氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱｲｻﾞﾜ　ｹｲｿﾞｳ 相澤　啓三	男	1929 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・スポーツ	詩人・評論家 「朝日ジャーナル」副編集長、美術図書編集長、「アサヒカメラ」編集長などを経て朝日新聞を退職 『マンゴー幻想』で第35回高見順賞受賞 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『北方』(昭森社、1962) 『声の森・氷の肋』(昭森社、1963) 『オペラの快楽』(洋泉社、1995) 『マンゴー幻想』(書肆山田、2004) ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p312）	2014/9/11	甲府
ｱｲﾀﾞ　ﾕｳｽｹ 会田　雄亮	男	1931 ｜	東京都	東京都	『現代日本人名録2002』	芸術・スポーツ	陶芸家 東北芸術工科大学学長 ファエンツァ国際陶芸コンペ金賞 日本インテリアデザイン協会賞 （『現代日本人名録2002』）	『会田雄亮』（講談社、1987）	『現代日本人名録2002-1』（日外アソシエーツ、2002、p16） 「陶Vol.1」（京都書院、1992）	2012/8/21	おしの
ｱｲﾊﾗ　ﾁｻﾄ 相原　千里	男	1940 ｜	櫛形町	南アルプス市	『山梨　太宰治の記憶』	文学	山梨文芸協会・山梨県郷土数学研究会・やまなし金子文子研究会・山梨近代史の会 （『山梨　太宰治の記憶』）	『いのちをつぐ故郷』（山梨ふるさと文庫、2003） 『夜叉神峠を越えて第1部』（山梨ふるさと文庫、2004） 誰がための祖国』（芙蓉書房、2007） 『山梨太宰治の記憶』（山梨ふるさと文庫、2011）ほか	「山梨日日新聞」（2007.9.18、17面、2011.9.26、7面）	2012/12/21	櫛形
ｱｵｷ ﾋﾄｼ 青木　人志	男	1961 ｜	富士吉田	富士吉田	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『グラフィック法学入門』	社会科学	一橋大学大学院法学研究科教授。一橋大学法学部（1984年）卒。一橋大学大学院法学研究科助教授などを経て、2002年教授。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『グラフィック法学入門』（新世社、2012年）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012年、p186）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱｵﾔｷﾞ ﾐｽﾞﾎ 青柳　瑞穂	男	1899 ｜ 1971	市川大門町	市川三郷町	『山梨百科事典』	文学	フランス文学者 骨董収集家 （『山梨百科事典』）	『ささやかな日本発掘』（新潮社、1960） 『壷のある風景』（日本経済新聞社、1970）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p8） 『青柳瑞穂骨董のある風景』（みずず書房、2004） 『青柳瑞穂の生涯』（新潮社、2000） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p200）	2009/10/30	市川三郷
ｱｶｵ ﾖｼｵ 赤尾　好夫	男	1907 ｜ 1985	石和町	笛吹市	『山梨百科事典』	産業	旺文社社長、テレビ朝日名誉会長、文化放送会長。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』） 日本における受験出版の先駆 （『山梨百科事典』）	『若い人のために』（洋々社、1955） 『忘れられぬ名言』（旺文社、1978） 『若い人におくることば』（旺文社、1982）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p8） 『石和町誌 2』（石和町、1991、p345～349） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p3） 『東八メモリーズ』（東八代広域行政事務組合、2002、p1～10）	2012/8/20	石和
ｱｷﾔﾏ ｷﾖｼ 秋山　樹好	男	1899 ｜ 1981	大草村	韮崎市	『山梨百科事典』	自然科学・医学	県内で小学校訓導、師範学校訓導、小学校長、甲府市立図書館長、山梨生物同好会長。 1969年文化功労賞・翌年勲5等瑞宝章などに表彰される。 （『山梨百科事典』）	『植物観察図集』（秋山樹好、1977） 『山梨県巨樹名木誌』（秋山樹好、1974）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p12）	2012/8/5	韮崎
ｱｷﾔﾏ ｻﾜｺ 秋山　佐和子	女	1947 ｜	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	文学	歌人。「玉ゆら」代表。 第1回日本歌人クラブ評論賞受賞。 歌人三ケ島葭子の研究で知られる。 十月会、現代歌人協会理事、日本文芸家協会会員。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』	『空に響る樹々』（砂子屋書房、1986） 『羊皮紙の花』（砂子屋書房、2000） 『歌ひつくさばゆるされむかも』（TBSブリタニカ、2002） 『秋山佐和子歌集』（砂子屋書房、2004） 『樋口一葉』（山梨日日新聞社、2005） 『彩雲』（砂子屋書房、2005） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p5） 『現代短歌大事典』（三省堂、2000、p10～11）	2009/1/21	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱｷﾔﾏ ﾐｽﾞﾋﾄ 秋山　瑞人	男	1971 ｜	山梨県	山梨県	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『翻訳家じゃなくてカレー屋になるはずだった』 『コレクション戦争と文学 5』	文学	小説家・SF作家。 大学在籍中、金原瑞人の小説創作ゼミに在籍。「瑞人」のペンネームは教授の名前にちなむ。 （『翻訳家じゃなくてカレー屋になるはずだった』） 1998年『E. G. コンバット』でデビュー。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』） 2003年『おれはミサイル』で星雲賞日本短編部門受賞。 （『コレクション戦争と文学 5』）	『イリヤ空・UFOの夏①～④』（メディアワークス、2001～2003） 『E.G.コンバット』（メディアワークス、1998） 『おれはミサイル』（『コレクション戦争と文学 5』集英社、2011、p221～）	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p314） 『翻訳家じゃなくてカレー屋になるはずだった』（金原瑞人、牧野出版、2005、p195） （『コレクション戦争と文学 5』集英社、2011、p674～）	2014/9/11	甲府
ｱｻｶﾜ ｹｲﾀ 浅川　継太	男	1979 ｜	山梨市	山梨市	「山梨日日新聞」	文学	作家 2010年『朝が止まる』で第53回群像新人文学賞受賞。 （山梨日日新聞） 2014年『ある日の結婚』で第36回野間文芸新人賞候補。 （「山梨日日新聞」）	『ある日の結婚』（講談社、2014年） 『いまのあなたへ村上春樹への12のオマージュ』（NHK出版、2014年） 『ベスト・エッセイ2014』（光村図書出版、2014年） ほか	「山梨日日新聞」（2010.4.16、面、顔写真あり、2014.5.22、面、顔写真あり）	2014/12/12	山梨
ｱｻｶﾜ ﾀｸﾐ 浅川　巧	男	1891 ｜ 1931	甲村	北杜市 高根町	『山梨百科事典』	産業 芸術・スポーツ	林業技手。 朝鮮カラマツの養苗法「露天埋蔵法」の開発。 （『郷土史にかがやく人々』） 朝鮮陶磁、木工民具の研究家。 （『山梨百科事典』）	『朝鮮の膳』（八潮書店、1978、県立図書館所蔵） 『浅川巧全集』（草風館、1996） 『浅川巧日記と書簡』（草風館、2003） 『朝鮮民芸論集』（岩波書店、2003） 『朝鮮陶磁名考　復刻版』（草風館、2004）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p18） 『郷土史にかがやく人々』第19集 （青少年育成山梨県民会議、1993、p33～90） 「芸術新潮」（新潮社、1997年5月号、p3） 「ランデブー」（山本育夫事務所編、コミヤマ工業、2000年4月号、p32） 『朝鮮の土となった日本人』（高崎宗司著、草風社、1998） 『白磁の人』（江宮隆之著、河出書房新社、1994） 『韓国民芸の旅』（高崎宗司編著、草風館、2005、p18） 『浅川伯教の眼＋浅川巧の心』（伊藤郁太郎監修、里文出版、2011）	2012/8/3	たかね

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱｻｶﾜ　ﾀﾓﾂ 浅川　保	男	1945 ｜ ｜	福井県	福井県	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『偉大な言論人石橋湛山』	歴史・地理 社会科学	甲府在住、石橋湛山の研究家。 山梨平和ミュージアム-石橋湛山記念館理事長。 山梨県立大学講師。 山梨近代史の会幹事。 歴史教育者協議会全国委員。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『若き日の石橋湛山－歴史と人間と教育と』（近代文芸社、1993） 『知っておきたいあの戦争』（山梨ふるさと文庫、1995） 『偉大な言論人石橋湛山』（山梨日日新聞社、2008） 『石橋湛山の生涯と思想』（山梨平和ミュージアム、2010） ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p187） 『偉大な言論人石橋湛山』（山梨日日新聞社、2008、奥付） 『21世紀―山梨の100人』（山梨新報社、2002、p120～121）	2014/9/12	甲府
ｱｻｶﾜ　ﾉﾘﾀｶ 浅川　伯教	男	1884 ｜ 1964	甲村	北杜市 高根町	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	彫刻家・陶磁評論家。 山梨高等師範卒業後、1913年に朝鮮公立小学校訓導として渡韓。 朝鮮陶磁器の発掘に尽くす。 （『山梨百科事典』） 民芸運動の創始者、柳宗悦と弟、巧と共に1924年朝鮮民族美術館を開館させる。 （『浅川伯教と巧』）	『釜山窯と対州窯』（彩壺会、1930、県立図書館所蔵） 『陶器全集17　李朝』（平凡社、1971、県立図書館所蔵） 『世界陶磁全集13.14.16』（河出書房、1955～1958、国会図書館所蔵） 『李朝の陶磁』（座右宝刊行会、1956、国会図書館所蔵）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p18） 『郷土史にかがやく人々17集』（青少年のための山梨県民会議、1993、p55～80） 「芸術新潮」（新潮社、1997年5月号、p3） 「ランデブー」（山本郁夫事務所編、コミヤマ工業、2000年4月号、p32） 『韓国民芸の旅』（高崎宗司編著、草風社、2005、p11） 『浅川伯教と巧』（浅川伯教・巧兄弟を偲ぶ会、2002） 『浅川伯教・巧兄弟の心と眼－朝鮮時代の美』（大阪市立東洋 陶磁美術館ほか編、美術館連絡 協議会、2011）	2012/8/3	たかね
ｱｻｶﾜ　ﾖｼﾄﾐ 浅川　嘉富	男	1941 ｜	小淵沢町	北杜市	『神々の楽園　八ヶ岳』	哲学・宗教 歴史・地理	1965年　東京理科大学を卒業後、日本火災海上保険株式会社に入社。1999年　専務取締役在任中、退任。 地球・先史文明研究家/写真家 「超古代文明」「UFO」「霊的世界」の研究を生涯のライフワークとして取り組む傍ら、世界各地の遺跡や南極・北極などの秘境を訪ね、貴重な写真を撮影し続けている。 （『最後の楽園　PERU』）	『霊性の目覚め』（近代文芸社、1994） 『謎多き惑星地球　上下』（徳間書店、2002） 『恐竜と共に滅びた文明』（徳間書店、2004） 『人間死んだらどうなるの』（中央アート出版社、2005） 『最後の楽園　PERU』（あおば出版、2006） 『神々の楽園　八ヶ岳』（ヒカルランド、2012）	『神々の楽園　八ヶ岳』（表紙裏、顔写真あり） 浅川嘉冨のホームページ http://www.y-asakawa.com/ （2012.08.10確認）	2012/8/10	小淵沢

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱｻﾋﾅ　ﾁｮｳﾖｳ 朝夷　晁陽	男		南部町	南部町	『南部地区における明治の群像』 『南部町誌』	歴史・地理	生家は醤油醸造業。独学で漢学を学ぶ。 1875年、地券下調総代に任命され、南巨摩郡下の調査記録「巡回滞留日課録」「巡回滞留日誌録」を残す。近藤喜則の殖産社にも参加し、大蔵省印刷局との交渉日記も残されている。 1883年、県会議員に当選。 （『南部町誌』）		『改定南部町誌　上巻』（南部町、1999、p963） 『南部町誌』（南部町、1964、p611）	2012/8/14	南部
ｱｼｻﾞﾜ　ｼﾝｼﾞ 芦澤　新二	男	1924 ｜ 1989	西野村	南アルプス市	『天愛不息』 「山梨日日新聞」	社会科学	三和テッキ社長。 東京国際貿易会社会長、日本青年会議所副会長、東京青年会議所理事長、鉄道電化協会理事ほか。 古典籍の収集家として知られ、特に『伊勢物語』については『鉄心斎文庫・伊勢物語古注釈叢刊』（八木書店、1988～）を刊行した。 （『天愛不息』）	『芦沢新二対談集』（三和新聞社、1984） 『未開の国文明の国』（三和新聞社、1964）	『天愛不息』（故芦澤新二追悼集編集委員会、三和テッキ株式会社、1990、p288～294） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p13） 「山梨日日新聞」（1989.1.22 19面）	2012/8/1	白根
ｱﾂﾐ　ﾌﾎｳ 渥美　芙峰	男	1893 ｜ 1973	河口村	富士河口湖町	『富士北麓と文人たち』	芸術・スポーツ	日本南画院　岸浪百草居に師事、日本画の革新的絵画の進歩発展に尽くす。 （『富士北麓と文人たち』）	『文は人なり』（文は人なり発行所1946～） 『俳誌と画』（文は人なり会） 『櫨』（櫨発行所） 『俳句の生れる原理と鑑賞の諸問題』（文は人なり発行所、1948） 『雨読帖』（芙峰画譜刊行会、1960） 『俳句維新』（勝田印刷株式会社出版部、1943）	『富士北麓と文人たち』（内藤成雄　著、ぎょうせい、1986年、p133） 『河口湖町文化のあゆみ』（河口湖町教育委員会、1978年、p111）	2012/8/16	富士河口湖
ｱﾄﾍﾞ　ｶｵﾙ 跡部　薫	男	1925 ｜ 2009	武川村	北杜市	『句集　枯木星』 『句集　一里塚』	文学	武川村役場総務課長を長く勤め、1984年退職 武川村文化協会俳句部会所属 （『句集枯木星』）	『句集　枯木星』（旭ファースト、2001） 『句集　一里塚』（旭ファースト、2005）	『句集　枯木星』（序、p151）	2012/7/30	むかわ

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱﾅﾐｽﾞ ﾄﾓｼﾞﾛｳ 穴水　朝次郎	男	1836 ｜ 1899	甲斐国巨摩郡田之岡村	南アルプス市	『八田村誌』	社会科学	治山・治水、農業・商工業の振興発展に尽力 釜無川堤防の整備に県土木課長として尽力 前釜無川の氾濫を防ぐのに尽力 （『八田村誌』） 稲作試験場や製糸場を設立 （『山梨百科事典』）	『山梨県史　資料編14』「穴水朝次郎発書簡」（山梨県、山梨日日新聞社、1996、p344～345）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1972、p21） 『郷土に尽した人々』（清水小太郎、1976、p29） 『八田村誌』（八田村、1972、p266、p344） 『八田村誌』（八田村、2003、p175～178顔写真あり、p369～370） 『山梨県議会史』（山梨県議会、1970、p1382） 『中巨摩郡誌』（山梨県中巨摩郡聯合教育会、東京名著出版、1977、第十三章 人物・褒章誌 p51） 「広報南アルプス」（南アルプス市、2011.6、12面、顔写真あり）	2012/8/17	八田
ｱﾅﾐｽﾞ ﾖｳｼﾁ 穴水　要七	男	1875 ｜ 1929	旭　村	韮崎市	『山梨百科事典』	社会科学	実業家。 小野家に生れ金手町穴水家に養子となる。家業の傍ら、富士製糸(株)政友会衆議議員を務める。 （『山梨百科事典』）		『韮崎市誌下巻』（韮崎市誌編纂委員会編、1979、p424） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p31） 『新編甲州財閥物語』（斎藤芳弘著、山梨新報社、2000、p208） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p144）	2012/8/5	韮崎
ｱﾏﾉ ｹﾝ 天野　建	男	1928 ｜ 2005	大月市	大月市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学	1991～2003年、第5代山梨県知事。 「元祖 草の根知事」と呼ばれる。 1979年から3期、石和町長。 石和温泉病院理事長。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『山は青く水は清く』（ぎょうせい、1996） 『自らのために計らわず』（三省堂、1990） 『明日の山梨』（山梨ふるさと文庫、2000） 『天無私』（山梨ふるさと文庫、2004）	『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p16～17） 『明日の山梨の発展のために』（内外情勢調査会、2002） 『幸住県やまなし』（内外情勢調査会、1993） 『山梨新時代の「創世」に向けて』（内外情勢調査会、2001） 『天野建と「草の根」の奇跡』（岩崎正吾著、山梨ふるさと文庫、1991） ほか	2012/8/20	石和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱﾏﾉ ｼｹﾞﾉﾘ 天野　重知	男	1910 ｜ 2004	忍野村	忍野村	『北富士入会の闘い』 『北富士演習場と天野重知の夢』 「山梨日日新聞」	歴史・地理 社会科学	忍草入会組合長 忍野村村長 北富士闘争指導者 （『北富士入会の闘い』）	『富士における望月氏の四つの大罪』（忍草入会組合、1992）	『北富士入会の闘い』（忍草母の会事務局、御茶の水書房、2003） 『北富士演習場と天野重知の夢』（斑目俊一郎、彩流社、2005） 「山梨日日新聞」（2004.1.6、22面）	2012/8/21	おしの
ｱﾏﾉ ｾﾝ 天野　宣	男	1934 ｜	甲府市	甲府市	「天野宣公式サイト」 （http://www2.nns.ne.jp/ent/wataiko）	芸術・スポーツ	和太鼓・篠笛奏者 甲府無形文化財指定保持 第1回甲府市市民栄誉賞受賞 （「天野宣公式サイト」）	CDアルバム「ゆらぎ」（天野宣＆阿羅漢、2005） 「ルネッサンス」（天野宣＆阿羅漢、2002） 「zipangu」（天野宣＆阿羅漢、2002） ほか	天野宣公式サイトhttp://www2.nns. ne. jp/ent/wataiko （2012.6.22確認）	2012/6/22	甲府
ｱﾏﾉ ﾋｻｼ 天野　久	男	1890 ｜ 1968	塩山	甲州市	『山梨百科事典』 『天野久の生涯』	社会科学	政治家・実業家 1919年山梨酒造㈱創立 1940年笹一酒造店設立 1946年衆院選当選、連続3期 1951年山梨県知事当選 笹子御坂自動車トンネル、富士山有料道路などを建設 従3位勲2等旭日重光賞 （『山梨百科事典』） 天野建氏の父 （『天野久の生涯』）		『天野久の生涯』（天野久翁顕彰会、1973） 『甲州人物風土記』（高橋賀寿雄、1973、p8～14） 『平成・昭和に活躍する山梨県人』（かいじしんぶん、1998） 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p36） 『'91山梨県知事選天野建と「草の根」の奇跡』（星雲社、1991、p43）	2012/8/21	塩山
ｱﾏﾉ ﾕｲﾅ 天野 ゆいな	女	1994 ｜	山梨県	山梨県	『さながら駆けし破軍の如く』 『山梨県人物・人材リスト2013』	文学	1994年10月30日生まれ。 趣味は読書、書道、音楽鑑賞。 （『さながら駆けし破軍の如く』） 本名、天野 結生。 中学3年の平成21年『さながら駆けし破軍の如く』で講談社X文庫ホワイトハート新人賞を受賞してデビュー。 （『山梨県人物・人材リスト2013』）	『さながら駆けし破軍の如く』（講談社 2009） 『月は腕に歴史を抱き』（講談社 2010）	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p317） 『さながら駆けし破軍の如く』（講談社 2009、奥付）	2014/10/3	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱﾏﾉ ﾖｼﾃﾙ 天野　義輝	男	1914 ｜ 1993	忍野村	忍野村	「山梨日日新聞」 「広報　忍野」	社会科学	教育者、忍野村村長 忍野村名誉村民第3号 勲五等双光旭日章 （「広報　忍野」		「広報　忍野」145号（忍野村、1993.3、p4） 「山梨日日新聞」（1993.1.30、17面）	2012/8/21	おしの
ｱﾐﾉ ﾖｼﾋｺ 網野　善彦	男	1928 ｜ 2004	御坂町	笛吹市	『追悼記録網野善彦』	歴史・地理	歴史家。 日本中世史、日本海民史専攻。神奈川大学教授。日本常民文化研究所所員。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』） 山梨県文化財保護審議委員、山梨県史編さん委員会委員、山梨県立博物館顧問などを務めた。 （『甲斐の歴史をよみ直す』）	『異形の王権』（平凡社、1986） 『甲斐の歴史をよみ直す』（山梨日日新聞社、2008） 『日本の歴史をよみなおす』（筑摩書房, 2005） 『網野善彦列島の歴史を語る』（本の森、2005） 『網野善彦著作集』（岩波書店、2007～2009年） ほか	「ザやまなし」（山梨日日新聞社、1998年8月号、p2～3） 「山梨日日新聞」（2004.3.5、16面、顔写真あり、2004.3.27、7面、2007.6.20、11面、顔写真あり） 『僕の叔父さん網野善彦』（集英社、2004） 『網野善彦を継ぐ。』（講談社、2004） 『追悼記録網野善彦』（洋泉社、2006） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p188～190） ほか	2014/11/27	県立
ｱﾒﾐﾔ ｹｲｼﾞﾛｳ 雨宮　敬次郎	男	1846 ｜ 1911	塩山	甲州市	『山梨百科事典』	産業	起業家・社会実業家 1888年甲武鉄道取締役就任 1903年日本防腐木材会社設立 （『天下の雨敬』） 日本鋳鉄会社社長 東京商品取引所理事長 （『山梨百科事典』）	『過去六十年事蹟』（武蔵野社、1977）	『天下の雨敬』（情報山梨企画、1991） 『軽便王国雨宮』（丹沢新社、1972） 『郷土史にかがやく人々　集合編』（青少年のための山梨県民会議、1974） 『天下の雨敬、明治を拓く』（河出書房新社、2012） 『鉄道王雨宮敬次郎ど根性一代』（東洋出版、2010）	2012/8/21	塩山
ｱﾒﾐﾔ ﾀｹｽｹ 雨宮　竹輔	男	1860 ｜ 1942	塩山	甲州市	『山梨百科事典』	産業	デラブドウ普及の先駆者 ブドウ栽培とブドウ酒醸造の技術を研究 1930年奥野田村長就任 （『山梨百科事典』）		『デラ葡萄の父雨宮竹輔翁』（雨宮竹輔翁頌徳碑建立委員会、1956） 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p41） 『郷土史にかがやく人々　集合編Ⅲ』（青少年のための山梨県民会議、1974、p339） ほか	2012/8/21	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱﾒﾐﾔ　ﾅｵｺ 雨宮　尚子	女	1971 ｜	一宮町	笛吹市	「旅館すずめや」	芸術・スポーツ	イラストレーター ２００２年ボローニャ国際絵本原画展入選	絵本『旅館すずめや』(白泉社、2009年4月） 『旅館すずめや　てくてく遠足日和』（白泉社、2009年10月）	『旅館すずめや』	2014/11/14	一宮
ｱﾒﾐﾔ　ﾋｺﾍﾞｴ 雨宮　彦兵衛	男	1839 ｜ 1895	下岩崎村	甲州市	『山梨百科事典』	産業	（雨宮一陽）岩崎村名主。明治５年から祝村戸長となる。 明治９年頃、政府の勧告により、大日本葡萄酒株式会社を創設。土屋龍憲、高野正誠をフランスに派遣する。二人の帰国後、日本ではじめて葡萄酒の製造を開始する。 （『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』）	『甲州葡萄手引草』（雨宮彦兵衛、1885）	『ぶどう酒物語』（山梨日日新聞社、1978、p58～） 『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』（勝沼図書館、2007） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p41）	2012/8/21	勝沼
ｱﾒﾐﾔ　ﾖｳｺ 雨宮　洋子	女	1945 ｜	甲府市	甲府市	「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	箏曲家 「桐音会」主宰 ロシア文学者亀山郁夫と従兄弟 「花の色は」などを作曲 （「菅垣」） 甲府市民文化奨励賞受賞。 （山梨日日新聞1999.12.9）	CD「菅垣－雨宮洋子独奏 箏の世界」（fontec、2005）	CD『「菅垣」創作のあゆみ』（fonetec、2005） 「山梨日日新聞」（1999.12.9.5面、顔写真あり） 「山梨日日新聞」（2005.5.4、9面、顔写真あり）	2014/9/17	甲府
ｱﾒﾐﾔ　ﾘｭｳｺｳ 雨宮　柳香	男	1933 ｜	甲府市	甲府市	『条痕』	文学	山梨県芸術祭川柳部門優秀賞受賞10回 第3回甲信交流川柳大会第1位 第4回エクラン大賞エッセー最優秀賞受賞 （『条痕』）	『条痕』（雨宮柳香、2004）	『条痕』（雨宮柳香、2004、奥付）	2014/11/27	竜王

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱﾔﾉｺｳｼﾞ　ｷﾐﾏﾛ 綾小路　きみまろ	男	1950 ｜	鹿児島県	鹿児島県	『きみまろ流』	芸術・スポーツ	拓殖大学商学部卒業。 司会業、漫談師。 富士河口湖町特別町民 （『きみまろ流』）	『きみまろ流』(PHP研究所、2003）、 『有効期限の過ぎた亭主・賞味期限の切れた女房』(PHP研究所、2002） 『失敗は顔だけで十分です』(PHP研究所、2006） 『こんな夫婦に誰がした』(PHP研究所、2006） 『こんな女房に誰がした』（PHP研究所、2005） 『きみまろ！』(ベストセラーズ、2004）	「朝日新聞」(2004.5.9)、 「産経新聞」(2004.5.9)、 「毎日新聞」(2004.5.9)、	2012/8/16	富士河口湖
ｱﾕｶﾜ　ｾｲｿﾞｳ 鮎川　省三	男	1892 ｜ 1992	大河内村	身延町	『広報みのぶ』 『山梨県剣道史』	芸術・スポーツ	1923年、大和尋常小学校校長を務めて以来、各小中学校校長を歴任。 1949年退職後は旧大河内村などの教育長ほか公職を歴任。 長年にわたり山梨県剣道連盟の役員を務め、のち名誉会長。 鮎川杯による奨励など、後進の育成に努める。 1979年、全日本剣道連盟より範士の称号を授与された。 1939年から5度の叙勲を受け、1969年には勲五等瑞宝章受章。旧身延町名誉町民。 （『広報みのぶ』）	『身延町誌』 （身延町役場・1970、p1046～第十六編「町民の記録」共著） 『山梨県剣道史』（山梨県剣道連盟、1977、p145、248　）	『山梨の剣道』（山梨県剣道連盟、2004、p191） 「山梨日日新聞」 （1992.2.7/14面） 「広報みのぶ」 身延町名誉町民に鮎川省三氏 （身延町役場　№321、　1992年3月号、2面　写真あり）	2014/12/12	身延
ｱﾘｲｽﾞﾐ　ｻﾀﾞｵ 有泉　貞夫	男	1932 ｜	市川大門町	市川三郷町	『山梨の近代』 『山梨近代史論集』	歴史・地理 社会科学	京都大学大学院博士課程満期退学後、国立国会図書館司書に採用され、憲政資料室などに勤務。 東京商船大学教授、東大・京大非常勤講師を歴任。 1989年より、山梨県史編さん専門委員となる。 （『山梨の近代』、『山梨近代史論集』）	『やまなし明治の墓標』（吉川弘文館、1979） 『星亨』（朝日新聞社、1983） 『山梨の近代』（山梨ふるさと文庫、2001） 『山梨の百年』（山川出版社、2003） 『山梨近代史論集』（岩田書院、2004）	『山梨の近代』 『山梨近代史論集』	2009/1/20	市川三郷

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｱﾜｼﾞ　ｲﾁﾛｳ 淡路　一朗	男	1927 ｜	甲西町	南アルプス市	『山梨県人物人材情報リスト2011』	文学	元山梨県議、農協理事、甲西町長に2選、平成7年山梨県議に当選1期つとめる。11年落選（『山梨県人物人材情報リスト2011』） 2006年『赤い大地』で中村星湖特別賞受賞（「山梨日日新聞）	『赤い大地』（やまなしふるさと文庫2005） 『角倉了以と富士川』（やまなしふるさと文庫2011）	『山梨県人物人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ2011.p26）　「山梨日日新聞」（2006.9.23、24面）	2013/1/19	甲西
ｱﾝﾄﾞｳ　ﾐｷｴ 安東　みきえ	女	1953 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	児童文学作家。 本名：安東美貴恵。 1994年『ふゆのひだまり』で第11回小さな童話大賞受賞。 2001年『天のシーソー』で第11回椋鳩十児童文学賞受賞。 2007年に刊行した『頭のうちどころが悪かった熊の話』は大人が読んでも楽しめるユーモアと皮肉に富んだ物語で話題となる。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『どこまでいってもはんぶんこ』(ひかりのくに、1996) 『天のシーソー』(理論社、2000) 『頭のうちどころが悪かった熊の話』(理論社、2007) 『まるまれアルマジロ！』(理論社、2009) ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p317） 「山梨日日新聞」（2009.1.13、9面）	2014/9/14	甲府
ｲ　ﾔﾝｼﾞ 李　良枝	女	1955 ｜ 1992	西桂町	西桂町	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	小説家、韓国舞踊家。本名、田中淑枝。早稲田大学社会科学部中退、ソウル大学国語国文学科卒。『由熙（ゆひ）』で第100回芥川賞受賞。1989年ソウルで、弟子入りしていた金淑子の公演に出演する。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『かずきめ』（講談社、1983） 『刻』（講談社、1985） 『由熙』（講談社、1989） 『石の声』（講談社、1992）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p317、515） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸出版、1993、p232）	2014/11/25	富士吉田
ｲｲｼﾞﾏ　ｼｹﾞﾙ 飯島　茂	男	1868 ｜ 1953	東山梨郡 春日居村	笛吹市	『春日居町誌』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学 自然科学・医学	陸軍軍医、陸軍軍医総監。（『山梨県人物・人材情報リスト』『春日居町誌』）	『行軍病論』（南江堂書店、1912） 『硯墨新語』（雄山閣出版、1999復刻版） 『日下部町誌』（日下部町役場、1952）	『春日居町誌』（春日居町、1988、p1362～1373） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、 p28）	2012/8/20	春日居

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｲｲｼﾞﾏ　ｼｽﾞｵ 飯島　志津夫	男	1934 ｜ 2007	東京都	東京都	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	写真家。1969年山梨日日新聞紙上に東京から富士山頂までをテーマに45回の連載を発表。1976年～80年個展「富士山」を開催。日本カメラ社年度賞（1962年）、中華民国国際写真サロン金賞（1985年）、富士吉田文化功労賞（1987年）、芙蓉文化賞（第2回、1997年）受賞。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』、「山梨日日新聞」）	『富士山-その風土と参道-』（飯島志津夫著、研光社、1973） 『富士五湖風物誌』（萱沼英雄文、飯島志津夫写真、文一総合出版、1980） 『富士光彩』（飯島志津夫著、ぎょうせい、1986） 『ふじさん』（飯島志津夫写真、フレーベル館、1989） 『富士山の四季』（飯島志津夫著、日本カメラ社、1991）	「山梨日日新聞」（2007.11.21、27面）（2008.12.24、16面） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p435）	2014/11/25	富士吉田
ｲｲﾀﾞ　ｼﾛｳ 飯田　四郎	男	1932 ｜	山梨市	山梨市	『日本美術家事典』 『飯田四郎展図録』	芸術・スポーツ	画家 1987年「天上の詩」で第8回日伯現代美術受賞者展金賞受賞 （『飯田四郎展図録』）	『飯田四郎展図録』(1992) 『樹木を描く』(グラフィック社、1992) 『うつる』(福音館書店、1972)	『日本美術家事典』(オーアンドエムリミテッド、1995、p231)	2009/1/28	上野原
ｲｲﾀﾞ　ﾀﾞｺﾂ 飯田　蛇笏	男	1885 ｜ 1962	五成村 （小黒坂）	笛吹市	『山梨百科事典』	文学	俳人。別号「山盧（サンロ）」。本名、武治（タケハル）。「雲母」主宰。 （『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『山盧集』（雲母社、1932） 『山響集』（河出書房、1940） 『雪峡』（創元社、1951） 『美と田園』（育英書院、1941） 『旅行く　諷詠』（人文書院、1941） 『山盧随筆』（宝文館、1958） 『明丘舎句集』（1932） 『現代俳句の批判と鑑賞』（創元社、1950） 『現代俳句の批判と鑑賞　続』（創元社、1953） 『飯田蛇笏集成　第1巻～第7巻』（角川書店、1994～2002） ほか	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p25） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p29～30） 『東八メモリーズ』（東八代広域行政組合、2002、p41～53） 『境川村誌』（境川村、1978、p786～791） 『飯田蛇笏』（角川源義著、桜楓社、1980、p146～147） 『日本の詩歌　19』（中央公論社、1979） 『飯田蛇笏展』（山梨県立文学館、1992） ほか	2012/8/20	石和
ｲｲﾀﾞ　ﾌﾞﾝﾔ 飯田　文彌	男	1928 ｜	山梨市	山梨市	『山梨県の歴史』	社会科学	山梨県立高校教諭歴任 甲斐史学会委員 （『郷土史にかがやく人々』） 塩山市文化財審議会会長 山梨県文化財保護審議会有形文化財部会長 山梨県史編纂専門委員 2004年秋瑞宝双光章受章 （「山梨日日新聞」）	『山梨県の歴史』（山川出版社,1999） 『山梨の百年』（NHKサービスセンター甲府支所、1968） 『甲斐近世史の研究　上』（雄山閣、1974） ほか	『山梨県の歴史』（山川出版社、1973） 『郷土史にかがやく人々　集合編　Ⅰ』（青少年のための山梨県民会議、1974） 「山梨日日新聞」（2004.11.3、5面） ほか	2012/8/21	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｲｲﾀﾞ ﾘｭｳﾀ 飯田　龍太	男	1920 ｜ 2007	五成村 （小黒坂）	笛吹市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	俳人、評論家。 「雲母」主宰。 飯田蛇笏の四男。 （『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『新編　飯田龍太読本』（富士見書房、1990） 『地名俳句歳時記』（富士見書房、1990） 『甲斐の四季』（実業之日本社、1983） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p30～32） 『飯田龍太の四季』（福田甲子雄著、富士見書房、2001） 『飯田龍太読本』（角川書店、1978） 『飯田蛇笏』（角川源義著、桜楓社、1980、p146～147） 『境川村誌』（境川村、1978、p786～791）	2012/8/20	石和
ｲｲﾉ　ｻﾝｳ 飯野　燦雨	男	1920 ｜ 2004	飯野村	南アルプス市	『南アルプスの四季』 『わが故郷の大東亜戦争』 「山梨日日新聞」	文学	俳人。 本名（猛）。「雲母」「白露」同人。 元白根町議会議長。 1954年県芸術祭賞受賞、1988年文化功労実賞受賞。 （『わが故郷の大東亜戦争』）	『黄落』（創風社、1983） 『明けゆく扇状地』（創風社、1984） 『燦雨俳話』（創風社、1984） 『山柿』（創風社、1989） 『燦雨俳句選集』（卯辰山文庫、1992） 『わが故郷の大東亜戦争』（飯野燦雨、2002） ほか	『南アルプスの四季』（飯野燦雨、山梨日日新聞社、2003、p5） 『わが故郷の大東亜戦争』（飯野燦雨、2002、p335～338） 「山梨日日新聞」（2004.3.16、24面）	2012/7/11	白根
ｲｶﾞﾗｼ　ﾂﾄﾑ 五十嵐　勉	男	1949 ｜	甲府市	甲府市	『鉄の光』 『山梨県人物・人材情報リスト2009』 「山梨日日新聞」	文学	編集者・作家。 本名：渡辺政義。 「アジアウェーブ」編集長。 1979年　『流謫の島』で第2回群像新人長編小説賞受賞。 （『鉄の光』） 作家集団「塊」メンバー（『山梨県人物・人材情報リスト2009』）	『微笑みの国タイ』（アジア文化社、1995） 『鉄の光』（健友館、2002） 『緑の手紙』（アジア文化社、1999） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2009』（日外アソシエーツ、2008、p28～29） 「山梨日日新聞」（1993.4.20、11面）	2012/6/22	甲府
ｲｹﾀﾞ　ﾄｼｵ 池田　敏雄	男	1937 ｜	都留市	都留市	「広報ふじよしだ」	歴史・地理 文学	東洋大学法学部卒。 本業の高校教師のかたわら、山梨県の近世史を研究。 1975年、東京大学文学部考古学研究室に派遣される。30年にわたって、江戸の国学者・歌人賀茂季鷹と『富士日記』について研究する。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『賀茂季鷹富士日記の研究』（富士山大社小御岳神社、1979） 『平成「富士日記」の旅』（山梨ふるさと文庫、1996） 『国学者歌人賀茂季鷹「富士日記」の研究』（武蔵野書院、1997） 『風樹の嘆き』（朱宮義長、1997） 『富士北麓と母』（池田敏雄、2001） 『教師』（池田敏雄、2003） ほか	「広報ふじよしだ」（2004.4、p18） 『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p29）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｲｼｶﾜ　ｼｹﾞﾄ 石川　重人	男	1955 ｜	塩山市	甲州市	『21世紀山梨の100人』	技術	建築士 伝匠舎・石川工務店3代目社長 （『21世紀山梨の100人』）		『21世紀山梨の100人』（山梨新報社、2003、p68） 「山梨日日新聞」（1994.8.8　4面）　「伝匠舎HP」 http://www.densho-sha.co.jp/ （2012/8/7確認） 「職人がつくる木の家ネット」HP （つくり手インタビュー第27回） http://kinoie.net/interview_271.html（2012/8/7確認）	2012/8/21	塩山
ｲｼｶﾜ　ﾋﾛｼ 石川　博	男	1957 ｜	甲府市	甲府市	「山梨日日新聞」 「イマジネーション」 『南総里見八犬伝』	歴史・地理	駿台甲府小学校校長。 日本近世文学会、山梨郷土研究会等に所属。 （「イマジネーション」第9号） 慶応義塾大学卒業。専門は近世文学。（『南総里見八犬伝』）	『南総里見八犬伝』（編者、角川書店、2007） 「山県大弐をどう捉えるか」（「山梨学院生涯学習センター研究報告」第25輯、山梨学院大学生涯学習センター、2011） 「魯文「甲府地名くらべ」の翻刻・解題」（「甲斐」第125号、山梨郷土研究会、2011） 「義理か人情か正義か愛か」（「イマジネーション」第9号、山梨文芸協会、2012） ほか	「山梨日日新聞」（2010.2.2、9面、顔写真あり） 「イマジネーション」第9号、山梨文芸協会、2012） 『南総里見八犬伝』（角川書店、2007、奥付）	2014/11/27	竜王
ｲｼﾀﾞ　ﾀｶｼ 石田　高	男	1937 ｜	大和村	甲州市	『山梨の奇岩と奇石』	自然科学・医学	地質学者 （『山梨の奇岩と奇石』）	『山梨の奇岩と奇石』（山梨日日新聞、2002） 『山梨の自然をめぐって』（築地書館、1984）	『山梨の奇岩と奇石』（奥付）	2012/8/21	大和
ｲｼﾊﾗ　ﾅｵﾀﾛｳ 石原　直太郎	男	1861 ｜ 1916	南部町	南部町	『南部町誌』 『南部地区における明治の群像』	歴史・地理	蒙軒学舎に学ぶ。 同志社大学卒業。 軍役につく。 睦合村長、県議会委員、県参事会員、南部銀行頭首を歴任。 （『南部地区における明治の群像』）		『改訂南部町誌　下巻』（南部町、1999、p396） 『南部地区における明治の群像』（渡辺修孝著、渡辺修孝、2000、p15）	2012/8/14	南部

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｲｼﾊﾗ　ﾊﾂﾀﾛｳ 石原　初太郎	男	1870 ｜ 1931	松島村 （敷島町）	甲斐市	『山梨百科事典』	産業 自然科学	地質学者。東京帝国大学卒業後、山口、島根、山形で中学校校長を歴任。 1921年山梨県嘱託となり県内一帯の地質および動植物の調査研究ならびに景勝地開発事業に従事して山梨県の観光開発に大きな功績を残した。 嗣子石原明は数学者、理博東大教授。娘美知子は太宰治夫人。 （『山梨百科事典』）	『御嶽昇仙峡と其奥』（上田泰文堂、1930） 『富士の研究5』（古今書院、1928） ほか	『山梨百科事典』 （山梨日日新聞社、1989、p58） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』 （日外アソシエーツ、2010、p39） 『郷土史にかがやく人々』第13集（青少年のための山梨県民会議、1982、p1～23、p1に顔写真、p7に家系図あり） 「ランデブー」16号（コミヤマエ業、2003年10月号、p36～47） 「甲斐路」35号 （山梨郷土研究会、1979、p16～17） ほか	2014/11/21	敷島
ｲｼﾊﾗ　ﾌﾐｵ 石原　文雄	男	1900 ｜ 1971	市川大門町	市川三郷町	『山梨百科事典』	文学	第13回芥川賞候補 （『山梨百科事典』）	『断崖の村』（高須書房、1946） 『太陽樹』（文昭社、1941）	『山梨百科事典』 （山梨日日新聞、1989、p58） 『山梨の文学』 （山梨日日新聞社、2001、p212） 『山梨の作家　2』 （山梨ふるさと文庫、1995、p9）	2009/10/30	市川三郷
ｲｼﾞﾘ　ｶｽﾞｵ 井尻　千男	男	1938 ｜	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	社会科学	評論家、コラムニスト。 拓殖大学日本文化研究所所長。 元・日本経済新聞編集局文化部編集委員。 2008年山梨市根津記念館館長に任命される。 『劇的なる精神・福田恒存』で第8回中村星湖賞受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『産業知識人の時代』（PHP研究所1982） 『文章表現の研究』（日本エディタースクール出版部、1992） 『自画像としての都市』（東洋経済新報社、1994） 『劇的なる精神・福田恒存』（日本教文社、1994　徳間書店、1998） 『言葉を玩んで国を喪う』（新潮社、1995） 『書に依りて世を論ず』（新潮社、1996） 『漫録おやじ日本を叱る』（新潮社、2000） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p37～38）	2009/1/21	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｲｿｶﾞｲ　ﾏｻﾖｼ 磯貝　正義	男	1912 ｜ 2008	岐阜県	岐阜県	『甲斐源氏と武田信玄』 「山梨日日新聞」	歴史・地理	武田氏研究の第一人者。 2002年『甲斐源氏と武田信玄』で野口賞受賞。 『山梨県史』編さん委員会副会長・古代部会長をつとめた。 （「山梨日日新聞） 山梨大学教授、山梨県立考古博物館館長などを歴任。 武田氏研究会会長。 （『甲斐源氏と武田信玄』）	『甲斐源氏と武田信玄』（岩田書院、2002） 『定本武田信玄』（新人物往来社、1978） 『山梨県の歴史』（飯田文弥と共著、山川出版社、1977） 『武田信玄のすべて』（磯貝正義編、新人物往来社、1978） ほか	『甲斐源氏と武田信玄』（奥付） 「山梨日日新聞」（2008.4.5、16面、2008.7.26、31面顔写真あり） 『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p193） ほか	2014/10/3	甲府
ｲﾁｶﾜ　ﾌﾞﾝｿﾞｳ 市川　文蔵 （保貫）	男	1864 ｜ 1935	甲西町	南アルプス市	『山梨百科事典』	社会科学	政治家、企業家。 県会議員、衆議院議員などに当選。 市川銀行、峡西電力会社社長、山梨貯蓄銀行取締役などを歴任。（『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p67）	2012/8/21	甲西
ｲﾃﾞ　ﾜｼﾞｭｳ 井出　和重	男	1882 ｜ 1949	清春村鳥久保	北杜市	『清春村誌』 『山梨百科事典』	社会科学	郷土産業の振興に尽くす。 清春村村長。 県会議員。 （『山梨百科事典』）		『清春村誌』（井出藤太郎、1964、p364～366） 『長坂町誌(下)』（長坂町、1990、p1037,1039） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p78）	2013/1/30	ながさか

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｲﾄｳ　ｳﾀ 伊藤　うた	女	1868 ｜ 1934	穴山村	韮崎市	『韮崎市誌』 『山梨百科事典』	社会科学	教育家。 伊藤学園甲府湯田高等女学校の創設者。 神職守屋家に生れ、同村伊藤家に嫁した。30歳で未亡人となる。女性たちが技術を体得することの必要を感じ、明治33年甲府市代官町に山梨裁縫学校を開校。大正7年山梨実科高等女学校と改称。35年間にわたり学校経営に尽くした。 (『韮崎市誌』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p79) 『韮崎市誌下巻』(韮崎市誌編纂委員会、1979、p436) 『郷土史にかがやく人々 集合編』(青少年のための山梨県民会議、1974、p21～38) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p133～134) 『雪中梅花　伊藤学園100年の歩み』(山梨日日新聞社、2000) 『甲州人物風土記』(雨宮要七著、昭和書院、1973、p227～235) 『伊藤うた先生とその生涯』(伊藤学園校友会、1938)	2012/8/5	韮崎
ｲﾄｳ　ｹﾝｷﾁ 伊藤　堅吉	男	1908 ｜ 1987	伊勢 (三重県)	三重県	『富士の性典』 「広報かわぐちこ」	歴史・地理 社会科学		『河口湖畔船津今昔物語』(井出公済、1952) 『道志七里』(道志七里編纂資料募集委員会、1953)『富士講のおうた考』(富士高原開発、1963) 『富士の性典』(富士博物館、1964) 『性の石神』(山と渓谷社、1965) 『甲州性的伝説』(緑星社、1980) 『河口湖周辺の伝説と民俗』(緑星社、1980) 『甲斐性的民話』(緑星社、1983) 『河口湖の民話と伝説』(河口湖町文化財審議会、年代不詳) ほか	『富士の性典』 「広報かわぐちこ」(1988年2月号)	2012/8/16	富士河口湖
ｲﾄｳ　ｾｲｺｳ 伊藤　生更	男	1884 ｜ 1972	穴山村	韮崎市	『山梨百科事典』	文学	本名　基胤(もとたね)。 大正15年アララギに入会、斎藤茂吉に師事。昭和10年短歌誌「美知誌波」を創刊。昭和38年門弟たちの手により、愛宕山中腹に歌碑が建立された。 (『山梨百科事典』)	『作歌道』(美知思波、1949) 『甲斐之国』(美知思波、1965)) 『茂吉秀歌の鑑賞』(日本文芸社、1959)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p79) 『山梨の作家②』(山梨ふるさと文庫、1995、p153～157) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p160) 『山梨県立文学館開館記念展・山梨の文学』(山梨県立文学館、1989、p118)	2012/8/9	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｲﾄｳ ﾋﾛｼ 伊藤　洋	男	1940 ｜	市川大門町	市川三郷町	『山梨県人物・人材情報リスト2007』	技術 文学	前山梨大学副学長・工学博士。山梨大学名誉教授。NPO法人山梨情報通信研究所理事長。山梨県立大学理事長兼学長。（『山梨県人物・人材情報リスト2007』）	『最新コンピュータネットワークがわかる』（技術評論社、2002） 『河川文化21巻』(川と芭蕉、2006) 『えんぴつで奥の細道』（ポプラ社、2006）	『山梨県人物・人材情報リスト2007』(日外アソシエーツ、2006、p38)	2012/7/25	玉穂
ｲﾅﾊﾞ ｾｲｳｴﾓﾝ 稲葉　清右衛門	男	1925 ｜	茨城県	茨城県	『現代日本人名録2002』	技術 社会科学	（株）ファナック創業者、相談役名誉会長。 工学博士。 紫綬褒章、勲二等瑞宝章。 （『現代日本人名録2002』）	『黄色いロボット』（日本工業新聞社、1991） 『やさしいNC読本』（日本能率協会、1986） 『ロボット時代を拓く』（PHP研究所、1982） ほか	『現代日本朝日人物事典』（朝日新聞社、1990、p188） 『現代日本人名録2002-1』（日外アソシエーツ、2002、p782）	2012/8/21	おしの
ｲﾅﾑﾗ ﾊﾝｼﾛｳ 稲村　半四郎	男	1906 ｜ 2006	旧富士見村	笛吹市	『山梨興信録』	産業	農業研究家 生活改善運動の活動 元富士見村村長 （『山梨興信録』）	『年寄りのくらしを考える』（農文協、1977） 『むらの生きる先人の知恵』（農文協、1979） 『富士見よもやま話』（石和町立富士見小学校、1983）	『山梨興信録』（1979、山梨日日新聞社、p124）	2012/8/20	石和
ｲﾉｳｴ ﾀｹﾋﾛ 井上　武寛	男	1921	西八代郡六郷町	市川三郷町	『峠路』(星雲社)	文学	満州国立中央師道学院卒業 山梨県下小中学校の教諭・教頭・校長・上野原町教育長	『峠路』(星雲社、2011)	『峠路』(星雲社)	2014/12/1	上野原

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｲﾉｳｴ　ﾏｺﾄ 井上　真	男	1960 ｜	山梨県	山梨県	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	産業 技術 社会科学	農水省森林総合研究所を経て、東京大学大学院農学生命科学研究科教授。 この間、1987年から約3年間国際協力事業団の熱帯降雨研究プロジェクトに参加。 専攻分野は林業経済学、インドネシア地域研究。農学博士。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『コモンズの思想を求めて』 （岩波書店、2004、県立図書館所蔵） 『熱帯雨林の生活』 （築地書館、1991、県立図書館所蔵） 『焼畑と熱帯林』 （弘文堂、1995、県立図書館所蔵） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 （日外アソシエーツ、2010、p50） 『破壊から再生へアジアの森から』 （依光良三編、日本経済評論社、2003、奥付）	2014/11/21	敷島
ｲﾉｳｴ ﾔｽｱｷ 井上　康明	男	1952 ｜	韮崎	韮崎市	『峡谷』 『四方』	文学	俳人。 山梨県立文学館に学芸課長、学芸幹として勤務していた。（『山梨県立文学館年報 平成23年度』） 1970年代に俳句誌「雲母」入会、1992年「雲母」終刊。 1993年創刊の俳句誌「白露」創刊同人、副主宰。（『峡谷』） 2012年「白露」が終刊した後、2013年1月に創刊された「白露」の流れをくむ「郭公」を主宰。 （「郭公」） 山梨日日新聞社文芸欄俳句選者。 （「山梨日日新聞）	『四方』（花神社 2000） 『峡谷』（角川書店 2012）	『峡谷』（角川書店、2012、P222） 『山梨県立文学館年報 平成23年度』（山梨県立文学館、2012、P66） 「郭公」（郭公社、2013年1月創刊号、後記） （「山梨日日新聞、2014年10月27日）	2014/11/11	甲府
ｲﾏｲ ﾖｼﾌﾐ 今井　栄文	男	1911 ｜ 1984	富士吉田	富士吉田	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学	海上保安庁長官、新東京国際空港公団総裁。俳人。俳号は今井湖峯子。逓信省に入り、1954年海上保安庁に移る。1956年第5管区保安部長、1958年航空局監理部長、1960年航空局長、1963年運輸省官房長、1964年海上保安庁長官を歴任して、1965年退官。以後、新東京国際空港公団総裁、日本空港ビル取締役相談役を務めた。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』）		『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012年、p325） 「山梨日日新聞」（1999.6.22、13面）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｲﾏｶﾞﾜ ﾄｸｿﾞｳ 今川　徳三	男	1919 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材リスト2013』	文学	小説家。 本名、今川徳蔵。 日本文芸家協会、日本ペンクラブ、大衆文学研究会会員。 （山梨県人物・人材リスト2013』）	『隠密同心』（叢文社、2002） 『紅蓮の翼』（叢文社、2007） 『実録・山本勘助』（河出書房新社、2006） ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p325） 「山梨日日新聞」（2005.1.23、12面　顔写真あり） 『武田の軍略』（教育社、1987、奥付）	2014/10/3	甲府
ｲﾏﾑﾗ ﾃﾙﾋﾛ 今村　照廣	男	1944 ｜	田富町	中央市	『ピカソ“ゲルニカ”からのメッセージ』	芸術・スポーツ	山梨県の公立小・中学校の美術教師、校長として38年間勤務 （『ピカソ“ゲルニカ”からのメッセージ』）	『ピカソ“ゲルニカ”からのメッセージ』（日本文教出版、2005） 『高学年の美術教育』（百合出版、共著、1982） 『つっぱりたちの抵抗』（民衆社、共著、1987）	『ピカソ“ゲルニカ”からのメッセージ』（奥付）	2012/8/10	田富
ｲﾛｶﾜ ﾀﾞｲｷﾁ 色川　大吉	男	1925 ｜	千葉県	千葉県	『現代日本人名録2002-1』 『猫の手くらぶ物語』	歴史・地理	歴史家 東京大学文学部国史学科卒 東京経済大学名誉教授 「民衆史」の開拓、「自分史」の提唱などで注目を集める。 （『現代日本人名録　2002-1』 『猫の手くらぶ物語』）	『明治精神史』（講談社、1978） 『ある昭和史』（中央公論、1978） 『色川大吉著作集全5巻』（筑摩書房、1995） 『猫の手くらぶ物語』（山梨日日新聞社、2008） 『翔和へのレクイエム』（岩波書店、2010）ほか	『現代日本人名録2002-1』（日外アソシエーツ、2002、p910） 「山梨日日新聞」（2011.11.02、10面顔 写真あり） 『猫の手くらぶ物語』（山梨日日新聞社、2008）	2012/8/14	金田一
ｲﾜｺﾞｳ ﾐﾂｱｷ 岩合　光昭	男	1950 ｜	東京都	東京都	『スノーモンキー』	自然科学・医学芸術・スポーツ	1970年ガラパゴス諸島を訪れたのが契機となり、大学卒業後動物写真家として活動を始める。 『海からの手紙』で木村伊兵衛賞受賞 『セレンゲティ』で日本写真協会年度賞受賞 『サバンナからの手紙』で講談社出版文化賞受賞 ほか、『ナショナル・ジオグラフィック』等海外のメディアでも特集される。テレビ番組等でも活躍している。 （『スノーモンキー』）	『海からの手紙』(朝日新聞社、1981) 『セレンゲティ』(朝日新聞社、1984) 『サバンナからの手紙』(朝日新聞社、1985) 『おきて』(小学館、1996) 『ニッポンの犬』(平凡社、1998) 『ニッポンの猫』(新潮社、2000) 『ホッキョクグマ』(新潮社、2003) 『スノーモンキー』(新潮社、2005) 『パンダ』(新潮社、2007) 『地球動物記』（福音館書店、2007） ほか	『スノーモンキー』(表紙裏に説明) 『パンダ』（奥付に写真あり） 岩合光昭のホームページ http://www.digitaliwago.com/ （2012.8.10確認）	2012/8/10	小淵沢

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｲﾜｻｷ　ｾｲｺﾞ 岩崎　正吾	男	1944 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材リスト2013』	文学	ミステリー作家。 山梨ふるさと文庫代表取締役、山梨学院大学講師。 （『山梨県人物・人材リスト2013』）	『横溝正史殺人事件あるいは悪魔の子守歌』（山梨ふるさと文庫、1987） 『風よ、緑よ、故郷よ』（東京創元社、1988） ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p325～p326） 「山梨日日新聞」（2006.09.20、12面　顔写真あり）	2014/10/3	甲府
ｲﾜﾏ　ﾏｺﾞﾍﾞｴ 岩間　孫兵衛	男	1803 ｜ 1870	一宮町（御代咲村）	笛吹市	『山梨百科事典』	自然科学・医学	算法の免許を取得 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞、1989、p90） 『東八メモリーズ　こんなひとがいた』（東八代広域行政事務組合、2002、p61） 『一宮町誌』（一宮町、1967、p1128） 『御代咲村誌』（御代咲村立農業青年学校青窓会、1938、p551）	2012/8/20	一宮
ｳｴﾀﾞ　ﾎﾝｼｮｳ 上田　本昌	男	1930 ｜	身延町	身延町	『山梨県人物・人材情報リスト2002』 『日蓮聖人と法華仏教』	哲学・宗教 文学	立正大学仏教学部・宗学科卒業。同大学院修了。 身延山大学名誉教授。文学博士。 日本仏教学会理事、日蓮宗勧学院副院長、身延山執事、身延町文化協会会長などを歴任。 ホトトギス同人。俳号は正久日（まさくに）。 身延町下山上沢寺住職。 （『山梨県人物・人材　情報リスト2002』）	『日蓮聖人の救済観』（国際情報社、1982） 『身延の日蓮聖人』（銀杏堂、1999） 「日蓮聖人における「智者」と「行者」」（『日蓮聖人と法華仏教』、大東出版社、2007） 句集『句道仏心』（ホトトギス社、1968） 句集『身延路』（東京美術、1983） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2002』（日外アソシエーツ、2002、p52） 『日蓮聖人と法華仏教』（巻頭に略年譜、写真あり） 「山梨日日新聞」（1991.6.22/7面、1996.7.13/29面、1997.12.17/10面）	2014/12/12	身延

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｳｴﾀﾞ ﾐｴ 上田　美枝	女	1908 ｜ 2002	市川大門町	市川三郷町	『きものひとすじ九十余年』 『山梨県人物・人材情報リスト2004・2011』	技術	1959年、裁ち目のない産着にて特許取得、女性初の「注目発明賞」受賞。 1962年、全国発明婦人協会副会長に就任。 1964年、東京都知事賞。 1965年、ニューヨークで展示会。 1966年紫綬、1973年紺綬褒章受章。 1969年、パリで展示会。 1978年、下部町（現身延町）に「美枝きもの資料館」設立。 1993年、東京にて展覧会開催。のちドイツJLC国際文化交流使節団として渡航。 下部町名誉町民。 （『きものひとすじ九十余年』『山梨県人物・人材情報リスト2004・2011』）	『新しい仕立方のきもの』（マコー社、1963） 『新和裁全書』（マコー社、1966） 『工夫仕立のきもの』（マコー社、1974） 『きもの百科　5　やさしく縫えるきもの』（マコー社、1975） 『わたしの歩んだ道』（上田美枝、1991） 『きものひとすじ九十余年』（婦人画報社、1999、年譜、写真あり）	『きものひとすじ九十余年』（巻末に年譜あり） 『山梨のおんな』（山梨女性史の会、1986、p263） 『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2004、p56） 『同2011』（2011、p58） 「山梨日日新聞」（1991.1.24/11面、2002.12.30/4面）	2014/12/12	身延
ｳｴﾉ　ｲﾜｵ 上野　巌	男	1933 ｜	北巨摩郡明野村	北杜市	『山梨の滝』	芸術・スポーツ	写真家。 山梨県とその周辺の山岳及び自然景観を撮るフリーカメラマン。日本山岳写真協会会員。 （『山梨の滝』）	『雲の地図　上野巌詩集』（甲陽書房、1960） 『南アルプス　四季の彩り』（山梨日日新聞社、1983） 『山梨のハイクコース　』（山梨日日新聞社、1991） 『山梨の滝』（（山梨日日新聞社、1999） 『やまなしの富士　名峰からの眺望』（山梨日日新聞社、2006） ほか	『やまなしの富士　名峰からの眺望』（山梨日日新聞社、2006、巻末）	2012/8/11	明野
ｳｴﾉ　ﾊﾙｵ 上野　晴朗	男	1923 ｜	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	歴史・地理 社会科学	歴史研究家。 司書学芸員として図書館・博物館に勤務。 1967年より文筆活動に入る。 山梨県文化財審議会委員、山梨県環境保全審議会委員等を歴任。 NHK大河ドラマ「武田信玄」の時代考証担当。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『甲斐武田氏』（新人物往来社、1972） 『やまなしの民俗上・下巻』（光風社書店、1972） 『落日の武将武田勝頼』（山梨日日新聞社、1982） 『武田信玄城と兵法』（新人物往来社、1986） 『武田信玄上・下巻』（潮出版社、1987） 『山本勘助のすべて』（新人物往来社、2006） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p57）	2009/1/21	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｳｴﾉ　ﾋｻｵ 上野　久雄	男	1927 ｜ 2008	御坂町	笛吹市	『現代短歌大事典』 「山梨日日新聞」 『山梨県人物・人材リスト2013』	文学	歌人。 短歌郷土誌「みぎわ」を創刊、主宰。 （『現代短歌大事典』） 1950年年歌誌「アララギ」に入会し、1951年「未来」創刊に参加。1986年～2008年山梨日日新聞の山日文芸短歌選者を務めた。（『山梨県人物・人材リスト2013』）	『上野久雄歌集』（砂子屋書房、2003） 『炎涼の星』（不識書院、1984） 『夢名人』（山梨日日新聞社、2002） ほか	『現代短歌大事典』（三省堂、2000、p63） 「山梨日日新聞」（2008.9.18、23面） 『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p326） ほか	2014/10/3	甲府
ｳｴﾊﾗ　ｱｷﾗ 植原　彰	男	1962 ｜	牧丘町	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	自然科学・医学	ナチュラリスト、小学校教師、ノラやまなし事務局長。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『ぼくらの自然観察会』（地人書館、1992） 『学校で自然かんさつ』（地人書館、1993） 『先生からはじめようわくわく環境教育』（国土社、1997） 『いつでもどこでも自然観察』（地人館、2000） 『乙女高原案内人』（乙女高原ファンクラブ、2006）	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p58）	2009/1/22	山梨
ｳｴﾏﾂ　ﾅﾐｵ 植松　波雄	男	1913 ｜ 2011	安都玉村	北杜市	『植松波雄の全仕事』	芸術・スポーツ	写真店経営のかたわら八ヶ岳の山岳写真、農村風景を撮り続ける。 山梨県芸術祭賞(1951年) 山梨県文化功労賞（1982年） 山梨県芸術祭営業写真家部門優秀賞（1983年） 長坂町町制45周年記念有功賞（1998年） すべてのネガ・カメラ等を長坂町に寄贈 （2004年） (『植松波雄の全仕事』)	『南八ヶ岳と山麓の四季』（うえまつ写真、1981） 『甲斐国海岸寺　うつし霊場　百体観世音』(野牛嶋豊二、1987) 『ありし日の八ヶ岳南麓』（うえまつ写真、2000） 『植松波雄の全仕事』（植松国雄、2005）	『植松波雄の全仕事』（植松波雄、2005、p126～127）	2013/1/30	ながさか

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｳｴﾏﾂ ﾐﾂﾋﾛ 植松　光宏	男	1937 ｜	甲府市	甲府市	『視聴草』	歴史・地理	郷土研究家。 山梨文芸協会会員、山梨郷土史研究会会員。 奈麻余美文庫主宰。 （『視聴草』）	『視聴草』（山梨ふるさと文庫、2004） 『山梨の西洋建築』（甲陽書房、1977） 『山梨 本のある風景』（山梨ふるさと文庫、1989） ほか	『視聴草』（p185） 山梨日日新聞（2005.3.15、6面、2008.1.1、93面、顔写真あり）	2012/6/22	甲府
ｳｴﾏﾂ ﾐﾉﾙ 植松　稔	男	1956 ｜	甲府市	甲府市	『明るいがん治療3―「明るいがん講座」30話』	自然科学・医学	医学博士。 放射線科専門医・乳癌学会専門医・放射線腫瘍学会認定医。米国放射線腫瘍学会正会員。四次元ピンポイント放射線治療を開発。それが種々のがんに対して実行可能となった世界初の病院「USAオンコロジーセンター」のセンター長を務める。 （『明るいがん治療3―「明るいがん講座」30話』）	『明るいがん治療―切らずにピンポイント照射』（三省堂、2003） 『明るいがん治療2―身体に優しいピンポイント照射』（三省堂、2009） 『明るいがん治療3―「明るいがん講座」30話』（三省堂、2009）	『明るいがん治療3―「明るいがん講座」30話』（三省堂、2009、奥付）	2012/6/24	甲府
ｳｼﾀﾞ ﾀｶﾖｼ 牛田　喬修	男	1900 ｜ 1961	武川村	北杜市	『武川村誌　下巻』	芸術・スポーツ	教員（小中学校）。1957年退職。 「卓上静物」の作品が第8回春陽会に入賞（1930年） 「峡北美術協会」創立（1948年） （『武川村誌下巻』）	『赤蓼　牛田喬修画集』（吉沢真・中山嘉明・林立平編集、依田印刷社、1977）	『武川村誌　下巻』（武川村、1986、p541～542） 『赤蓼　牛田喬修画集』（p50） 『文協むかわ創立20周年記念誌』（武川村文化協会、1992、p99）	2012/7/30	むかわ
ｳﾁﾀﾞ ﾖｼﾋﾛ 内田　義広	男	1906 ｜ 1988	旧岡部村	笛吹市	『山梨興信録』	文学 芸術・スポーツ	『中央山脈』（詩の同人誌）創始者。 作詞家として、塩山南小・甲府北西中・浅川中・上野原高校など校歌の作詞をする。 石和町文化協会の初代会長。 （『山梨興信録』）	『花の群落』（日本未来派の会、1976） 『笛吹川の水辺にて』（サンリオ、1980） 『百羽の雁』（日本未来派発行所、1954）	『山梨興信録』（山梨日日新聞社、1979、p152）	2012/8/20	石和
ｴｸﾞﾁ ﾋﾃﾞｵ 江口　英雄	男	1943	甲府市	甲府市	『上野原町立病院物語』（悠飛社）	医学　文学	横浜市立大学医学部卒業 山梨医科大学助手・講師・教授、上野原町立病院院長 上野原市長	『上野原町立病院物語』（悠飛社、2003）	『上野原町立病院物語』（悠飛社）	2014/12/1	上野原

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｴｼﾞﾏ ﾋﾛｼ 江島　寛	男	1933 ｜ 1954	朝鮮全羅北道郡山	大韓民国 全羅北道郡山	『中富町誌』 「イマジネーション」 「現代思想」	文学	本名星野秀樹。 終戦後、中富町古長谷に引き揚げる。旧制身延中学校在学時「峡南文芸」に創作や詩、「美知思波」に短歌を発表。 1949年上京後、下丸子文化集団に参加、「詩集・下丸子」「石つぶて」を発行したが、1954年8月、21歳で病没する。 翌年『江島寛詩集』が出版された。 （『中富町誌』「イマジネーション」）	『鋼鉄の火花は散らないか』（井之川巨編・社会評論社、1975） 『江島寛詩集』（江島寛詩集刊行委員会、1955） 随筆「断片」詩「パンク」「エアプレン星座」創作「太極旗」（「峡南文芸第3号」山梨県立身延中学校文芸部、1947、p12、19、32、41） 「不幸な象徴（マチネ・ポエティク）に就て」（「峡南文芸　第4号」身延第一高等学校文芸部、1948、p13）	『中富町誌』（中富町誌編纂委員会、1971、p1033） 『身延わが青春』（身延高等学校、1982、p211、p218） 「イマジネーション」2号（山梨文芸協会、2004.6、p156～） 「現代思想」臨時増刊号（青土社、2007.12、p38、162、230、312） 「山梨日日新聞」（1975.5.3、6面“江島寛遺稿集を出版”）	2014/12/12	身延
ｴﾐﾔ ﾀｶﾕｷ 江宮　隆之	男	1948 ｜	増穂町	富士川町	『江宮隆之の文学世界』	文学	小説家。 本名：中村高志 1989年『経清記』が第13回歴史文学賞受賞。 1994年『白磁の人』が第8回中村星湖文学賞受賞。 （『山梨県人物・人材リスト2013』）	『経清記』（新人物往来社、1993） 『白磁の人』（河出書房新社、1994） 『風のささやき』（河出書房新社、2004） 『山本勘助とは何者か』（祥伝社、2006） 『二人の銀河鉄道　嘉内と賢治』（河出書房新社、2008） ほか	『江宮隆之の文学世界』（甲府市立図書館編　甲府市教育委員会、2007、顔写真あり） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p326～327）	2014/11/27	県立
ｵｵｸﾎﾞ ﾏﾂﾖ 大久保　松代	女	1898 ｜ 1996	東八代郡境川村	笛吹市	『東八メモリーズ』	自然科学・医学	医師 日本初の耳鼻咽喉科女医 （『東八メモリーズ』）		『東八メモリーズ』（東八代広域行政組合、2002、p77～86） 『大久保松代の野割り人生』（井上こみち著、PHP研究所、1993） 『山梨の20世紀』（山梨日日新聞社、2000、p25）	2012/8/20	石和
ｵｵｼﾏ ﾏｻﾀｹ 大島　正健	男	1859 ｜ 1938	神奈川県	神奈川県	『山梨百科事典』	社会科学	甲府中学（現甲府一高）6代校長。 文学博士の学位授与。 （『山梨百科事典』）	『クラーク先生とその弟子たち』（新地書房、1991）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p139） 『郷土史にかがやく人々　集合編1』（青少年のための山梨県民会議、1974、p87～104）	2012/6/24	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｵｵﾑﾗ ｶｽﾞｴ 大村　主計	男	1904 ｜ 1980	牧丘町	山梨市	『山梨の作家　1』	文学	童謡詩人 1929年童謡『花かげ』発表（作詞） 1946年東京タイムス社設立（『山梨の作家1』） スポーツタイムズ社長（『山梨百科事典』）	『麦笛』（児童芸術社、1932） ほか	『山梨の作家 1』（山梨ふるさと文庫、1994、p143～） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p150） ほか	2012/8/21	塩山
ｵｵﾑﾗ ｻﾄｼ 大村　智	男	1935 ｜	神山町	韮崎市	『21世紀山梨の100人』 『山梨県人物人材情報リスト2011』	自然科学・医学 芸術・スポーツ	化学者。 理学博士、薬学博士、北里研究所所長、名誉理事長、北里大学名誉教授。米国科学アカデミー会員、女子美術大学理事長。 米国ヘキストルセル賞、2007年、自身の美術コレクションを展示した「韮崎大村美術館」を韮崎市に開館。 （『山梨県人物人材情報リスト2011』）	『微生物とその応用』（共立出版、1979） 『微生物薬品化学』（南江堂、1986） 『抗生物質研究の最先端』（東京化学同人、1987） 『私の芝白金三光町』（北里研究所、2000） 『ローデンドロンの咲く街』（教育広報社、1995） 『夕暮れ』（北里研究所、2005） 『植林』（北里生命科学研究所、2011）	『山梨県人物人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p74） 『21世紀山梨の100人』（毎日新聞社甲府支局、山梨新報社、2002、p180） 『大村智』（馬場錬成著、中央公論社、2012）	2012/11/4	韮崎
ｵｵﾓﾘ ｹｲｼﾞﾛｳ 大森　慶次郎	男	1871 ｜ 1962	南八代村	笛吹市	『山梨百科事典』	産業 社会科学	大森銀行創始者（『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2004』） 貴族院議員 東西アジア史の権威（『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p151） 『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2004）	2012/8/20	石和
ｵｵﾓﾘ ﾏｻｵ 大森　正男	男	1907 ｜ 1994	忍野村	忍野村	『大森正男追想録』	社会科学 産業	経営者（『大森正男追想録』） 忍野村名誉村民第2号（『忍野物語』）		『大森正男追想録』（大森正男翁追想録編纂委員会、1995） 「広報　忍野」138号（忍野村、1992.8、p3） 『忍野物語』（忍野村役場、2001、p122）	2012/8/21	おしの

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｵｵﾓﾘ ﾖｼﾉﾘ 大森　義憲	男	1907 ｜ 1982	忍野村	忍野村	『山梨百科事典』	社会科学	民俗学者、文人、忍野郵便局長 （『山梨百科事典』）	『甲州年中行事』（山梨民俗の会、1952） 『山村のおこなひ』（赤堤社、1991） 『大森義憲遺歌集』（短歌新聞社、1983） 『大森資料　1・2』（成城大学民俗学研究所、1978） 『日本の民俗』（第一法規出版、1974） 『南中部の民間信仰』（明玄書房、1973）	「広報　忍野」147号（忍野村、1993.5、p8） 『富士北麓と文人たち』（内藤成雄、ぎょうせい、1986、p342） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p287） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p152）	2012/8/21	おしの
ｵｶﾞｻﾜﾗ ｶﾝｻﾞﾝ 小笠原　環山	男	1925 ｜ 2000	櫛形町	南アルプス市	「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	書家・水墨画家 （『書画同源による水墨画描法集成』）	『小笠原環山書画集』（秀作社出版、1990） 『書画同源による水墨画描法集成』（秀作社出版、1992） 『環山書と画』（1995） 『秘境武陵源』（秀作社出版、1997）	「山梨日日新聞」（1999.10.10、18面、2000.11.25、27面）	2012/8/21	櫛形
ｵｶﾀﾞ ｺｳﾖｳ 岡田　紅陽	男	1895 ｜ 1972	新潟県	新潟県	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	写真家 （『山梨百科事典』、『現代日本朝日人物事典』）	『富士こそわがいのち』（忍野村役場、1997） 『富士百影作品集第1～10輯』（審美書院、1932） 『岡田紅陽・田淵行男の世界』（田淵行男記念館、1997）	『富士こそわがいのち』 「広報　忍野」160～163号（忍野村、1994.6～9特集） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p155） 『現代日本朝日人物事典』（朝日新聞社、1990、p361）	2012/8/21	おしの
ｵｶﾊﾞﾔｼ ﾊﾙｵ 岡林　春雄	男	1952 ｜	高知県	高知県	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学 自然科学・医学	神戸市教育委員会心身障害児教育委託、藤戸病院心理相談員、山梨大学講師、助教授を経て、山梨大学教育人間科学部教授となる。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	「米国教育事情」（「山梨日日新聞」1996.2.12・15面、2.14・11面、2.15・13面） 『現代社会と人間 認知的社会臨床心理学』（北樹出版、1997） 『心理教育』（金子書房、1997） ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p201） 「山梨日日新聞」（1998.3.1、7面、顔写真あり）	2014/10/10	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｵｶﾞﾜ　ﾏｻｺ 小川　正子	女	1902 ｜ 1943	東山梨郡 春日居村	笛吹市	『春日居町誌』 『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	自然科学・医学 文学	医師（ハンセン病救済）。 実体験から著された『小島の春』はベストセラーとなり、映画化され、評判となった。 （『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『小島の春』（長崎書店、1938） 「続小島の春」（「婦人公論」中央公論新社、1940年4月号、p66～93）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p156） 『春日居町誌』（春日居町、1988、p1354～1361） 『甲州人物風土記』（雨宮要七著、昭和書院、1973、p236～244） 『小川正子の生涯』（神田甲陽著、春日居町教育委員会、2000） 『小川正子と小島の春』（清水威著、長崎出版、1986） 『日本女性人名辞典』（日本図書センター、1998、p230） 『女の一生』（瀬戸内晴美ほか著、講談社、1981、p139～174） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエ-ツ、2010、p80） ほか	2012/8/20	春日居
ｵｸﾔﾏ　ﾏｻﾐﾁ 奥山　正典	男	1916 ｜	山梨市	山梨市	『続・わたしの文学散歩』 『小さい自分史』	文学	元教員。 短歌誌「美知思波」運営委員会委員長、山人会、山梨文化協会会員。 （『続・わたしの文学散歩』『小さい自分史』）	『峠路』（美知思波発行所、1956） 『わたしの文学散歩』（美知思波発行所、1972） 『甲州の文学碑』（美知思波発行所、1985） 『甲州の文学碑　続』（美知思波発行所、1994） 『わたしの文学散歩　続』（美知思波発行所、1995） 『小さい自分史』（2006） ほか		2009/1/22	山梨
ｵｻﾉ　ｼﾞｭﾝ 小佐野　淳	男	1959 ｜	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	芸術・スポーツ	武術家、古武道指南所水月塾塾長。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『富士北麓幕末偉人伝』（山梨日日新聞社、1995） 『富士北麓の草相撲と力士たち』（『富士北麓の草相撲と力士たち』刊行委員会、2000） 『図説武術事典』（新紀元社、2003）	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p85）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｵｻﾉ　ﾂﾈｵ 小佐野　常夫	男	1940 ｜	船津村	富士河口湖町	『五感観光奮闘記』	社会科学	1981年から河口湖町議を2期、以後旧河口湖町長を4期、富士河口湖町長を1期歴任。在職中は国交省の観光カリスマに選定されるなど町全体を観光の町として確立した。 （「広報富士河口湖」）	『五感観光奮闘記』（山梨ふるさと文庫、2002）	『山梨日日新聞』(2002.9.5、19面,2003.7.17、9面、12.1、16面、12.3、23面、12.8、16面 ） 「広報富士河口湖」(2008年12月号） 『21世紀-山梨の100人』(山梨新報社、2002年、p208）	2012/8/16	富士河口湖
ｵｻﾞﾜ　ｺｳﾐﾝ 小澤　幸民	男	1850 ｜ 1934	秋田村	北杜市	『秋田村誌』 『山梨百科事典』	文学 歴史・地理	「生読新聞」「峡中新報」編集長。 自由民権運動に参加。 俳人、俳号「如意庵眠石」。 （『山梨百科事典』）		『秋田村誌』（秋田村、1955、p203～205） 『長坂町誌（下）』（長坂町、1990、p678～679） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p161）	2013/1/30	ながさか
ｵｻﾞﾜ　ｾﾞﾝﾍﾞｲ 小沢　善兵衛	男	1840 ｜ 1904	綿塚	甲州市	『ぶどうの国文化館』	産業	葡萄酒醸造家。 明治初期のぶどう園育成に貢献、育種商として外国種の導入に力をいれた。慶応3年（明治元年とも）アメリカに渡り、ワイン原料としての栽培、醸造方法を学ぶ。 （『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』）	『葡萄培養法摘要』（小沢善兵衛、1877） 『葡萄培養法』上・下（小沢善兵衛、1879） 『葡萄培養法続編』（小沢善兵衛、1880）	「山梨県ワイン百科」 http://www.pref.yamanashi.jp/wine/（2012.8.21確認） 『ぶどうの国文化館』（上野晴朗1995、p48） 『ぶどう酒物語』（山梨日日新聞社、1978、p74） 『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』（勝沼図書館、2007）	2012/8/21	勝沼
ｵﾀｷﾞﾘ　ｹﾝﾒｲ 小田切　謙明	男	1846 ｜ 1893	山梨郡西青沼村	甲府市	『山梨百科事典』 『郷土史にかがやく人々』 『山梨「人物」博物館』	社会科学	1872年、山梨郡第一区副戸長。 （『山梨「人物」博物館』） 1876年、貸付会社補融社設立。 1877年、「観風新聞」創刊。 1881年、山梨県会議員、山梨県初の自由党員。 （『山梨百科事典』）		『郷土史にかがやく人々　集合編1』（青少年のための山梨県民会議、1974、p355～369） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p114～115）	2012/6/24	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｵﾂｼﾞ ﾉﾘｺ 尾辻　紀子	女	1935 ｜	神奈川県	神奈川県	「山梨日日新聞」 『山梨県人物・人材リスト2013』	文学	作家。 甲府第一高校卒業。 日本ペンクラブ、日本文藝家協会、日本児童文学者協会会員。1989年、第20回埼玉文芸賞賞準賞受賞。 （「山梨日日新聞」）	『幕末外国奉行 田辺太一』（新人物往来社、2006） 『キャプラからこんにちは』（教育出版センター、1988） 『近代看護への道 大関和の生涯』（新人物往来社、1996） 『雲水街道をわたる』（講談社出版サービスセンター、2001）	「山梨日日新聞」（2008.4.20、4面、顔写真あり） 『幕末外国奉行 田辺太一』（奥付） 『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p329）	2014/10/10	甲府
ｵﾄｸﾞﾛ ﾊﾞｸﾄﾞｳ 乙黒　麦童	男	1925 ｜	玉穂町	中央市	『鍬始』 『玉穂町誌』	文学	1948年雲母入会、俳人「白露」同人。 （『鍬始』）	『句集　鍬始』（有泉堂、1985） 『玉穂』（卯辰山文庫、1998）	『玉穂町誌』（玉穂町、1997、p1299～1300、p1304）	2012/7/25	玉穂
ｵﾆﾏﾙ ﾄﾓﾋｺ 鬼丸　智彦 ｶﾄｳ ﾏｻﾋｺ （加藤　雅彦から改名）	男	1947 ｜	若草町	南アルプス市	『海山越えて』 『山梨の人と文化6』	文学	1971年山梨県入庁、山梨県立文学館副館長を最後に退職。郷土を題材とした執筆活動を行う。 『桑の村』で第9回やまなし文学賞受賞、『富士川』で第7回坊ちゃん文学賞受賞。 （『山梨の人と文化6』）	『幻の「重慶日報」』（山梨ふるさと文庫、1995） 『鳴弦物語』（山梨ふるさと文庫、1998） 『城将』（山梨日日新聞社、2005） 『桑の村』（山梨日日新聞社、2005） 『富士川』（山梨日日新聞社、2006） 『京都時習堂』（アーカイブス出版、2008） 『猿楽を舞う如く』（ブイツーソリューション、2009） 「三橋会所」（雑誌「imagination8号」61～114） 「大地鳴動」（「imagination9号」p73～124）ほか	『海山越えて』（山梨日日新聞社、1997、奥付） 『山梨の人と文化4』（山梨ふるさと文庫、2006、p40～59） 『山梨の人と文化6』（山梨ふるさと文庫、2008、p29、p31顔写真あり）	2012/8/21	わかくさ

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｵﾉ ｷﾝﾛｸ 小野　金六	男	1852 ｜ 1923	韮崎町河原部村	韮崎市	『山梨百科事典』 『韮崎市誌』	産業	富士製紙社長、衆議院議員を務める。 (『韮崎市史』) 機械製造、鉄道事業(富士身延鉄道創設)、石炭、電気等基幹産業、銀行等に寄与。 (『山梨百科事典』)		『山梨県人物人材情報リスト2009』(日外アソシエーツ、2008、p79) 『山梨百科事典増補改訂版』(山梨日日新聞社、1989、p170) 『韮崎市誌下巻』(韮崎市誌編纂委員会、1979、p426) 『新編甲州財閥物語』(斎藤芳弘著、山梨新報社、2000、p2、p84) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p120) 『郷土史にかがやく人びと 集合編Ⅲ』(青少年のための山梨県民会議、1987、p87～101)	2012/8/9	韮崎
ｵﾉ ﾃﾂ 小野　徹	男	1875 ｜ 1971	鏡中条村	南アルプス市	『若草町誌』 『山梨百科事典』	自然科学・医学	医師。 日本住血吸虫病（地方病）の撲滅事業。保健衛生。 山梨県医師会会長を勤める。第3回山日生活文化賞受賞。 (『山梨百科事典』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1972、p132) 『父・祖父を語る』(小野修著、小野修発、1970、山梨県立図書館蔵) 『若草町誌』(若草町誌編纂委員会、若草町、1990、p601～602 『地方病とのたたかい』(地方病撲滅協会、1977、p122、顔写真あり)	2012/8/21	わかくさ
ｵﾋﾞ ｺｳｾﾂ 小尾　香雪	女	1877 ｜ 1957	宮川村	長野県	『清春村誌』	芸術・スポーツ	本名：にほ 明治生まれの女性南画家（『長坂町誌』）		『清春村誌』(井出藤太郎、1964、p362～364) 『長坂町誌（下）』(長坂長、1990、p698	2014/11/14	ながさか
ｵﾋﾞ ｼﾞｭｳｿﾞｳ 小尾　十三	男	1909 ｜ 1979	稲穂村	北杜市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	小説家。 教職など多くの職種を歴任し、昭和19年『登攀』で第19回芥川賞を受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	『新世界』(学研、1965) 『雑巾先生』(満州文藝春秋社、康徳12年刊) 『ひとりっ子の父』(第三文明社、1981)	『山梨県人物・人材リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p329)	2014/9/17	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｵﾋﾞ　ﾎｼｮｳ 小尾　保彰	男	1877 ｜ 1949	清春村柿平	北杜市長坂町	『清春村誌』	文学 社会科学	歌人。 県会議員。 佐佐木信綱主宰「心の花」に投稿、交流。 （『長坂町誌』）	『天目山』（観光社、1935）	『清春村誌』（井出藤太郎、1964、p360～362） 『長坂町誌』（長坂町、1990、p672～674、p1037、p1039）	2013/1/30	ながさか
ｵﾏﾀ　ﾅｶﾞﾄｼ 小俣　長利	男	1938 ｜	上野原町	上野原市	『山梨東部姓氏温故録』	歴史・地理	東京消防庁勤務 会社役員 （『山梨東部姓氏温故禄』）	『山梨東部姓氏温故録』(1986) 『東寺学頭頼寳と小俣氏の研究』(1997)	『山梨東部姓氏温故録』(小俣長利、1986、奥付)	2009/1/28	上野原
ｵﾏﾀ　ﾋｺﾀﾛｳ 小俣　彦太郎	男	1920 ｜ 2007	八丈島	東京都	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	歴史・地理	登山ガイド。1936年強力となる。1974年より吉田口案内人）組合長。1994年73歳の時にカーター元米国大統領夫妻のガイドを担当し、同年引退。引退までの富士山への登頂は800回以上にのぼる。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』、『21世紀-山梨の100人』）		『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p564） 『21世紀-山梨の100人』（毎日新聞社甲府支局編、山梨新報社、2002、p40～41） 『富士の強力-小俣彦太郎伝-』（寺林峻著、東京新聞出版局、1998）	2014/11/25	富士吉田
ｵﾏﾀ　ﾏｻｺ 小俣　雅子	女	1952 ｜	都留市	都留市	『気分のいい日を「ことば」がつくる』	文学	文化放送アナウンサーを経てフリーに。ラジオ番組出演のかたわら執筆活動、話し方講座の講師等をつとめる。2008年春より東京学芸大学客員教授。 （『気分のいい日を「ことば」がつくる』）	『下心いっぱいのオムレツ』（講談社、1991） 『言葉ひとつで女があがる』（日東書院、1994） 『ことばで美人になる話し方聞き方講座：大人のマナー 』（青春出版社、2005） 『おまたまさこの満腹物語』（講談社、2006） 『気分のいい日を「ことば」がつくる』（東京書籍、2008） 『たった1分で愛される人の話し方80のスイッチ』（集英社、2011） ほか	『気分のいい日を「ことば」がつくる』（著者紹介）	2012/8/9	都留

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶｶﾞﾐ ｼﾛｸ 加賀美　子麓	男	1912 ｜ 1992	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	俳人。 本名、加賀美一三男。 高浜虚子に師事。「万緑」に参加。 俳誌「麓」を主宰。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『雪は空から降ってくる』（牧羊社、1978） 『火度』（牧羊社、1987） 『目鼻口』「（牧羊社、1993）	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p104、p329）	2014/10/10	甲府
ｶｶﾞﾜ ﾌﾐﾉｵ 佳川　文乃緒	女	1940 ｜	韮崎市	韮崎市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『ドキュメント離婚』	文学	作家 本名：小澤嘉子 全国妻のSOS会会長 日本文芸家協会、日本ペンクラブ会員 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』） （『ドキュメント離婚』）	『魯山人と影の名工』（オスカーアート、1990） 『ドキュメント離婚』（光書房、1992）	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p329） 『ドキュメント離婚』（光書房、1992、奥付）	2014/10/8	甲府
ｶｸ ﾜｶｺ 覚　和歌子	女	1961 ｜	山梨市	山梨市	『青天白日』 「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	作詞家。 映画「千と千尋の神隠し」主題歌「いつも何度でも」作詞、2001年日本レコード大賞金賞受賞。 （『青天白日』） 「星つむぎの歌」プロジェクト監修 （「山梨日日新聞」） 本名：細田博子，別名蓮田ひろか （『山梨県人物・人材リスト2013』）	『ゼロになるからだ』（徳間書店スタジオジブリ事業本部、2002） 『青天白日』（晶文社、2004） 『海のような大人になる』（理論社、2007） 『ねえ』（谷川俊太郎・覚和歌子文、さとうあきら写真、フレーベル館、2008） ほか	「山梨日日新聞」（2001.8.10、9面、2003.5.28、12面、2005.3.20、5面、2007.5.16、16面、いずれも顔写真有り） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p330）	2014/11/27	県立

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶｻｲ ｼﾞｭｳｼﾞ 笠井　重治	男	1886 ｜ 1985	西島村	身延町	『山梨百科事典』 『笠井重治追悼録』	社会科学	甲府中学卒業後、1903年渡米、シカゴ大、ハーバード大大学院に学ぶ。 1913年6月、シカゴ大学学内弁論大会に優勝。 1936年から衆議院議員当選3回。 戦前から国際労働会議、列国議会同盟会議等の国際会議に出席、終生日米文化振興会会長を務める。 1960年マイアミ、1963年サンフランシスコ名誉市民賞。1966年、正五位勲二等瑞宝章叙勲。 逝去後、従四位に叙さる。 （『山梨百科事典』『笠井重治追悼録』）	『満州国皇帝陛下を奉迎して』（日満中央協会、1935） 『アブラハム・リンカン略伝』（日米文化振興会、1948） 『The New Us－Japan Era（日米新時代）』（日米文化振興会、1976） 『笠井重治弁論集』（日米文化振興会、1980） 『太平洋の支配』（日米文化振興会、1987） 「甲州倶楽部」1955年9月1日号（謙光社山梨協会、1955、p9～） 「ニキソン米副大統領訪ソの影響」（「政界往来」、政界往来社、1959年10月号） ほか	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1972、p205） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p99） 『笠井重治追悼録』（笠井盛男、1987、巻頭に写真・年譜あり） 『検証・憲法第九条の誕生』（岩田行雄、2004、p85～） 「ある日本人に届いた周恩来からの『礼状』を追う」（「週刊朝日」、朝日新聞社、2007.10.12号、p33） 「山梨日日新聞」（1916.11.28/1面、1966.4.29/1面、1995.9.30/3面） 「世論新聞」（1985.5,21、1面、追悼記事）	2014/12/12	身延
ｶｻｲ ﾀﾀﾞﾌﾐ 笠井　忠文	男	1928 ｜	甲府市	甲府市	『銀色の蝶』 『川沿いの道を』	文学 自然科学・医学	詩人、医師。 日本現代詩人会会員、山梨詩人懇話会理事長。 詩誌「乾季」主宰。 （『銀色の蝶』） 日本現代詩人会・日本ペンクラブ会員 詩誌「人間」「乾季」同人 （『川沿いの道を』）	『銀色の蝶』（宇宙社、1989） 『寒い春』（乾季詩社、2007） 『川沿いの道を』（乾季詩社、2011）	『銀色の蝶』（宇宙社、1989） 「山梨日日新聞」（2007.11.16、13面） 『川沿いの道を』（乾季詩社、2011）	2014/10/16	甲府
ｶｻｲ ﾄｳﾀ 笠井　東太	男	1905 ｜ 1969	西島村	身延町	『西島の今昔』 『中富町誌』	技術	身延高校教諭を退職後、家業の和紙販売業のかたわら公民館長、文化財審議委員を務める。郷土の特産西島和紙の歴史を研究し、村方文献を整理保存し、実証的研究をまとめた。 （『中富町誌』）	『西島和紙の研究』（西島手漉紙工業共同組合、1957） 『西島紙の歴史』（西島手漉紙工業共同組合、1957） 「紙すき日限」（「峡南の郷土」第1集、峡南郷土研究会、1967、p15～）	『西島の今昔』（深沢喜一、1970、p113） 『中富町誌』（中富町誌編纂委員会、1971、p1036）	2014/12/12	身延

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶｻｲ ﾄｦﾀﾛｳ 河西　豊太郎	男	1874 ｜ 1959	十日市場村	南アルプス市	『郷土史にかがやく人々　集合編Ⅱ』 『山梨百科事典』 『図説韮崎・巨摩の歴史』	社会科学	電力と鉄道事業を中心に多数会社の社長・重役として活躍。根津美術館の理事長・館長。詩文や絵を発表。 （『山梨百科事典』） 収集した美術品は、屋敷地の嘯月美術館において公開。 （『図説韮崎・巨摩の歴史』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1972、p159） 『若草町誌』（若草町誌編纂委員会、若草町、1990、p469、顔写真あり） 『河西豊太郎』（村松志孝共編、河西俊夫、1960） 『甲州財閥物語　下』（斉藤芳弘著、テレビ山梨、1976、p214～227） 『郷土史にかがやく人々　集合編Ⅱ』（青少年のための山梨県民会議、1980、p207～223） 「ランデブー」12号（コミヤマ工業、2002、p4～13） 『図説韮崎・巨摩の歴史』（郷土出版社、2000、p209、顔写真あり）	2012/8/21	わかくさ
ｶｻｲ ﾅﾝｿﾝ 笠井　南村	男	1911 ｜ 1982	西島村	身延町	『山梨漢詩』 『山梨漢詩人列伝』 『中富町誌』	芸術・スポーツ	本名、笠井輝男。 上京後、土屋竹雨に師事。漢詩誌『東華』に参加。母校で中国文学科教授を勤める。 1951年、長野・山梨で教職に就く。地元書道会や高校書道の指導を行う。 1958年、新漢詩誌『言永』創刊。 1971年、山梨学院大学教授。 2005年、山梨漢詩会に南村賞が設立される。 （『山梨漢詩』）	『漢詩の味』（新星書房、1975） 『抱樸集』（新星書房、1982） 『渭樹江雲』（漢詩人社、1982） 『笠井南村詩鈔』（1996）	『中富町誌』（中富町誌編纂委員会、1971、p1032、p1038） 『西島の今昔』（深沢喜一著、1970、p137） 「山梨の漢詩人その1」（「山梨漢詩」第4号、内藤利信、2003、p245） 「山梨漢詩」（内藤利信、2004、第5号、p271） 『山梨県史　通史編6近現代2』（山梨県、2006、p940） 『山梨漢詩人列伝』（山梨漢詩会、2008、p291）	2014/12/12	身延
ｶｻｲ ﾋﾃﾞｼ 河西　秀吏	男	1947 ｜	昭和町	昭和町	『昭和物語　河西秀吏写真集』	芸術・スポーツ		『故郷　河西秀吏写真集』（河西秀吏、1998年） 『昭和物語　河西秀吏写真集』（河西秀吏、2010年）		2014/11/14	昭和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶｻｲ　ﾏｻｴ 河西　昌枝	女	1933 ｜ 2013	甲西町	南アルプス市	『甲西町新聞』 『山梨日日新聞』	芸術・スポーツ	スポーツ選手（日紡貝塚）。 東京オリンピック女子バレーボール金メダリスト（主将）。 （「甲西町新聞」） 世界バレーボール殿堂入り。 （「山梨日日新聞」）		「甲西町新聞」（1964.2.20、第44号） 「山梨日日新聞」（2008.10.26、22面、顔写真あり） 「山梨日日新聞」（2013.10.4、22面、顔写真あり）	2014/11/21	甲西
ｶｻﾞﾏ　ｼﾝｼﾞ 風間　深志	男	1950 ｜	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	芸術・スポーツ	冒険ライダー。 風魔プラス1オーナー。 地球元気村事務局長。 全日本そり連盟会長。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『風のように、少年のように』（OBS・ソニー出版、1988） 『地平線への旅』（文芸春秋、1989） 『2DKと大自然』（大和出版、1991） 『キャンプ術』（旬報社、2001） 『10万回のキャスティング』（インフォレスト、2002）	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p100～101）	2009/1/22	山梨
ｶｼﾞﾀ　ﾉﾘﾖ 梶田　典代	女	1924 ｜	東八代郡 富士見村	笛吹市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『十四歳・旅立ちのとき』 『嵐　吹きすさぶとき』	文学	児童文学作家。 日本児童文学者協会会員。 富士見中学校・小学校教諭を経て、東京大学に国内留学し、教育学を専攻。のち大月東小学校教諭、東京都公立小学校の『教師を務め、1983年に教員を退職。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『十四歳・旅立ちのとき』（けやき書房、2000） 『嵐　吹きすさぶとき』（けやき書房、2003）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p330） 『十四歳・旅立ちのとき』（けやき書房、2000、奥付） 『嵐　吹きすさぶとき』（けやき書房、2003、奥付）	2014/10/16	甲府
ｶｼﾞﾜﾗ　ﾋﾄｼ 梶原　等	男	1948 ｜	河口湖町	富士河口湖町	『梶原景時 知られざる鎌倉本體の武士』）	社会科学	1970年司法試験合格。 1971年中央大学法学部法律学科卒業。 1973年～弁護士登録。 弁護士業務のかたわら、梶原景時に関連刷る中世史を調査研究。 （『梶原景時 知られざる鎌倉本體の武士』）	『梶原景時　知られざる鎌倉本體の武士』（新人物往来社、2000）	『梶原景時　知られざる鎌倉本體の武士』（新人物往来社、2000、奥付）	2012/8/16	富士河口湖

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶｽﾞﾉ ｶｽﾞｵ 數野　和夫	男	1930 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『石の華』	文学	小説家。 昭和44年、『驟雨』で山梨県芸術祭脚本部門芸術祭賞を受賞。 平成11年、『舞扇』で中村星湖賞を受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』） 1974年、「山梨日日新聞」に長編小説「治承ノ賦」を連載。 「中部文学」「亜朱花」同人。 （『石の華』）	『石の華』（甲陽書房、1985） 『舞扇』（甲陽書房、1998） 『武士の蠶』（叢文社、2002） 『風狂の人』（文芸社、2008）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p330） 『石の華』（奥付に著者略歴、顔写真あり）	2014/9/17	甲府
ｶﾀｵｶ ﾐｻﾎ 片岡　みさほ	女	1934	山梨県		『みさほのふれあい散歩』	歴史 ・ 地理	小学校教諭 （『みさほのふれあい散歩』）	『みさほのふれあい散歩』（片岡みさほ、2001） 『合歓の花』（片岡弥一、2004）	「山梨日日新聞」（1999.4.116、16面） ボランティア「よむ・よむ」 山梨日日新聞（2005.1.22、21面） 『合歓の花』	2014/11/27	双葉

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶﾀﾀﾞ ﾖｼﾐﾂ 片田　義光	男	1926 ｜ 2014	身延町	身延町	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 『竹炭をやく生かす伸ばす』 『山梨日日新聞』	社会科学技術	1975年より5期山梨県会議員を勤める。 1990年、竹炭研究会発足。 1999年、身延竹炭企業組合設立。同理事長を務める。 1998年、駐日大使訪問を契機にラオスと交流。 1999年、勲四等瑞宝章。 2010年、県中小企業団体中央会会長特別表彰。 2014年、従五位旭日単光賞。 （『竹炭をやく生かす伸ばす』、『山梨県人物・人材情報リスト2011』 『山梨日日新聞/2010.11.11・2014.1.13・1.21・2.8号』）	『竹炭をやく生かす伸ばす』（創森社、2002）	『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p108） 『竹炭をやく生かす伸ばす』（創森社、2002、奥付） 『国民生活白書　平成16年版』（内閣府、2004、p48） 「山梨日日新聞」（1999.4.9/31面、1999.6.18/11面、2000.2.26/20面、200.11.9/18面、2002.11.12/17面、2000.12.11/18面、2003.1.29/7面、2003.3.4/16面、2004.4.16/19面、2004.6.8/15面、2004.6.29/6面“顔”2004.9.29/21面、2005.6.28/20面、2005.9.16/23面、2006.1.4/16面、2006.9.30/25面、2008.9.4/19面、2008.9.27/21面2008.11.12/18面、2009.5.30/22面、2009.7.7/18面、2009.9.1/1面、2010.1.13/16面、2010.2.5/17面　2010.4.1/21面、2010.4.16/22面、2010.11.11/6面、2011.5.11/16面2011.10.28/22面、2012.6.18/17面、2012.6.27/2面、＜ジモトロジー連載記事2013.1.28/15面、2013.1.30/1面、2013.2.1/1面2013.2.3/1・4面、＞2014.1.13/13・17面、2014.1.21/14面『この道・追悼』2014.2.8/24面） 「朝日新聞」（1998.10.15、「地域おこしの知恵貸します　タイで事例報告」） 「毎日新聞」（2001.9.4　22面）	2014/12/12	身延
ｶﾂ ｶｸﾔ 勝　格弥	男	1851 ｜ 1907	桃園村	南アルプス市	『山梨百科事典』	自然科学・医学	民権運動家 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p165）	2012/8/21	櫛形

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶﾄｳ　ﾀﾒｵ 加藤　為夫	男	1923 ｜ 2008	身延町	身延町	『富士川谷物語』 『郷土史にかがやく人々・集合編Ⅱ』 『兵営記』 「山梨日日新聞」	歴史・地理 社会科学	1943年、立正大学専門部・地理歴史科卒業。 身延高等学校ほか高校教諭を勤める。 『身延町誌』『郷土史指導資料』（県教育委員会編）執筆。 身延町文化財審議委員。郷土史研究家。詩同人「流域」に参加。中部文学同人。 （『富士川谷物語』、『郷土史にかがやく人々・集合編Ⅱ』）	『身延町誌』（身延町、1970、p158～） 『郷土史にかがやく人々・集合編Ⅱ』（青少年のための山梨県民会議、1980、p359～） 『大工彫刻』（共著、INAX、1986、p73～） 『富士川谷物語』（山梨日日新聞社、1987） 『下山大工史資料』（加藤美代子、2004） 『兵営記』（遠藤摩木夫、2012） 「下山大工」（「甲斐路」80号、1994、p112～）	『富士川谷物語』（奥付） 『郷土史にかがやく人々・集合編Ⅱ』（青少年のための山梨県民会議、1980、p374） 「山梨日日新聞」（2004.4.20/18面、2008.3.7/24面、2011.2.26/11面、2011.6.8/18面、2012.6.8/18面）	2014/12/12	身延
ｶﾅﾓﾘ　ﾐﾁｵ 金森　三千雄	男	1947 ｜	大月市	大月市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	詩人、児童文学作家。 大学卒業後、児童図書の編集に携わる。 1985年詩「あの日」で現代少年詩集新人賞（奨励賞、第2回）受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『少年』（金の星社、1972） 『森の小さな家』（金の星社、1987） 『くまのおいしゃさん』（岩崎書店、1990） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p113） 『タヌキが教えた立て札』（星雲社、2000、著者紹介欄）	2014/11/18	大月
ｶﾈｺ　ﾌﾐｺ 金子　文子	女	1905 （1904） ｜ 1926	横浜市	横浜市	『山梨百科事典』	文学	少女時代、山梨市（旧牧丘町杣口）や丹波山村、朝鮮などを転々とする。 アナキズム系雑誌「不逞鮮人」「現社会」などを発行。 1925年大逆罪で起訴、死刑を宣告されるも証拠不十分で無期に減刑。 1926年服役中の栃木刑務所で自殺。 （『山梨百科事典』）	『金子ふみ子獄中手記　何がわたしをかうさせたか』（黒色戦線社、1972・1975　筑摩書房、1984　春秋社、1998・2005） 『金子文子歌集』（黒色戦線社、1976） 『赤いつつじの花』（黒色戦線社、1984） 『獄窓に想う』（黒色戦線社、1987） 『金子文子わたしはわたし自身を生きる』（梨の木舎、2006）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p227） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p211） 『金子文子』（山田昭次、影書房、1996） 『山梨の女性作家たち』（ふじざくらの会、1997、p86） 『やまなし・女性の文学』（山梨県立文学館、1999、p29）	2009/1/22	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶﾈﾏﾙ ｼﾝ 金丸 信	男	1914 ｜ 1996	今諏訪村	南アルプス市	『わが体験的防衛論』 『金丸信・全人像』 『立ち技寝技』 「山梨日日新聞」	社会科学	太平醸造社長、甲府コンクリート社長、日東工業社長、テレビ山梨代表取締役、山梨県消防協会副会長、白根町消防団長、衆議院議員(自由民主党副総裁・副総理) ほか (『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『わが体験的防衛論』(エール出版、1979) 『人は城・人は人垣・人は堀』(エール出版、1983) 『立ち技・寝技』(日本経済新聞社、1988)	『金丸信・全人像』(鷲尾彰、行政問題研究所、1984) 『行き過ぎれば刺し違える』(末木幸一郎、ユニバース出版、1985) 『立ち技・寝技』(金丸信、日本経済新聞社、1988) 『金丸信 寝技師の研究』(仲衛、東洋経済新報社、1990) 『捨身の首領(ドン)金丸信』(大下英治、徳間書店、1991)(山梨県立図書館所蔵) 『金竹小の金と権力』(伊藤博敏、日本社会党機関紙局、1993) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p113～115) 「山梨日日新聞」 (1996.3.29、14面) ほか	2012/7/12	白根
ｶﾈﾏﾙ ﾄｸｼｹﾞ 金丸 徳重	男	1990 ｜ 1997	甲西町	南アルプス市	『南米の旅から』 『山梨日日新聞』	社会科学	政治家。 昭和26年山梨県副知事。 同33年以来衆議院議員に当選(4回)。 (『南米の旅から』)	『南米の旅から』(甲陽書房、1972) 『欧州ひとり旅』(生活の友社、1962) 『欧州ひとり旅続』(生活の友社、1969) 『欧米ひとり旅』(生活の友社、1962) 『山と谷のある道』(生活の友社、1957) 『私の国会報告』(生活の友社、1966) 『私の国会報告第2集』(生活の友社、1969)	『南米の旅から』(p209) 「山梨日日新聞」(1997. 8. 20、1面)	2012/8/21	甲西
ｶﾈﾏﾙ ﾍｲｽｹ 金丸 平甫	男	1900 ｜ 1993	白根町	南アルプス市	「山梨日日新聞」	歴史・地理	山梨県バス協会専務理事、山梨県陸運事務所長。 (「山梨日日新聞」)	『上今諏訪神社考』(金丸平甫、1978)(山梨県立図書館所蔵) 『探訪・白髭神社』(金丸平甫、1985)(山梨県立図書館所蔵)	「山梨日日新聞」(1993.5.22 21面)	2012/7/12	白根
ｶﾌﾞﾄ ｺﾞﾛｳ 甲 吾郎	男	1849 ｜ 1925	藤田村	南アルプス市	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	郷土幕内力士 (『山梨百科事典』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1972、p178)	2012/8/21	わかくさ

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶﾐｼﾞｮｳ ｼﾞﾝﾉｽｹ 上條 甚之甫	男	1904 ｜	上野原町	上野原市	『山梨県北都留郡上野原町方言集』	言語	歴史言語研究家 (『山梨県北都留郡上野原町方言集』)	『山梨県北都留郡上野原町方言集』 (稲垣正幸、2000)	『山梨県北都留郡上野原町方言集』(上條甚之甫、稲垣正幸、2000、p94)	2009/1/28	上野原
ｶﾐｼﾞｮｳ ﾊﾙｵ 上條 晴夫	男	1957 ｜	山梨県	山梨県	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学	教育ライター、ディベートトレーナー。 NPO法人・授業づくりネットワーク理事長、学習ゲーム研究会代表。 山梨大学教育学部卒業。 小学校教師、児童ノンフィクション作家を経て、教育ライターとなる。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』) 東北福祉大学教授。 (ホームページ「東北福祉大学」「http://www.tfu.ac.jp/education/professors/index.html」) (2014.10.16確認)	『見たこと作文でふしぎ発見』(学事出版、1990) 『中高生のためのやさしいディベート』(学事出版、1996) 『スラスラ書ける読書感想文』(永岡書店、2008) 『叱る技術』(学陽書房、2008) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p466) ホームページ「上條晴夫@web」 http://homepage2.nifty.com/kamijo/ (2014.10.16確認)	2014/10/16	甲府
ｶﾐﾅｶﾞ ﾏﾅﾌﾞ 神永 学	男	1974 ｜	山梨県	山梨県	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 神永学オフィシャルサイト	文学	1974年生まれ。 サラリーマンの傍ら書き上げたミステリー小説『赤い隻眼』で小説家デビュー。 『心霊探偵八雲』で注目を集める。以後、人気シリーズとなりテレビドラマ化、漫画化される	『赤い隻眼』(2003年 文芸社) 『心霊探偵八雲 赤い瞳は知っている』(2004年 文芸社) 『山猫』(2006年 文芸社) 『殺生伝 疾風の少年』(2013年 幻冬舎) 『 心霊探偵八雲 ANOTHER FILES 祈りの柩』(2014年 KADOKAWA) 『怪盗探偵山猫2 虚像のクロスボウ』(2014年 KADOKAWA)	『山梨県人物・人材リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p332) 神永学オフィシャルサイト http://www.kaminagamanabu.com/(2014.11.21確認)	2014/11/21	甲府
ｶﾒﾔﾏ ｼｹﾞｺ 亀山 繁子	女	1934 ｜	三重県	三重県 (鳥羽市)	『薫風』	文学	1980年家庭児童相談員任命 2006年山梨県社会福祉協議会より表彰 (『薫風』)	『双葉』(亀山繁子、1990) 『薫風』(亀山繁子、2008)	『薫風』(2008、奥付)	2009/1/16	上野原

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶﾔﾇﾏ　ｱﾔｺ 萱沼　文子	女	1958 ｜	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	芸術・スポーツ	体操インストラクター。 スタジオJAC代表取締役。 1981年、筑波大学体育専門群運動生理学専攻卒。 1985年、スタジオJAC設立。 1995年よりダンベル体操指導協会（DELA)会長、1996年よりフィットネスリラクゼーション指導協会（FRA)会長を務める。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『即効！1週間「部分やせ」エクササイズ』（PHP研究所、2004） 『寝たきりにならないシニアの基本ストレッチ』（PHP研究所、2006） 『「ハミ肉」ストレッチ』（PHP研究所、2006） 『しっかり伸びる！基本ストレッチ』（長野茂監修、日本文芸社、2008） 『かんたんストレッチ百科140』（長野茂監修、PHP研究所、2009） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p112～113）	2014/11/25	富士吉田
ｶﾔﾇﾏ　ﾃｲｾｷ 萱沼　貞石	男	1901 ｜ 1962	富士吉田市	富士吉田市	『富士北麓と文人たち』	芸術・スポーツ	書道家。 本名貞治。 1932年、旧東方書道会展に「竹取物語」を出品、かな部最高賞受賞。 1951年、「日本日本武尊望岳古跡の碑」「明見町水道碑」を書く。1957年、日経新聞に「左からみぎへ」と題し、左タテ書き論を発表。同年山之神社道祖神碑識。 （『富士北麓と文人たち』）		『富士北麓と文人たち』（内藤成雄著、ぎょうせい、1986、p80～91）	2014/11/25	富士吉田
ｶﾜｲ　ｼﾝｽｲ 川合　信水	男	1867 ｜ 1962	小沼村	富士吉田市	『富士北麓と文人たち』	哲学・宗教 教育	宗教家、教育家。1890年キリスト教に入信して上京し、女学雑誌社に入社する。1895年、東北学院神学部卒。函館毎日新聞記者、前橋市共愛女学校長、郡是製糸教育総理等を歴任。 1936年、山梨県不二山荘に移り、伝道生活をする。1960年、富士吉田市名誉市民となる。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』、『富士北麓と文人たち』）	『耶蘇基督讃』（尚文堂、1927） 『神の誠と吾が体験』（基督心宗教団本部出版部、1956） 『論語講義』（兄弟学舎、1964） 『ガラテヤ書玄義』（基督心宗教団事務局出版部、1965） 『山月川合信水先生論語教話』（基督心宗教団事務局出版部、1970） 『大人と小人』（基督心宗教団事務局出版部、1979）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p445、466） 『富士北麓と文人たち』（内藤成雄著、ぎょうせい、1986、p250～266） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p240）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶﾜｶﾐ　ｹﾝｲﾁ 川上　健一	男	1949 ｜	青森県	青森県	『あのフェアウェイへ』	文学	1977年『跳べ、ジョー！B･Bの魂が見てるぞ』で第28回小説現代新人賞を受賞し、作家デビュー。 2001年『翼はいつまでも』で「本の雑誌」ベスト1に選ばれ、2002年第17回坪田譲治文学賞を受賞。 （『あのフェアウェイへ』）	『跳べ、ジョー！B･Bの魂が見てるぞ』(集英社、1977) 『雨鱒の川』(集英社、1990) 『翼はいつまでも』(集英社、2001) 『4月になれば彼女は』（実業之日本社、2005） 『渾身』（集英社、2007） 『祭り囃子がきこえる』（集英社、2010） 『あのフェアウェイへ』（講談社、2011） ほか	『あのフェアウェイへ』	2012/8/10	小淵沢
ｶﾜｶﾐ　ｾﾞﾝﾍﾞｲ 川上 善兵衛	男	1868 ｜ 1944	新潟県	新潟県	『川上善兵衛伝』	産業	園芸、醸造家。 ワイン酒造に最適なぶどう品種を開発した。 小沢善平に教えを受け、明治24年に洋種ぶどう苗木9種127株を栽培した。また明治25年秋には土屋龍憲の家に3カ月間滞在し、葡萄酒醸造を学んだ。高野積成、高野正誠とも交流をもった。 （『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』）	『葡萄提要』（実業之日本社、1908） 『実験葡萄栽培書』（博文館、1899） 『実験葡萄全書上・中・下編』（西ケ原刊行会、1932～1933） 『明治農書全集』第7巻（農山漁村文化協会、1983）	『日本のワイン』（早川書房、2003、p55・p197） 「上越市観光ホームページ」 http://www.city.joetsu.niigata.jp/site/kankou/kanko-ijin2.html （2012.8.21確認） 『川上善兵衛伝』（サントリー、1991） 『古書が伝えた甲州葡萄の歴史』（勝沼図書館、2007） 「新潟県ヒーローライブラリー」 http://niigatahero.com./kawakami.html（2012.8.21確認） 『伝えたいふるさとの１００話』（地域活性化センター、2004、p74）	2012/8/21	勝沼
ｶﾜｼﾏ　ﾘｮｳｿﾞｳ 川島　令三	男	1950 ｜	兵庫県	兵庫県	『山梨の鉄道』 『なぜ福知山線脱線事故は起こったのか』	技術	鉄道アナリスト 報道番組にコメンテーターとして出演 （『山梨の鉄道』） （『なぜ福知山線脱線事故は起こったのか』）	『全国鉄道事情大研究』（草思社、1995） 『鉄道なるほど雑学事典』（PHP研究所、1998） 『山梨の鉄道』（山梨日日新聞社、2003） 『なぜ福知山線脱線事故は起こったのか』(草思社、2005) ほか	『山梨の鉄道』(山梨日日新聞社、2003、奥付) 『なぜ福知山線脱線事故は起こったのか』(草思社、2005)	2009/1/28	上野原

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶﾜﾁ　ｾｲｺｳ 河内　成幸	男	1948 ｜	上野原町	上野原市	『日本美術家事典』	芸術・スポーツ	版画家 「何かが起こったら」で第38回日本版画協会展新人賞受賞 「Produce（Ⅰ），（Ⅱ），（Ⅲ）」で第6回ノルウェー国際版画ビエンナーレ展最高賞受賞 (『日本美術家事典』)	『河内成幸作品集』（求龍堂、1977） 『河内成幸全版画1968-1987』（阿部出版、1987） 『河内成幸1988』（ARTムー、1988） 『河内成幸全版画1988-1991』（ARTムー、1991） ほか	『日本美術家事典』（オーアンドエムリミテッド、1995、p285～286）	2009/1/28	上野原
ｶﾜﾆｼ　ｶｽﾞﾉﾘ 河西　万文	男	1936 ｜	中富町	身延町	『版画教育の構成』 『中富町誌』	芸術・スポーツ	都留文科大学名誉教授。 東京芸術大学卒業後、旺元会、秀作美術展などで受賞。 1965年、山梨県版画協会設立、会長就任。 美学会、教育学会員として、多くの論文や版画技法の文献を出版する。 (『中富町誌』『版画教育の構成』)	『画人司馬江漢の研究』（岩森書店、1982） 『版画教育の構成』（岩森書店、1985） 『山梨の版画』（山梨版画協会、1990）	『中富町誌』（中富町誌編纂委員会、1971、p1037） 『版画教育の構成』（奥付）	2014/12/12	身延
ｶﾜﾑﾗ　ﾋﾃﾞｱｷ 河村　秀明	男	1912 ｜ 1999	藤井町	韮崎市	『山梨県人物人材情報リスト2011』	文学	作家。日本文芸家協会、日本ペンクラブ会員。 (『山梨県人物人材情報リスト2011)	『質屋日記』(自由像文学会、1966) 『雲は山脈を流れて－甲州と文学』(東都山梨新聞社、1970) 『小説 富岡敬明』(甲陽書房、1979) など	『山梨県人物人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p120) 『韮崎市誌中巻』(韮崎市誌編纂委員会、1978、p711) 『雲は山脈を流れて-甲州と文学』(奥付)	2012/8/9	韮崎
ｶﾝｻﾞﾜ　ｷﾖｼ 神沢　浄	男	1915 ｜ 2007	竜王町	甲斐市	『落穂拾い』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	歴史・地理	参議院議員、衆議院議員、竜王町長。 (『落穂拾い』) 1998年、勲三等旭日中綬章受章。 (「山梨日日新聞」)	『落穂拾い』(青山書房、1986)	『落穂拾い』(奥付) 「山梨日日新聞」（2007.3.3、31面） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』((日外アソシエーツ、2010、p121)	2014/11/27	竜王

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｶﾝﾍﾞ ｷｮｲﾁ 神戸　挙一	男	1862 ｜ 1926	南都留郡 東桂村	都留市	『山梨百科事典』 『山梨県人物･人材情報リスト2011』 「郡内研究　第12号」	産業	東京馬車鉄道会社　支配人 日本鉄道会社　専務取締役 東京電燈会社　社長 （『山梨百科事典』）		『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p121） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1979、p256～257） 「郡内研究」第12号（郡内研究編集部、2002、p43～52） 『都留のいしぶみ』（小林貞夫、1986、p98～104） 『草露山房覚書』（棚本安男、2004、p321～365）	2012/8/9	都留
ｷｳﾁ　ｻﾌﾞﾛｳ 木内　三朗	男	1851 ｜ 1917	南部町	南部町	『南部地区における明治の群像』 『改定南部町誌』	社会科学	『落穂拾遺』を記録。 後年南部に伝染病が流行した際、薬種商を開業、治療に尽くす。 晩年は南部郵便局長。現在は、大八氏がこれを継いでいる。 （『南部地区における明治の群像』）	『落穂拾遺』木内家蔵書　（『南部町誌』、1964、南部町、P911収録）	『改訂南部町誌　下巻』（南部町、1999、p396） 『南部地区における明治の群像』（渡辺修孝著、渡辺修孝、2000、p5）	2012/8/14	南部
ｷｳﾁ　ﾉﾌﾞﾊﾙ 木内　信春	男	1844 ｜ 1914	南部町	南部町	『改定南部町誌』	社会科学	私塾蒙軒学舎に学ぶ。 初代睦合村村長。 南部新道の開発。 1877年より区長議員２期に渡り県議長をつとめる。 1896年、藍綬褒章を受ける。号は椿山。 （『改訂南部町誌』）		『改訂南部町誌　上巻』（南部町、1999、p396～540顔写真あり） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p253）	2012/8/14	南部
ｷｳﾁ　ﾏｻﾙ 木内　勝	男	1938 ｜	南部町	南部町	『残照　ふるさと南部恋歌』 『故郷は今』 『子供たちに未来を』	文学	東京都内で教職に就き、以後38年間従事する。退職後、著述業に入る。号は、如月岳。 （『残照　ふるさと南部恋歌』）	『残照　ふるさと南部恋歌』（文芸社、1975） 『故郷は今』（私家版、1994） 『子供たちに未来を』（文芸社、1998）	『残照　ふるさと南部恋歌』（プロフィール）	2012/8/14	南部

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｷｷﾞ　ﾀｶﾀﾛｳ 木々　高太郎	男	1897 ｜ 1969	西山梨郡 山城村	甲府市	『山梨百科事典』 『山梨「人物」博物館』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学 自然科学・医学	本名：林髞（ﾊﾔｼ ﾀｶｼ） 1937年、『人生の阿呆』で第4回直木賞受賞。 （『山梨百科事典』） 1946年、『新月』で第1回探偵作家クラブ賞受賞。 （『山梨「人物」博物館』） 江戸川乱歩賞の選者。 1951年、福沢賞受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『頭のよくなる本』（光文社カッパブックス、1960） 『頭の良い子に育てる本』（金剛出版、1967） 『人生の阿呆』（東京創元社、1988） 『網膜脈視症 他4編』（春陽堂書店、1997） 『木々高太郎全集1～6巻』（朝日新聞社、1971） ほか	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p762（林髞）） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p190～191） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p187～191） 『山梨の作家　1』（山梨ふるさと文庫、1994、p67～74） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p344～345（林髞））	2012/7/3	甲府
ｷｸｼﾏ　ﾘｭｳｿﾞｳ 菊島　隆三	男	1914 ｜ 1989	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・スポーツ	脚本家。日本大学芸術学部教授。映画プロデューサー。 本名、菊島隆蔵。 ブルーリボン賞、芸術祭文部大臣賞、サンケイ国民映画脚本賞など多数受賞。 「用心棒」「椿三十郎」「天国と地獄」「赤ひげ」など黒澤明監督とのコンビによる名作が多数ある。 日本ペンクラブ、シナリオ作家協会などに所属。 平成10年に菊島隆三賞創設。 （『山梨人物・人材情報リスト2011』）	『木曽街道いそぎ旅』（オリエント書房、1973） 『ペンとカチンコと計算器』（サンリオ、1982） 『菊島隆三シナリオ選集1～3』（サンレニティ、1984） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p333）	2013/10/8	甲府
ｷﾀﾉ　ﾀｶﾊﾙ 北野　隆春	男	1891 ｜ 1981	東八代郡 境川村	笛吹市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	産業 社会科学	北野商会創業者 スタンレー電気創業者 北野生涯教育振興会設立 （『山梨百科事典』）	『私の選んだ格言集』（北野生涯教育振興会、1993）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p267～268） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p124） 『北野隆春その人』（北野隆興、1982）	2012/8/20	石和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｷﾀﾉ ﾔｽｼ 北野 康	男	1923 ｜	東八代郡 中道町	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	自然科学・医学 文学	名古屋大学・椙山女子学園大学の名誉教授。 名古屋大学理学部教授を経て、名古屋大学水圏科学研究所所長、名古屋大学名誉教授、椙山女子学園大学学長を歴任。勲三等旭日中綬章。 日本地球化学会・日本化学会・日本海洋学会・日本分析化学会所属。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『水の科学』（日本放送出版協会、1978） 『水と地球の歴史』（日本放送出版協会、1980） 『地球温暖化がわかる本』（マクミラン・リサーチ研究所、1990） 『化学の目でみる地球の環境』（裳華房、1992） ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p276） 『化学の目でみる地球の環境』（裳華房、1992、奥付）	2014/10/16	甲府
ｷﾀﾑﾗ ﾕｳｼﾞ 北村 雄治	男	1871 ｜ 1903	鏡中条村	南アルプス市	『若草町誌』	歴史・地理 産業	北海道開拓 （『若草町誌』）		『若草町誌』（若草町誌編纂委員会、若草町、1990、p447～454顔写真あり） 『絆－若草町合併45周年記念町勢要覧』（若草町、1999、p9～14） 「ランデブー」12号（コミヤマ工業、2002、p11～12） 「北海道『北村ホームページ』」 http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp/i/kitamura/index.html （2012.8.21確認）	2012/8/21	わかくさ
ｷｯﾀ ｶﾂｺ 橘田 活子	女	不詳	上九一色村	甲府市 富士河口湖町	『神ドノのおヒルネ』	文学	山梨市詩人懇話会会員 （『神オドのおヒルネ』）	『花粉』（山梨はたらく文学の会、1969）『神ドノのおヒルネ』（甲揚書房、1981）『にぎやかな悲しみ』（橘田活子、2001） 『のこれことばに』（土曜美術社、2013）	Web版「西八代地域再発見マップ」 URL:http://kyounann.net/n8/ （2009/3/21確認）	2014/11/27	双葉
ｷﾑﾗ ﾄｳｷﾁ 木村 東吉	男	1958 ｜	大阪府	大阪府	『こんな暮らしがしたかった』	芸術・スポーツ	ファッションモデル。 アウトドアスクールや専門学校の講師。 （『アウトドアで素敵な週末』）	『木村東吉のパパはシェフ』（双葉社、1994） 『木村東吉のカントリーダイアリー』（ベネッセコーポレーション、1997） 『親子で楽しむアウトドア・クッキング』（日本放送出版協会、2000） 『こんな暮らしがしたかった』（山と渓谷社、2001） 『森と湖の生活』（光文社、2001） ほか	『21世紀-山梨の100人』(山梨新報社、2002年、p28) 木村東吉オフィシャルサイト http://www.greatoutdoors.jp/ （2012.8.16確認）	2012/8/16	富士河口湖

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｷﾖｸﾓ　ｴｲｼﾞｭﾝ 清雲　栄純	男	1950 ｜	塩山市	甲州市	『スポーツ人名事典』	芸術・スポーツ	1984年古河電工サッカー部監督 （『スポーツ人名事典』） 大宮アルディージャ・ゼネラルマネージャー、法政大学教授 元日本代表選手、元日本代表コーチ、元J1市原監督 （「山梨日日新聞」） 2003年NPO法人さいたまスポーツクラブを設立し、代表となる。2004年から大宮アルディージャのトータルアドバイザーを務めた。また、2004年から法政大学にて教鞭をとっている。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）		『スポーツ人名事典』（日外アソシエーツ、1990、p176） 「山梨日日新聞」（2002.11.10、4面、2004.4.24、21面） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外ｱｿｼｴｰﾂ、2010、p128）	2012/8/21	塩山
ｷﾝﾀﾞｲﾁ　ﾊﾙﾋｺ 金田一　春彦	男	1913 ｜ 2004	東京都	東京都	『現代日本人名録 2002-2』 『郷土ゆかりの人物総覧』	言語 芸術・スポーツ	国語学者・邦楽研究家 東京大学文学部国文科卒 東京外国語大学、名古屋大学、上智大学教授を歴任 「金田一春彦ことばの資料館」に蔵書2万2千点有り （『現代日本人名録　2002-2』 『郷土ゆかりの人物総覧』　）	『日本語』（岩波書店、1975） 『日本の方言』（教育出版、1995） 『平曲考』（三省堂、1997） 『白いボート』（如月社、1998） 『金田一春彦著作集全13巻』（玉川大学出版部、2003-06） 『ケヤキ横丁の住人』（東京書籍、1983）ほか	『現代日本人名録2002-2』（日外アソシエーツ、2002、p501） 「山梨日日新聞」（2004.5.20、23面） 『郷土ゆかりの人物総覧』（日外アソシエーツ、2011、p240） 『金田一春彦著作集別巻』（玉川大学出版部、2006、p103～142）	2012/8/14	金田一
ｸｽﾓﾄ　ｷﾐｴ 楠本　君恵 （沢登　君恵）	女	1943 ｜	櫛形町	南アルプス市	『日本児童文学大事典』	文学	法政大学教授 翻訳者 （『日本児童文学大事典』）	『翻訳の国の「アリス」』（未知谷、2001） 『太陽への道』（ぬぷん児童図書出版、1984）	『日本児童文学大事典　第1巻』（大日本図書株式会社、1993、p353）	2012/8/21	櫛形
ｸﾎﾞﾀ　ｲｯﾁｸ 久保田　一竹	男	1919 ｜ 2003	神田三河町 （東京都）	東京都	『命を染めし一竹辻が花』 「山梨日日新聞」 「読売新聞」	芸術・スポーツ	1978年(財)民族衣装文化普及協会より「民族衣装文化の普及啓蒙」に対し表彰される。 1983年繊研新聞社より「第5回繊研賞」受賞。 富士河口湖町特別町民。 (『命を染めし一竹辻が花』)	『命を染めし一竹辻が花』(シーズ、1986) 『一竹辻が花展』(一竹辻が花、1991) 『河口湖縁起』(一竹辻が花、2005) 『一竹辻が花・光・風』(読売新聞社、1984) 『一竹辻が花　光の輝き』(小学館、1994)	『一竹辻が花の妻』(久保田不二子、文園社、1994) 『命を染めし一竹辻が花』(シーズ、1986) 「山梨日日新聞」（2003.4.20） 「読売新聞」（2003.4.20）	2012/8/16	富士河口湖

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｸﾎﾞﾀ ｶｽﾞ 久保田　佳寿	女	1904 ｜ 1990	高知県	高知県	『女医　久保田佳寿伝』 「富士吉田医師会報」	自然科学・医学	内科医 （『女医　久保田佳寿伝』、『忍野村誌』） 忍野村名誉村民第1号 （『忍野物語』）		『女医　久保田佳寿伝』（小林富貴夫他著、鴨居通信、1988） 「広報　忍野」90号（忍野村、1989.8、p4） 『忍野村誌』（忍野村役場、1989、p772） 「富士吉田医師会報」28号（富士吉田医師会、1990、p30） 『忍野物語』（忍野村役場、2001、p121）	2012/8/21	おしの
ｸﾎﾞﾀ ｼﾞｮｳｴﾝ 窪田　成円	女	1940 ｜	東京都	東京都	『梵字による平和の祈り』	言語 哲学・宗教	サンスクリット大学名誉文学博士。 国際梵字仏協会会長、梵字スリランカ文化財団日本事務局長、NHK学園オープンスクール梵字講師など。 （『梵字による平和の祈り』）	『やさしい梵字』（知道出版、1995） 『梵字による平和の祈り』（知道出版、2007）	『梵字による平和の祈り』（知道出版、2007、奥付） 「山梨日日新聞」（2007.12.12、18面）	2014/11/27	竜王
ｸﾏｵｳ ﾄｸﾍｲ 熊王　徳平	男	1906 ｜ 1991	増穂町	富士川町	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『「作家」に関わった山梨の文人たち』	文学	小説家。 1931年、日本プロレタリア作家同盟山梨支部結成。 1940年、芥川賞候補となった「いろは歌留多」で作家デビュー。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』） 1948年、「作家」を創刊、『甲府盆地』を執筆。 1954年、『甲州べいと牛の糞』が「文芸春秋」実話に入選。 1957年、『山梨町議選誌』が直木賞候補となる。 （『「作家」に関わった山梨の文人たち』）	『甲府盆地』（中部文学社、1950） 『赤い地図』（東邦出版社、1971） 『河鹿川』（五月書房、1969） 『小説竹久夢二』（光風社書店、1978） 『あんぽんたん』（東邦出版社、1974） 『狐と狸』（東邦出版社、1978） 『虎と狼』（日本経済新聞社、1975） ほか多数	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p334） 『「作家」に関わった山梨の文人たち』（原田重三著、季刊作家社、2005、p55～91）	2014/10/8	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｸﾐﾔ　ﾂﾄﾑ 組谷　勉	男	1911 ｜ 1998	東山梨郡 春日居村	笛吹市	『思い出、絆』	社会科学	元小・中学校教員。 山梨市上神内川に住む。 （『思い出、絆』）	『一筋道』（1972） 『山梨県へき地教育の百年』（山梨日日新聞社、1978） 『さあさい教育』（ぎょうせい、1982・1984） 『流れるままに』（1990） 『生涯学習の中で』（1991） 『教室を飛び出して』（1993） 『自学自習を目指して』（1994） 『独り暮らしの生き方十二章』（1996） 『思い出、絆』（1997） ほか		2009/1/22	山梨
ｸﾞﾘﾝﾊﾞﾝｸ　ｷｬｻﾘﾝ キャサリン・マーサ・グリンバンク	女	1891 ｜ 1983	カナダ	カナダ	『山梨百科事典』	社会科学	山梨英和女学校最後の外国人校長。 1957年、甲府市名誉市民。 山梨県教育功労者。 （『山梨百科事典』）		『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p179～180） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p302） 『山梨英和100年』（山梨英和学院、1989、p49～63、151（年表））	2012/7/3	甲府
ｸﾛｶﾜ　ﾖｼﾄ 黒川　良人	男	1943 ｜	山梨県	山梨県	『犬の詩猫の詩』	文学	日本作詩家協会員 山梨県作詞家作曲家連盟副理事長 （『犬の詩猫の詩』）	『犬の詩猫の詩』（東洋出版、2000） 『創作動物童話』（日本文学館、2004）	『犬の詩猫の詩』（東洋出版、2000、奥付）	2009/1/28	上野原
ｸﾛｻﾜ　ｼｭｼｭ 黒澤　珠々	女	1982 ｜	甲府市	甲府市	『楽園に間借り』 『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	第3回野生時代青春文学賞受賞しデビュー。 （『楽園に間借り』）	『楽園に間借り』（角川書店、2007） 「椅子」（「野生時代」角川書店、2008年6月号、p103～132） 『あふれるこぼれる Romantic flu』（角川書店、2013）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p334～335） 「山梨日日新聞」（2007.11.21、11面、顔写真あり） 『楽園に間借り』（角川書店、2007、奥付に著者紹介あり）	2014/10/8	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｸﾜﾊﾞﾗ　ｹﾞﾝﾀﾂ 桑原　玄達	男	1810 ｜ 1901	明見村	富士吉田市	『富士北麓と文人たち』	自然科学・医学	医師。 1829年、京都にて御殿医但馬守堤に古医方、北州道立に蘭学を学ぶ。 1832年、江戸に出て杉田立郷（玄白の子）に眼科・外科を学ぶ。1863年、新徴組に参加。 1873年、帰郷し、医業を行う。 1888年、「虎列刺病之儀ニ付き建言」を元老院に提出。 （『富士北麓と文人たち』、『山梨百科事典』）		『富士北麓と文人たち』（内藤成雄著、ぎょうせい、1986、p42～52） 『富士北麓幕末偉人伝』（小佐野淳著、山梨日日新聞社、1995、p79～84） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p307）	2014/11/25	富士吉田
ｸﾜﾊﾗ　ﾐｷﾈ 桑原　幹根	男	1895 ｜ 1991	明見村	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学	愛知県知事。東京帝国大学法学部卒。1946年、愛知県知事に任官、東海北陸地方行政事務局長を兼務する。1951年より愛知県知事に6回当選。その間、愛知用水、豊川用水を実現。また東海製鉄を誘致し中京工業圏をつくりあげた。1976年引退。愛知県名誉県民（1987年）、富士吉田市名誉市民（1988年）。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』、『山梨「人物」博物館』）		『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p58） 「山梨日日新聞」（2004.11.23、17面） 「山梨日日新聞」（2000.7.23、20面） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1993、p191）	2014/11/25	富士吉田
ｹﾞﾝﾏ　ｺｳｲﾁ 弦間　耕一	男	1931 ｜	御坂町	笛吹市	『御坂百話』 『和算家物語』	歴史・地理	1992年中学校長退職 山梨郷土研究会理事 山梨県史特別調査員 笛吹市文化財審議委員 日本数学史学会委員 （『和算家物語』）	『寛政太枡事件』（甲斐郷土史教育研究会、1983） 『御坂百話』（矢野出版、2007） 『和算家物語』（叢文社、2008） ほか	『御坂百話』（矢野出版、2007、奥付） 『和算家物語』（叢文社、2008、奥付）	2012/8/20	石和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｺｲｹ　ﾀﾀﾞﾉﾘ 小池　唯則	男	1895 ｜ 1982	一宮町 （相興村）	笛吹市	『山梨百科事典』	社会科学	歴史家。 1973年、一宮町に青楓美術館を設立。（その後、美術館は遺族により一宮町に寄贈） （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞、1989、p322） 『東八メモリーズ　こんなひとがいた』（東八代広域行政事務組合、2002、p115）	2012/8/20	一宮
ｺｲｹ　ﾄｳｺﾞﾛｳ 小池　藤五郎	男	1895 ｜ 1982	更科村	韮崎市	『山梨県人物人材情報リスト2011』 『山梨百科事典』	文学	江戸文学博士。 東京高等師範学校(筑波大学)、第一高等学校(東京大学)教授等を歴任。井原西鶴など、江戸文学の研究で多数の著書あり。母校韮崎小学校、韮崎中学などの校歌を作詞。韮崎小に胸像がある(1983)。 (『山梨百科事典』)	『新資料による西鶴の研究』(風間書房、1966) 『山東京伝』(吉川弘文館、1989) 『興(狂)歌の味わい方作り方』(学芸図書、1967)	『山梨県人物人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p142) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p322) 『韮崎市誌中巻』(韮崎市誌編纂委員会、1979、p706～708)	2012/8/10	韮崎
ｺｳﾉ　ﾄﾞｳｺｳ 河野道工	男	1909 ｜ 1972	市川大門町	市川三郷町	『道路工夫の歌』 「山梨日日新聞」	文学	道路工夫として勤務する傍ら短歌を作り「山時歌壇」「樹海」「国民文学」に投稿。 映画「二人で歩いた幾春秋」は氏をモデルとした木下恵介監督の作品。	『道路工夫の歌』（甲陽書房、1962）	『忘れ得ぬ人びと』（甲陽書房、1986、p140～148） 「蛾眉」第4号（市川大門文化協会、1975） 「蛾眉」第20号（市川大門文化協会、1991） 「山梨日日新聞」（1972.11.17） 「いらか」3号（山梨県庁関係職員総合機関誌発行委員会、1961、p14）	2009/10/30	市川三郷
ｺｳﾉ　ﾖｼﾋﾛ 河野　義博	男	1890 ｜ 1985	山梨市	山梨市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2004』	文学	劇作家。 1917年、「中央公論」に戯曲「サラセンの王宮」を発表。 芸術座の舞台監督を経て病気により帰郷。 雑誌「演劇研究」の編集同人となり、戯曲の創作、評論、翻訳にあたる。 山梨市へ合併直前の加納岩町長をつとめ、地方自治に貢献。 （『山梨百科事典』『山梨人物・人材情報リスト2004』）	『近代演劇史論』（中村吉蔵共著、日本評論者出版部、1921） 『早稲田文学戯曲選』（中村吉蔵編、高陽社、1926） 『無天の人々』（三武書房、1973） 『遠い風景』（新星書房、1978） 『石庭記』（1983） 『桃山物語』（1988） ほか	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p346） 『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p141）	2009/1/30	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｺｼｲｼ　ｶﾅﾒ 輿石　要	男	1931 ｜ 1996	武川村	北杜市	『やまびこ村の少年』 「山梨日日新聞」	文学	山梨県教職員32年勤務 社会教育主事 （『やまびこ村の少年』）	『やまびこ村の少年』（山梨日日新聞社、1993）	『やまびこ村の少年』（p64） 『山梨日日新聞縮刷版　1996年10月号』（山梨日日新聞社、1996、p556）	2012/7/30	むかわ
ｺｼｲｼ　ﾓﾘｻﾄ 輿石　守郷	男	1837 ｜ 1911	秋田村	北杜市	『秋田村誌』 『長坂町誌（下）』	文学 哲学・宗教	建岡神社・浅間神社神官。 山梨神道局長。 甲府湯田女学校校長。 歌誌「えびかづら」を刊行し、山梨の文学、国文学の振興に努める。 （『長坂町誌(下)』）		『秋田村誌』（秋田村、1955、p198～200） 『長坂町誌(下)』（長坂町、1990、p670～672） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p377）	2013/1/30	ながさか
ｺｼｼﾞ　ﾌﾌﾞｷ 越路　吹雪	女	1924 ｜ 1980	東京	東京都	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	両親が山梨県出身 宝塚音楽歌劇学校卒 ミュージカル女優 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p377）	2012/8/21	塩山
ｺﾞｯﾁｮｶﾞﾜ　ﾂｯﾍﾟｴﾀ 五緒川　津平太	男	1958 ｜	八田村	南アルプス市	『キャン・ユー・スピーク甲州弁？』	言語	本名、大堀卓。 「月刊マイタウン」誌上で「甲州弁でGO!!」を1998年より10年間連載する。 （『キャン・ユー・スピーク甲州弁？』）	『キャン・ユー・スピーク甲州弁？』（樹上の家出版、2009）	『キャン・ユー・スピーク甲州弁？』（カバーの袖に説明） 「山梨日日新聞」（2009.5.14、5面、顔写真あり、2010.1.4、11面、写真あり、2010.5.14、11面、2010.6.4、22面、写真あり、2012.1.4、17面）	2012/8/17	八田
ｺﾞﾄｳ　ﾖｼﾀｶ 後藤　義隆	男	1912 ｜ 1995	忍野村	忍野村	『中部地方の石の民俗』 「山梨日日新聞」	歴史・地理 社会科学	山梨郷土研究会理事、日本民俗学会理事、忍野村文化財審議会長。 （「山梨日日新聞」）	『南中部の葬送墓制』（明玄書房、1973） 『雪の民俗ところどころ』明玄書房、1987） 『中部地方の石の民俗』（明玄書房、1987） 『富士北麓・忍野の民話と民謡』（郷土出版社、1995）	『富士北麓・忍野の民話と民謡』（郷土出版社、1995） 『中部地方の石の民俗』（明玄書房、1987） 「山梨日日新聞」（1995.12.13、17面）	2012/8/21	おしの

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｺﾊﾞﾔｼ　ｱﾀﾙ 小林　中	男	1899 ｜ 1981	白根町 （旧源村）	南アルプス市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	産業	日本財界の重鎮 （『山梨百科事典』） 実業家、財界人 アラビア石油相談役 日本開発銀行初代総裁 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』） 「財界四天王」のひとり （『東八メモリーズ』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p385） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p150） 『東八メモリーズ』 （東八代広域行政組合、2002、p125～134） 『寡黙の巨星』（阪口昭著、日本経済新聞社、1985） ほか	2012/8/20	石和
ｺﾊﾞﾔｼ　ｲﾁｿﾞｳ 小林　一三	男	1873 ｜ 1957	韮崎町	韮崎市	『山梨県人物人材情報リスト2011』 『山梨百科事典』	産業 芸術・スポーツ 文学	実業家、政治家。 阪急グループ創始者。東宝社長、商工相。号逸翁。 明治26年三井銀行入社40年箕面有馬電鉄(現・阪急電鉄)創立、大正3年宝塚少女歌劇、7年東宝映画など創設。 （『山梨県人物人材情報リスト2011』） 生家は宝塚に記念館として移築。 （『韮崎市誌』）	『小林一三全集』(ダイヤモンド社、1961) 『逸翁自叙伝』(産業経済新聞社、1953) 『私の行き方』(阪急電鉄、2000) 『奈良のはたごや』(岡倉書房、1933) 『新茶道』(文芸春秋新社、1951) ほか	『山梨県人物人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p152～154) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p385～386) 『韮崎市誌』(韮崎市誌編纂委員会、1979、中巻p713、714、下巻p428) 『郷土史にかがやく人々　集合編　』(青少年のための山梨県民会議、1974、p105) 『甲州財閥物語』(斎藤芳弘著、山梨新報社、2000、p130) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p140) 『小林一三翁の追想』(小林一三翁追想録編纂委員会、1961)	2012/8/11	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｺﾊﾞﾔｼ　ｺｳｼﾞ 小林　宏治	男	1907 ｜ 1996	初狩村	大月市	『自助・小林宏治追想録』	産業	元日本電気株式会社名誉会長相談役。 1929年、東京帝国大学（現東京大学）工学部電気工学科卒業後、日本電気株式会社入社。 1982年 大月市名誉市民。 1983年 山梨県県政特別功績者表彰。 1987年 勲一等旭日大綬章受章。 1990年 日本電気株式会社名誉会長相談役。 1996年 叙正三位(追贈)。 (『自助・小林宏治追想録』)	『コンピュータ時代への挑戦』（実業之日本社、1968） 『70年代の経営課題』（ダイヤモンド社、1971） 『C&Cは人間性を目指す』（ダイヤモンド社、1992） ほか	『自助・小林宏治追想録』（日本電気株式会社小林宏治追想録編纂委員会、1997、顔写真あり） 『小林宏治　私の履歴書』（日本経済新聞社、1988） 『大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2008、p100～105、顔写真あり） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p154～156）	2014/11/18	大月
ｺﾊﾞﾔｼ　ｼｹﾞﾖｼ 小林　茂義	男	1903 ｜ 1984	賑岡村	大月市	『鳩人・小林茂義八十年の事跡』	産業	東鳩東京製菓（現・東ハト）創業者。 1937年 大月町会議員就任。 1947～1951年 大月町長に就任。 1952年 東鳩東京製菓株式会社設立、取締役社長就任。 1963年 全日菓連理事長就任。 1978年 大月市名誉市民。 1984年 従四位叙位。 (『鳩人・小林茂義八十年の事跡』)		『鳩人・小林茂義八十年の事跡』（東鳩東京製菓㈱、1985、顔写真あり） 『大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2008、p106～109、顔写真あり） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p157）	2014/11/18	大月
ｺﾊﾞﾔｼ　ｼﾝｲﾁ 小林　信一	男	1908 ｜ 1983	塩山市	甲州市	『山梨百科事典』 『小林信一の生涯』	社会科学	教育家・政治家 1948年山梨県教職員組合執行委員長 1949年衆議院議員当選 (『小林信一の生涯』)		『小林信一の生涯』(小林信一先生追悼集出版実行委員会、1984) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p387)	2012/8/21	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｺﾊﾞﾔｼ　ﾊﾙ 小林　波留	男	1929 ｜ 2011	下部町	身延町	『山住雑記』 『波留先生を偲びて』 「山梨日日新聞」	文学	俳人。本名、春利。 東京繊維専門学校卒業後、山口青邨に師事、「夏草」に入会。 1957年、雑誌「幹」主催。 1962年、毎日新聞俳壇賞、1972年、俳人協会賞など受賞。 1973年より甲府刑務所篤志面接委員俳句指導担当。 2005年、『続山住雑記』で第6回私の物語・山梨自分史大賞最優秀賞を受賞。 （『山住雑記』『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『山家三戸』（小林波留、1979） 『山住雑記』（幹の会、1982） 『小林波留集』（俳人協会、2003） 『鑑賞俳句　山居雑筆』（幹の会、1984） 『微笑仏』（幹の会、1986） 『天上』（角川書店、1999） 『続山住雑記』（山梨日日新聞社、2005）	『山住雑記』（奥付） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p159） 『波留先生を偲びて』（波留先生句碑建立・追悼句文集実行委員会、2011、本文） 「山梨日日新聞」（2005.9.23./11面　、2011.5.25/11面、2011.8.10/10面、2011.12.11/16面、2012.1.13/10面 ）	2014/12/12	身延
ｺﾊﾞﾔｼ　ﾊﾙｵ 小林　治雄	男	1925 ｜ 2010	田富町	中央市	『山梨県人物・人材情報リスト2007』 「毎日新聞」	芸術・スポーツ	漫画家。 文芸春秋漫画賞、紫綬褒章受章。 （『山梨県人物・人材情報リスト2007』） 毎日新聞（1954～1990年）に「ヒトクチ漫画」を連載。	『ヘィユゥ！さらばGIグラフティ』（まほろば書房、1998）	「山梨日日新聞」（1998.10.18、8面） 『山梨県人物・人材情報リスト2007』（日外アソシエーツ、2007、p121） 「毎日新聞」（2010.1.26）	2012/8/10	田富
ｺﾊﾞﾔｼ　ﾋﾋﾞｷ 小林　響	女	1969 ｜	甲府市	甲府市	「山梨日日新聞」 『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・スポーツ	バイオリニスト。 カナダ・ラバール大学客員教授。 （「山梨日日新聞」） A・リュブラン弦楽四重奏団に参加（1997年にCD発売） 第21回野口賞芸術・文化部門受賞。 （「山梨日日新聞」） 1998年ジュネス・ミュージカル賞、ルーヴィン音楽コンクール第1位。 『山梨県人物・人材情報リスト2013』		「山梨日日新聞」（1995.5.30、12面、1997.7.5、27面、2007.9.27、11面、顔写真あり） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p491～492）	2014/10/18	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｺﾊﾞﾔｼ ﾌﾐｺ 小林　史子	女	1917 ｜ 2011	甲府市	甲府市	『やまなし・女性の文学』	文学	詩人。 1973～1990年までの17年間山梨日日新聞の「読者文芸欄」で詩の選者をつとめる。 1990年、詩誌「交響」を創刊、編集・発行人となる。 （『やまなし・女性の文学』）	『交響』（地方書院、1959） 『薔薇色の誅歌』（三雅房、1987） 『風の中の遁走曲』（三雅房、1988）	『開館十周年記念展Ⅰ　やまなし・女性の文学』（山梨県立文学館、1999、p44） 「山梨日日新聞」（2011.11.11、25面）	2014/10/12	甲府
ｺﾊﾞﾔｼ ﾌﾐｺ 小林　ふみ子	女	1973 ｜	櫛形町	南アルプス市	「山梨日日新聞」	文学	山梨県生まれ 東京大学大学院人文社会系研究科博士課程終了。法政大学文学部教授。 狂歌を中心に江戸の文芸・文化を研究。 『大田南畝』（岩波書店、2014）	『江戸見立本の研究』（汲古書院、2006） 『富士山と日本人の心性』（岩田書院、2007） 『大田南畝』（岩波書店、2014）	「山梨日日新聞」（2014.9.12、14面）	2014/11/27	櫛形
ｺﾊﾞﾔｼ ﾏｻﾋﾃﾞ 小林　雅英	男	1974 ｜	大月市	大月市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 千葉ロッテマリーンズオフィシャルサイト	芸術・スポーツ	元プロ野球（大リーグ）選手　投手。 都留高校−日本体育大−東京ガス。 千葉ロッテマリーンズ（ドラフト1位）−米国大リーグクリーブランド・インデイアンス−読売ジャイアンツ−オリックス・バファローズ。 2002年33試合連続セーブの日本新記録を樹立。 2004年アテネ五輪野球代表。 2006年史上3人目の200セーブ達成。 2011年現役引退。 2012～14年オリックス・バファローズ二軍育成担当コーチ。 2015～千葉ロッテマリーンズ1軍投手コーチ。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』、千葉ロッテマリーンズオフィシャルサイト）		『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p161～162） 千葉ロッテマリーンズオフィシャルサイト http://www.marines.co.jp/ （2014/11/18確認） 『大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2008、p131～134、顔写真あり）	2014/11/18	大月

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｺﾊﾞﾔｼ ﾖｼﾐﾂ 小林　喜光	男	1946 ｜	櫛形町	南アルプス市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	産業	三菱ケミカルホールディングス社長 元三菱化学社長　昭和21年（1946）～　山梨県出身 東京大学大学院理学系研究科（昭和46年）修了、ピサ大学化学科（イタリア） イタリアのピサ大学化学科に国費留学した後、昭和59年三菱化成工業（現・三菱化学）に入社。平成18年三菱ケミカルホールディングス取締役となり、19年社長に就任。23年までグループ中核企業、三菱化学社長も務めた。 『山梨県人物・人材情報リスト2013』	『KAITEKI化学』8阪急コミュニケーションズ、2010） 『地球と共存する経営』（日本経済新聞出版社、2011） 『危機に立ち向かう覚悟』（化学工業日報社、2013） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013 』（日外アソシエーツ、2012、P120） 「山梨日日新聞」（2007.1,.25、7面、2007.6.12、7面、2012.5.15、8面）	2014/11/27	櫛形
ｺﾏﾂ ﾄﾞｳﾍｲ 小松　導平	男	1878 ｜ 1938	一宮町 （旧御代崎村）	笛吹市	『山梨百科事典』	産業	笛吹川廃河川跡の開拓者（『山梨百科事典』） 1887年の大洪水後、旧笛吹川廃河川跡の開墾を進め、石和果樹地帯形成の基とする。（『石和町誌　2』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p395） 『石和町誌　2』（石和町、1991、p352～357） 『小松導平開拓伝』（加々美謹著、小松安則、1972）	2012/8/20	石和
ｺﾞﾐ ｼｬﾁｮｳ 五味　洒蝶	男	1901 ｜ 1962	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	俳人。 本名、五味英之助。 飯田蛇笏に師事。俳句誌「雲母」に所属。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『洒蝶句集』（雲母社、1964）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p335～p336）	2014/10/10	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｺﾞﾐ ﾌﾐﾋｺ 五味　文彦	男	1946 ｜	甲府市	甲府市	『中世の身体』 「山梨日日新聞」	歴史・地理	放送大学教授。東京大学名誉教授。 日本中世史専攻。 1991年『中世のことばと絵』が第5回中村星湖文学賞、サントリー学芸賞（芸術・文学部門）受賞。2004年『書物の中世史』が第26回角川源義賞（歴史研究部門）受賞。 （『山梨県人物・人材リスト2013』）	『院政期社会の研究』（山川出版社、1984） 『吾妻鏡の方法』（吉川弘文館、2000） 『中世のことばと絵』（中央公論社、1990） 『書物の中世史』（みすず書房、2003） 『源義経』（岩波書店、2004） 『中世の身体』（角川学芸出版、2006） 『日本の歴史5』（小学館、2008） ほか	「山梨日日新聞」（2004.12.12、5面、顔写真あり、2005.7.1、50面、顔写真あり） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2011、p216）	2014/11/27	県立
ｺﾓﾘ ﾄﾖｽｹ 古守　豊甫	男	1920 ｜ 2008	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2000』 「山梨日日新聞」	自然科学・医学	医師 日本医師会最高優功賞受賞 長寿研究者 （「山梨日日新聞」）	『長寿村櫛原』（三瀧社、1975） 『長寿村・短命化の教訓』（樹心社、1986） 『長寿村回診記』（社会保険出版社、1994） ほか	『山梨県人物・人材情報ﾘｽﾄ2000』（日外アソシエーツ、2000、p156） 「山梨日日新聞」（2008.1.26、17面顔写真あり）（2008.12.23、13面顔写真あり）	2009/1/28	上野原
ｺﾔ ﾀﾀﾞｼ 小屋　忠子	男	1888 ｜ 1949	双葉町	甲斐市	『郷土史にかがや く人びと第20集』	社会科学 自然科学・医学 芸術・スポーツ	小屋家に入婿、韮崎町に歯科医開業。 平賀文男と親交を結び、大正13年「白鳳会」創立。峡北漁業組合長、県会議員など歴任。昭和3年名付け親となった「甲州縁故節」をはじめ、地域の民謡を発掘普及させた。 （『郷土史にかがやく人びと第20集』）		『郷土史にかがやく人びと第20集』（青少年山梨県民会議、1995、p73）	2012/8/11	韮崎
ｺﾞﾝﾀﾞ ﾀﾀﾞｼ 権太　政	男	1849 ｜ 1910	甲府市	甲府市	『山梨百科事典』	社会科学	1882年、小学甲府学校校長 墓所は仏国寺。 甲府市立富士川小学校校庭に遺徳碑がある。 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p403～404）	2012/7/3	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｺﾝﾄﾞｳ ｶﾝｼﾞ 近藤　寛治	男	1859 ｜ 1931	南部町	南部町	『南部地区における明治の群像』	社会科学	私塾「蒙軒学舎」に学ぶ。 1883年、東京帝国大学医学部卒業。 1891年、公立睦合病院院長として24年間勤務。 1915年、県会議員となる。県政の立場から医療行政を推進。 （『南部地区における明治の群像』）		『改訂南部町誌　下巻』（南部町、1999、顔写真あり、p422） 『南部地区における明治の群像』（渡辺修孝著、渡辺修孝、2000、p1～） 『南部町誌』（南部町、1964、p867）	2012/8/14	南部
ｺﾝﾄﾞｳ ｺｳｲﾁﾛ 近藤　浩一路	男	1884 ｜ 1962	南部町	南部町	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	東京美術学校西洋学科卒業。 和田栄作に師事。 1907年、白馬会展に入選。 1910年、第4回文展入選。1919年第6回院展に「朝の日」「夕の日」「霧」の3点が入選。代表的日本画家となる。 （『近藤浩一路作品集』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p404） 『近藤浩一路作品集』（近藤浩一路記念南部町立美術館、2000、顔写真あり） 『コンサイス日本人名事典』（三省堂2004、p565） 「趣味の水墨画」（日本美術教育センター、2006年9月号、p1） 『光の水墨画近藤浩一路の全貌』（山梨県立美術館、2006） ほか	2012/8/14	南部
ｺﾝﾄﾞｳ ﾁﾊﾙ 近藤　ちはる	女	1978 ｜	甲府市	甲府市	「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	2005年JAGDA新人賞最年少受賞。 2007年甲府市民文化奨励賞最年少受賞。 広告等商業デザインから映画・演劇等ポスターを製作。 映画「大奥」のデザイナースタッフとして活躍。 （「山梨日日新聞）		「山梨日日新聞」（2006.3.12、16面、顔写真あり） 「MUH」vol.38（早野グループ「MHU」編集室、2008年4月、p1～3） 『デザインノート　№6』（誠文堂新光社、2006、p118～119）	2012/11/1	甲府
ｺﾞﾝﾄﾞｳ ﾊﾅﾖ 権藤　はなよ	女	1899 ｜ 1961	穴山村	韮崎市	『穴山町だより』	文学	詩人。 山梨師範学校卒業後、母校穴山尋常小学校で教鞭をとる。 上京後、野口雨情等に師事し、童謡詩人として活躍する。 (穴山町だより　第158号　2013)	『雪こんこお馬』(大空社、1996)	『権藤はなよの世界』(穴山公民館、2014) 『古里・穴山を詩う』(権藤はなよ詩碑建設委員会、2013) 『穴山町だより　第158号』(穴山町公民館編集委員会、2013、(2))	2014/11/26	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｺﾝﾄﾞｳ ﾖｼﾉﾘ 近藤　喜則	男	1832 ｜ 1902	南部町	南部町	『山梨百科事典』	社会科学	義立南部病院設立。 私塾「蒙軒学舎」の設立。 山梨県の区長総代理。 山梨県初代県議会議長。 物産会社殖産社設立。 1891年、緑綬褒賞を受ける。山梨県へのキリスト教伝道のきっかけをつくる。 （『山梨百科事典』）		『郷土史にかがやく人々』集合編青少年のための山梨県民会議、1974、p123顔写真あり） 『改訂南部町誌　下巻』（南部町、1999、p396～540顔写真あり） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p404） 『南部地区における明治の群像』（渡辺修孝著、渡辺修孝、2000、p8） ほか	2012/8/14	南部
ｻｲｸﾞｻ　ｻｴｺ 三枝　佐枝子	女	1920 ｜	甲府市	甲府市	『やまなし・女性の文学』 「山梨日日新聞」	文学	編集者・評論家。 1946年中央公論社入社。 1973年商品学科研究所所長。 1984年山梨県立総合婦人会館館長、県教育委員を兼務。 （『やまなし・女性の文学』） 2005年紺綬褒章受章（「山梨日日新聞」）	『日本の母たち』（中央公論社、1973） 『共働きの人間学』（阪急コミュニケーションズ、1980） 『これから女性はどう生きるか』（講談社、1984） 『女が一生、仕事を上手に続けていく法』（三笠書房、1991） ほか	『開館十周年記念展Ⅰ　やまなし・女性の文学』（山梨県立文学館、1999、p14～17）	2014/10/12	甲府
ｻｲｸﾞｻ　ﾀｶﾕｷ 三枝　昂之	男	1944 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	歌人。 歌会始選者、短歌誌「りとむ」発行人。 『昭和短歌の精神史』でやまなし文学賞、斉藤茂吉短歌文学賞、野口賞などを受賞。 他作品でも現代短歌大賞など多数受賞。 2011年紫綬褒章授与。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『昭和短歌の精神史』（本阿弥書店、2005） 『甲州百目』（砂子屋書房、1997） 『歌人の原風景』（本阿弥書店、2005） 『こころの歳時記』（山梨日日新聞社、2006） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p336～337） 「山梨日日新聞」（2008.1.1、特集105面、顔写真あり）	2014/10/18	甲府
ｻｲｸﾞｻ　ﾋﾛｷ 三枝　浩樹	男	1946 ｜	山梨県	山梨県	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	歌人。 本名、三枝亨。 植松寿樹、植田多喜子に師事。 兄・昂之ともに短歌誌「りとむ」を創刊。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『朝の歌』（反措定出版局、1975） 『三枝浩樹歌集』（砂子屋書房、1987） 『歩行者』（砂子屋書房、2000） 『八木重吉 たましひのスケッチ』（ながらみ書房、2011） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p337）	2014/9/12	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｻｲﾄｳ ﾀﾞｲｿﾞｳ さいとう 大三	男	1949 ｜	八田村	南アルプス市	『八田村村制施行40周年記念村政要覧』	芸能・スポーツ	「てんとう虫のサンバ」、「傷だらけのローラ」などの作詞。 日本作詞家協会常務理事。 （『八田村村制施行40周年記念村政要覧』）		『八田村村政施行40周年記念村政要覧』（八田村役場、1996、p20、顔写真あり） 「山梨日日新聞」（1998.10.18、14面、1991.2.2、19面）	2012/8/17	八田
ｻｲﾄｳ ﾀｹｼ 斉藤 武士	男	1943 ｜	増穂町	富士川町	『甲州魚風土記』	芸術・スポーツ	版画家。 （『甲州魚風土記』） 山梨美術協会会長。 1977年～県出身・在住の芸術家グループ「ルイユ」で活動。 作品に「MEMORY」「Memory of Wall」がある。 （「山梨日日新聞」）	『甲州魚風土記』（寺田重雄著、芸文社、1980）の装画・装幀を担当	『甲州魚風土記』（奥付） 「山梨日日新聞」（2008.1.11、9面、顔写真あり、2007.7.22、19面、顔写真あり）	2012/11/1	甲府
ｻｲﾄｳ ﾖｼﾋﾛ 斎藤 芳弘	男	1926 ｜	白根町	南アルプス市	『新甲斐風土記』	歴史・地理	山梨時事新聞編集局次長、山梨新報社社長ほか。 （『新甲斐風土記』）	『甲府城物語』（テレビ山梨、1973） 『甲州財閥物語』上下（テレビ山梨、1988） 『新・甲斐国誌』全5巻（テレビ山梨、1988） 『新編 甲州財閥物語』（山梨新報社、2000） 『新甲斐風土記』(斎藤芳弘、2010)ほか	『新甲斐風土記』(斎藤芳弘、2010、p337)	2012/7/13	白根
ｻｴｸﾞｻ ｳﾝﾀｲ 三枝 雲岱	男	1811 ｜ 1901	蔵原村	北杜市 高根町	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	南宋画家。 本姓は小野。14歳の時、蔵原村三光山宝原寺の三枝氏の養子となる。 甲府の画家竹村三陽に師事。 1880年明治天皇巡幸の際、2図を献納、賞を賜る。 1900年皇太子嘉仁親王のご成婚には図を献納、賞詞を賜る。 八幡神社、比志神社の祠官となる。 「甲州文庫」に「習字手本」がある。 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p411、顔写真あり） 『郷土史にかがやく人々11集』（青少年のための山梨県民会議、 1981、p77～103）	2012/8/3	たかね

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｻｴｸﾞｻ　ｼﾁﾅｲ 三枝　七内	男	1837 ｜ 1912	甲斐国巨摩郡野牛島村	南アルプス市	『山梨百科事典』	社会科学	初代中巨摩郡長を務める。 私立勧業試験場を設立、農業の改良、森林の培養など、殖産事業に尽力。 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1972、p331） 『郷土に尽した人々』（清水小太郎、1976、p7） 『郷土史にかがやく人々 集合編Ⅱ』（斉藤俊章、青少年のための山梨県民会議、1980、p275～288顔写真あり） 『八田村誌』（八田村、1972、p330～332） 『中巨摩郡誌』（山梨県中巨摩郡聯合教育会、東京名著出版、1977、第十三編 人物・褒章誌 p50）	2012/8/17	八田
ｻｴｸﾞｻ　ﾖｼﾛｳ 三枝　与四郎	男	1843 ｜ 1911	八田村 （旧野牛島村）	南アルプス市	『石和町誌』	産業	実業家 「ギンザのサエグサ」創業者 （『石和町誌』）		『石和町誌』（石和町、1987、p257～460） 『現実の彼方へ』（松本良三著、大元社、1941）	2012/8/20	石和
ｻｶﾓﾄ　ﾀｶｵ 坂本　高雄	男	1933 ｜	若草町	南アルプス市	『山梨の草葺民家』 「山梨日日新聞」	技術 歴史・地理	山梨郷土研究会員 山梨県文化保護指導委員(建造物) 2008年、教育功労者表彰 （『山梨の草葺民家』「山梨日日新聞」）	『山梨の草葺民家』（山梨日日新聞社出版局、1994）	『山梨の草葺民家』（山梨日日新聞社出版局、1994、奥付） 「山梨日日新聞」2008.11.5、4面顔写真あり」	2009/1/28	上野原
ｻｶﾓﾄ ﾀｶｼ 坂本　孝	男	1940 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『俺のイタリアン、俺のフレンチ』	産業 経営	慶應義塾大学卒業。 精麦会社・坂本産業に入社。 いくつかの自営業を経て1990年ブックオフコーポレーションを創業。 2006年会長に就任。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』） 2011年新橋に「俺のイタリアン」をオープン。	『ブックオフの真実』（日経BP社、2003） 『俺のイタリアン、俺のフレンチ』（商業界. 2013） 『俺のフィロソフィ』（商業界、2014）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p124） 『俺のイタリアン、俺のフレンチ』（坂本孝. 商業界. 2013. 奥付） 「俺の株式会社」（http://www.oreno.co.jp、2014.11.27確認）	2014/11/27	甲府竜王

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｻｶﾓﾄ　ﾁｬﾝ 坂本　ちゃん	男	1966 ｜	塩山市	甲州市	『山梨日日新聞』	芸術・スポーツ	タレント （「山梨日日新聞」）	『カミングアウト』（日本テレビ放送網、2001）	「山梨日日新聞」（2002.5.13、4面）	2012/8/21	塩山
ｻｶﾓﾄ　ﾄｸｲﾁ 坂本　徳一	男	1926 ｜ 2008	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 「山梨日日新聞」	歴史・地理	歴史評論家、郷土史家。 日本文芸家協会、山梨郷土研究会などの会員。 山梨日日新聞社文化部長、編集局次長、論説委員を歴任。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『甲府の歴史』（東洋書院、1982） 『天の試練に生きる』（西山厳、1990） 『武田信玄100話』（坂本徳一編、立風書房、1987） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、P338） 「山梨日日新聞」（2008.12.30、7面）	2014/10/18	甲府
ｻｸﾏ　ｼﾞﾛｳ 佐久間　二郎	男	1972 ｜	甲府市	甲府市	「花のみちしるべ］ 観世流能楽師佐久間二郎のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	芸術・ｽﾎﾟｰﾂ	平成10年9月、観世宗家より観世能楽師としての認定を受ける。平成11年、「能楽入門講座花のみちしるべ」を開講。2005年4月、甲府「武田神社」にて、同神社史上初の「薪能」を開催、上演。地元・山梨に於いて、能楽の普及に努める。山梨県立大学非常勤講師。社団法人・「観世九皐会」所属。能楽協会会員。謡曲・仕舞「観世流　富士の会」主宰。（「花のみちしるべ 観世流能楽師佐久間二郎のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ」）		「花のみちしるべ」 http://www5e.biglobe.ne.jp/~hanamiti/#(2014.10.18確認)	2014/10/18	甲府
ｻｸﾗｲ ﾀｶﾖｼ 櫻井　孝美	男	1944 ｜	埼玉県	埼玉県	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術	洋画家、了徳寺大学芸術学部教授。1972～1982年自由美術展に出品。その他、山梨美術協会展協会賞（1984年）、東京セントラル美術館油絵大賞展大賞（1985年）、昭和会展昭和会賞（1987年）など受賞歴多数。 1988年、富士吉田市文化功労賞受賞。2000年フランスのシャモニー、パリで海外初個展を開催。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』）		『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012年、p415～416） 「山梨日日新聞」（2006.8.9、16面）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｻｻｷ　ﾏﾘｺ 佐々木　満里子	女	1933 ｜	満州大連市	中国	『ポストモーテム』	社会科学 文学	1999年～国際建設会長。 山梨社会保険協会理事。 （『ポストモーテム』）	『ポストモーテム』（中央公論事業出版、2003） 『道子』（中央公論事業出版、2006）	『ポストモーテム』（奥付に著者略歴あり） 山梨日日新聞（2007.4.21、11面、顔写真あり）	2012/7/3	甲府
ｻｻﾓﾄ　ｼｮｳｼﾞ 笹本　正治	男	1951 ｜	敷島町	甲斐市	『実録・戦国時代の民衆たち』 『武田信玄と松本平』	歴史・地理	信州大学人文学部教授。 日本中世史、日本近世史専攻。歴史学博士。 1991年野口賞（郷土研究部門）受賞。 （『山梨県人物・人材リスト2013』）	『戦国大名武田氏の信濃支配』（名著出版、1990） 『山梨県の武田氏伝説』（山梨日日新聞社、1996） 『武田信玄』（ミネルヴァ書房、2005） 『実録・戦国時代の民衆たち』（一草舎出版、2006） 『軍師山本勘助　語られた英雄像』（新人物往来社、2006） 『武田信玄と松本平』（一草舎、2008） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p219） 「山梨日日新聞」（2001.8.29、12面、2005.2.25、10面、2007.1.5、13面、2007.1.6,17面） 「信州大学研究者総覧」 http://soar-rd.shinshu-u.ac.jp/profile/ja.WUnmgUAU.html（2014.11.27確認）	2014/11/27	県立
ｻｽｶﾞ　ﾎｳ 流石　奉	男	1913 ｜ 1994	勝山村	富士河口湖町	『勝山村史 下巻』	歴史・地理	郷里に伝わる「勝山記」の考証に、晩年をかけて調査。元本を正写して「勝山記」の真価を高めた。 （『勝山村史 下巻』）	『妙本寺縁起考』（1976、流石奉） 『小湖拾遺記』（1979、流石奉） 『勝山記と原本の考証』（国書刊行会、1985） 『甲斐源氏と源平合戦』（1980、流石奉）	『勝山村史　下巻』（勝山村役場、1999年、p630）	2012/8/16	富士河口湖
ｻﾄｳ　ｾｲｲﾁ 佐藤　精一	男	1922 ｜ 2004	山梨市	山梨市	『詩集　目隠し』	文学	元教員。 1953年から「時間」同人。 1970年第五回北川冬彦賞受賞。 （『詩集 目隠し』）	『詩集　目隠し』（時間社、1972）		2009/1/22	山梨
ｻﾄｳ　ﾄｼｱｷ 佐藤　俊明	男	1948 ｜	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	技術	エコプロデューサー。 日本ナチュロック（株）代表取締役社長。 コンクリートと天然石を複合させた“ナチュロック”を開発。溶岩を使った製品の開発や研究なども多数手がける。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『川は生まれ変わるか』（プレジデント社、2001） 『癒しの溶岩園芸』（日本放送出版協会、2002） 『溶岩革命』（プレジデント社、2011）	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p175） 「日本ナチュロック株式会社ホームページ」 http://www.naturock.co.jp/ （2014.11.25確認）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｻﾄｳ　ﾊﾁﾛｳ 佐藤　八郎	男	1909 ｜ 2004	韮崎町	韮崎市	『山梨県人物人材情報リスト2000』	歴史・地理	郷土史家。 山梨県文化財調査審議委員、山梨郷土研究会常任理事。県内の小中学校教諭、校長を歴任、山梨県立図書館古文書資料整理担当を務めた。文化庁長官賞、野口二郎賞、県文化功労賞などを受賞。 (『山梨県人物人材情報リスト2000』)	『山梨県の漢字碑』(佐藤八郎 、1998) 『武田信玄とその周辺』(新人物往来社、1979) 『甲斐地名考』(山梨郷土研究会、1977) 『韮崎市誌』(韮崎市、1979) など	『戦国大名武田氏』(名著出版、1991) 『山梨県人物人材情報リスト2000』(日外アソシエーツ、2000、p173)	2012/8/11	韮崎
ｻﾄｳ　ﾏｻｱｷ 佐藤　正明	男	1941 ｜	甲府市	甲府市	『佐藤正明展』 「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	美術家。ニューヨーク在住。 甲府・芸術の森公園にザ・「ビック・アップルNo.45」がある。第25回野口賞受賞。 (「山梨日日新聞」) 作品に「サブウェイ」「ニューススタンド」シリーズがある。 (『佐藤正明展』)		『佐藤正明展』(山梨県立美術館、1990) 「山梨日日新聞」(2007.7.27、11面、顔写真あり) 「山梨日日新聞」(2013.11.28、12面、顔写真あり)	2014/11/6	甲府
ｻﾄｳ　ﾏｻｷ 佐藤　真樹	男	1936 ｜	大和村	甲州市	『ぶどう園の詩季』	芸術・スポーツ	カメラマン 佐藤真樹写真スタジオ経営 (『ぶどう園の詩季』 「JPS・日本写真家協会ホームページ」)	『ぶどう園の詩季』(山梨日日新聞、1993) 『ぶどうの四季』(甲陽書房、1983) 『わがむら』(大和村役場、1995)	『ぶどう園の詩季』(p120、顔写真あり) 『ぶどうの四季』(奥付2p前、顔写真あり) 『わがむら』(奥付) 「欧州の旅、トラブルの旅、ぶどうの写真」 http://www.ac.auone-net.jp/~s-masaki/(2012/8/21確認) 「JPS・日本写真家協会ホームページ」) (http://www.jps.gr.jp/) (2012/8/21確認)	2012/8/21	大和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｻﾄｳ　ﾏｻﾐ 佐藤　眞佐美	男	1939 ｜	北海道	北海道	『栄光ふたたび』 「山梨日日新聞」	文学	児童文学者。 1973年『マンガの世界』で北川千代賞受賞。 山梨学院短期大学講師、山梨文芸家協会、やまなし県民文化祭文学部門専門委員、日本児童文学者協会監事、山日文芸児童文学選者。 2008年山梨県文化賞奨励賞受賞。 （『栄光ふたたび』、「山梨日日新聞」）	『ぼくらは地底王国探検隊』（ポプラ社、1982） 『シレットクのシルバー』（草炎社、1995） 『甲斐むかし話の世界』（山梨ふるさと文庫、1997） 『山梨学院大学箱根駅伝物語』（山梨ふるさと文庫、1993） 『栄光ふたたび』（山梨ふるさと文庫、1994） ほか	『栄光ふたたび』「山梨日日新聞」（2008.11.16　21面）	2009/1/20	市川三郷
ｻﾉ　ｼﾛｳ 佐野　四郎	男	1898 ｜ 1988	万沢村	南部町	『富沢町誌』	文学	歌人 歌集『コスモスの歌』選者 勲六等瑞宝章（『富沢町誌　下巻』）	『杉の花粉』（朝日書房、1934） 『峡嵐集』（白玉書房、1964） 『白雲集』（柏葉書院、1972） 『湖畔の薄』（伊麻書房、1978） 『富士と篁』（伊麻書房、1984） 『蝋梅』（伊麻書房、1987）	『コスモスの歌　コスモス叢書第559編』（柊書房、1998、短歌30首収録） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p192～194） 『富沢町誌　下巻』（富沢町役場、2002、p414）	2014/8/14	南部
ｻﾗｼﾅ ｲﾂｵ 更級 乙男	男	1925	長野県川中島村	長野県長野市	『ふるさと双葉町の地名・歴史』	歴史 ・ 地理	元山梨県職員 1983年～1989年、双葉町民生児童委員 1991年双葉町文化財審議会委員 （『ふるさと双葉町の地名・歴史』）	『ふるさと双葉町の地名・歴史』（更級乙男、1991）		2014/11/27	双葉
ｻﾝﾕｳﾃｲ　ｺﾕｳｻﾞ 三遊亭　小遊三	男	1947 ｜	大月市	大月市	落語芸術協会ホームページ 『大月人物伝』	芸術・スポーツ	落語家。 落語芸術協会副会長。 本名　天野幸夫。 出生地　横浜市 都留高校出身。 1968年三代目三遊亭遊三に入門。 1983年真打昇進。 1980年、2001年芸術祭優秀賞。 （落語芸術協会ホームページ、『大月人物伝』）	『落語をもっとたのしもう』（日本放送出版協会、2006）	落語芸術協会ホームページ http://www.geikyo.com （2014/11/18確認） 『大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2008、p148～151、顔写真あり） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p196～197）	2014/11/18	大月

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｼｼﾞｮｳ　ﾀｶｺ 四條　たか子	女	1959 ｜	南部町	南部町	『天璋院篤姫と幕末を旅する』 『世界が愛した日本』 『武豊・武幸四郎徹底分節天才機種の系譜』	文学	武蔵野大学人文学部日本語日本文学専攻修士課程終了。学芸員資格取得（美術）。 競馬週刊誌、骨董店勤務、歴史小説家アシスタントを経て、フリーライター。 （『天璋院篤姫と幕末を旅する』）	『天璋院篤姫と幕末を旅する』（一水社、2008） 『世界が愛した日本』（竹書房、2008） 『武豊・武幸四郎徹底分節天才機種の系譜』（アリアドネ企画、1996） 『クラブ馬主入門ガイドどうせ競馬をやるからには』（三恵書房、1990）	『天璋院篤姫と幕末を旅する』（プロフィール） 『武豊・武幸四郎徹底分節天才機種の系譜』（プロフィール） ほか	2012/8/14	南部
ｼﾊﾞﾀ ﾌﾐｴ 柴田　文江	女	1965 ｜	富士吉田	富士吉田	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	工業	工業デザイナー、DesignStudioS代表。武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒。東芝に入社し、家電小型チームでドライヤーやシェーバー等を手がける。1994年DesignStudioS設立。カラフルでポップなデザインに定評があり、様々な企業の商品を手がける。エイボン芸術賞（2006年）等受賞。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『デザイナーへの道を知る-30人の言葉-』（石田純子著、美術出版社、2009年）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2013年、p433） 「山梨日日新聞」（2006.12.27、11面） 「山梨日日新聞」（2012.7.1、40面） DesignStudioSホームページ：http://www.design-ss.com/（2013.11.25確認）	2014/11/25	富士吉田
ｼﾏﾀﾞ　ﾀｹｼ 嶋田　武	男	1905 ｜ ？	甲府市	甲府市	『甲府盆地の四季』	自然科学・医学 文学	甲府中学、甲府一高・甲府二高の教諭として生物学を教える。1963年、甲府二高の教頭を最後に定年退職。 （『甲府盆地の四季』）	『甲府盆地の四季』（山梨日日新聞社、1982） 『旅ゆけば』（山梨ふるさと文庫、1987） 『甲州歳時記』（柳正堂出版、1977） 『追想　山岡伊作』（山岡正夫、1988） 『盆地礼讃』（朋文堂、1955） 『甲府空襲の記録』（甲府市、1983、P203～206、「暁の寒さ」掲載）	『甲府盆地の四季』（山梨日日新聞社、1982、奥付） 『旅ゆけば』（山梨ふるさと文庫、1987、奥付）	2014/10/20	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｼﾐｽﾞ ｷﾝｲﾁ 清水　金一	男	1912 ｜ 1966	白木町	甲府市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・スポーツ	喜劇王。 エノケン、ロッパに肩を並べ「シミキン」の愛称で呼ばれる。 1942年、「新生喜劇座」を結成。 「シミキンの拳闘王」「シミキンの無敵競輪王」など主演映画多数。 （『山梨百科事典』） 本名、清水武雄。浅草の人気俳優。浅草オペラ末期に劇界に入り、新興の小劇場レビューで水を得た。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）		『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p221） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p462） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p524）	2014/10/20	甲府
ｼﾐｽﾞ ｸﾆｱｷ 清水　国明	男	1950 ｜	福井県	福井県	『森のチカラ、生きるチカラ』	芸術・地理	京都産業大学法学部卒業。 テレビ・ラジオの司会やコメンテーター、アウトドアライフネットワーク「自然暮らしの会」代表、「河口湖自然学校」取締役。 富士河口湖町特別町民。 （『森のチカラ、生きるチカラ』） 山梨学院大学客員教授 （「山梨日日新聞」）	『野ばなしのススメ』（扶桑社、1995） 『清水国明の自然遊び日記』（読売新聞社、1997） 『遊YOUキッズアドベンチャー』（ベースボールマガジン社、1999） 『直覚死』（日東書院、2005） 『森のチカラ、生きるチカラ』（日東書院、2005） 『知識ゼロからの絵手紙入門』（幻冬舎、2006） ほか	「朝日新聞」（2004.5.9） 「産経新聞」（2004.5.9） 「毎日新聞」（2004.5.9） 「産経新聞」（2004.5.23） 「山梨日日新聞」（2004.6.18、1面） 「山梨日日新聞」2012.4.17、20面、顔写真あり）	2012/8/16	富士河口湖
ｼﾐｽﾞ ｻﾝｿﾞｳ 清水　三三	男	1880 ｜ 1956	秋田村	北杜市	「山梨日日新聞」	言語	ハルビン学院教授 （『甲州人物風土記』） 満州国北満学院院長 （「山梨日日新聞」）		『甲州人物風土記』（雨宮要七、1973、p290～296） 「山梨日日新聞」（2001.12.5、11面、写真あり）	2013/1/30	ながさか
ｼﾐｽﾞ ｼｹﾞｵ 清水　茂夫	男	1913 ｜ 1999	白根町	南アルプス市	『武田史料集』 「山梨日日新聞」	歴史・地理	山梨大学名誉教授。 山梨県文化財調査委員ほか。 （「山梨日日新聞」）	『武田史料集』（校注　新人物往来社、1967） 『奈良田の方言・甲斐民俗叢書3』（共編　山梨民俗の会、1957） 「甲陽軍鑑の周辺」（「甲斐史学」特集号、甲斐史学会、1965、p49～p59）（山梨県立図書館所蔵） ほか	『武田史料集』（清水茂夫校注、新人物往来社、1967、奥付） 「山梨日日新聞」 （1999.5.30 19面）	2012/7/13	白根

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｼﾐｽﾞ ｼｮｳｿﾞｳ 清水　昭三	男	1930 ｜	韮崎町	韮崎市	『山梨県人物人材情報リスト2011』	文学	文芸評論家、小説家。 本名小林昭三。 教員生活を送る。 日本文芸家協会、新日本文学会会員。 (『山梨県人物人材情報リスト2011』)	『大サンショウウオ物語』(新読書社、1986) 『俳風韮崎宿の哀歓』(新読書社、1992) 『千代女の生涯』(山梨ふるさと文庫、2002) 『戦争始まり候とき』(彩流社、2007) 『芥川龍之介の夢』(原書房、2007) 『男の友情』(原書房、2014) ほか	『山梨県人物人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010年、p206) 『韮崎市誌中巻』(韮崎市誌編纂委員会、1979年、p711)	2014/11/26	韮崎
ｼﾑﾗ ﾀｷｿﾞｳ 志村　滝三	男	1903 ｜ 1971	藤井町	韮崎市	『山梨「人物」博物館』	歴史・地理	考古学者。 坂井遺跡(縄文・弥生期の代表的遺物包含層)の発見。北巨摩郡教育会郷土研究部所属。坂井考古館建設、出土品の収蔵・展示。 (『山梨「人物」博物館』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p412) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p205) 『山梨県人物人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p209)	2012/11/4	韮崎
ｼﾑﾗ ﾏｻﾋｺ 志村　正彦	男	1980 ｜ 2009	富士吉田	富士吉田	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術	ミュージシャン。2000年高校の同級生たちとフジファブリックを結成、ボーカルとギターを担当。バンド名は初期メンバーの実家が経営する企業名に由来する。2003年キーボードの金沢ダイスケ、ベースの加藤慎一、2004年ギターの山内総一郎、ドラムスの足立房文が加入。同年アルバム「春盤　桜の季節」でメジャーデビュー。2006年足立が脱退し、以後4人で活躍する。2009年12月、29歳で急逝した。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	『東京、音楽、ロックンロール　完全版』(ロッキング・オン、2011年) 『志村正彦全詩集』(パルコエンタテインメント、2011年)	『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012年、p496～497) 「山梨日日新聞」(2005.6.21、11面)(2008.6.11、11面)(2013.1.8、11面)	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｼﾗﾊﾀ ｼﾛｳ 白籏　史朗	男	1933 ｜	廣里村	大月市	白籏史朗オフィシャルサイト 『圏谷のシンフォニー』 『大月人物伝』	芸術・スポーツ	国際的山岳写真家。 1951年富士山の写真家・岡田紅陽氏に師事。 1977年日本写真協会賞。 1987年山梨県文化功労者。前田晁文化賞。 1989年「白籏史朗賞・日本山岳写真コンテスト」を創設、続行中。 1990年野口賞受賞。 1992年「大月市秀麗富嶽十二景」コンテスト審査、続行中。 2000年キング・アルバートⅠ世功労勲章（スイス）。 2002年山梨県政特別功労者表彰 山岳写真の会「白い峰」会長、日本高山植物保護協会会長ほか （白籏史朗オフィシャルサイト、『圏谷のシンフォニー』、『大月人物伝』）	『山と写真わが青春』（岩波書店、1980） 『白籏史朗の山岳写真テクニック』（山と渓谷社、1980） 『山の花抒情―白籏史朗写真集』（日本カメラ社、1986） 『世界の名峰・花巡礼―白籏史朗写真集』（新日本出版社、1995） 『日本百名山』（朝日新聞社、1998） 『白籏史朗 日本と世界の名峰を讃う』（日本カメラ社、2003） 『白籏史朗の甲斐山歌』（新日本出版社、2008） 『圏谷のシンフォニー』（山と渓谷社、2010） ほか	白籏史朗オフィシャルサイト http://www.shiro-shirahata.net/（2014/11/18確認） 『圏谷のシンフォニー』（山と渓谷社、2010、著者紹介欄） 『大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2008、p167～172、顔写真あり） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p216～217）	2014/11/18	大月
ｼﾞﾝｸﾞｳｼﾞ ｵｻﾑ 神宮司　治	男	1980 ｜	御坂町	笛吹市	「レミオロメン公式サイト」	芸術・スポーツ	2000年に結成したバンド、「レミオロメン」のドラム・コーラス。 2003年、1st Mini Album『フェスタ』でインディーズデビュー。レコード店のインディーズチャートで上位をマークする。 同年2nd Single『電話』でメジャーデビュー。2005年にリリースされた8th Single『粉雪』が大ヒット。 2006年8月、山梨県日本航空学園(甲斐市)にて史上初の滑走路ライブを開催し、3万人を動員。 2012年2月　活動休止 （レミオロメン公式サイト）	Single 「粉雪」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2005年） 「茜空」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2007年） 「夢の蕾」（OORONG RECORDS 2009年）ほか Album 「HORIZON」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2006年） 「風のクロマ」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2008年） 「レミオベスト」（OORONG RECORDS　2009年）ほか	「レミオロメン公式サイト」 http://www.remioromen.jp/（2012.8.20確認） 『テレビ・タレント人名事典』第6版（日外アソシエーツ、2004、p1032） 「H」（「ロッキング・オン」2006年9月号、p12～29） 『レミオロメン物語』（本郷陽二著、汐文社、2007）	2012/8/20	御坂
ｼﾝﾄﾞｳ ｷﾞｵﾝ 進藤　義遠	男	1947 ｜	甲府市	甲府市	『ATD』	哲学・宗教	1975年甲斐市の日蓮宗妙法山忠安寺へ入寺。 （『ATD』）	『ブンタリカ』（山梨ふるさと文庫、1987） 『法華経に生かされて』（進藤義遠、2001） 『ATD』（進藤義遠、2005）	『ATD』（進藤義遠、2005、奥付）	2014/11/27	竜王

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｽｴ ﾄｼﾐﾂ 末　利光	男	1932 ｜	東京都	東京都	『山梨県人物・人材情報リスト2002』	図書館・情報 社会科学 産業	春日居町郷土館館長（小川正子記念館館長）。 ジャーナリスト、講談師（講談師名、神田甲陽）。 元NHKアナウンサー。 （『山梨県人物・人材情報リスト2002』）	『ことばのおへそ』（三省堂、1982） 『「クリーン選挙」わたしの闘い』（講談社、1992） 『一葉文学に見る甲州方言』（調布学園女子短期大学、2000） 『小川正子の生涯』（春日居町教育委員会、2000） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2002』（日外アソシエーツ株式会社、2002、p191） 『21世紀山梨の100人』（山梨新報社、2002、p70～71）	2012/8/20	春日居
ｽｶﾞﾀ ｼｭﾝ 菅田　俊	男	1955 ｜	富士吉田	富士吉田	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 「山梨日日新聞」	芸術	俳優。東京経済大学卒業後、1982年「制覇」などに端役で出演。同年劇団状況劇場に入り、その後唐十郎と唐組を結成。2003年トム・クルーズ製作・主演のハリウッド映画「ラスト・サムライ」で好演し、注目を集める。2005年日米合作時代劇「SAKURA-Blue　Eyed Samurai」で主人公の浪人に抜擢されるなど国際派俳優として活躍。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』）		『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012年、p525～526） 「山梨日日新聞」（2004.2.29、5面）（2008.3.18、12面）（2009.7.1、39面）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｽｷﾞｳﾗ　ｹﾝｿﾞｳ 杉浦　健造	男	1866 ｜ 1933	中巨摩郡 西条村	昭和町	『山梨百科事典』	自然科学・医学	地方病（日本住血吸虫病）研究の先駆者 山梨における地方病予防撲滅計画樹立の基礎を作った。 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典増補改訂版』（山梨日日新聞社、1989年、p418） 『杉浦健造先生頌徳誌』（杉浦先生形像建設委員会、1934年） 『地方病とのたたかい』（山梨地方病撲滅協会、1977年、p120） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012年、p480） 『わたしたちのまちしょうわ』（昭和町社会科副読本編集委員会著、昭和町教育委員会、2012年、p87） 『ランデブー13』（株式会社コミヤマ工業、2002年、p14～23） 『郷土史にかがやく人々　第7集』（青少年のための山梨県民会議、1974年、P53～75、顔写真あり） 『昭和いきいきガイドブック　昭和町昭和水源と地方病コース編』（昭和町教育委員会生涯学習課、2008年、p10、p14～p19） 『角川日本姓氏歴史人物大辞典　19　山梨県』（山梨県姓氏歴史人物大辞典編纂委員会著、角川書店、1990年、p307） 山梨県　昭和町　風土伝承館 杉浦医院のホームページ http://www.sugiura-iin.com/ （2014/11/12確認）	2014/11/14	昭和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｽｷﾞﾔﾏ　ｱｷﾗ 杉山　亮	男	1954 ｜	東京都	東京都	『子どもにもらった愉快な時間』	文学	1976年、都の公立保育園の第一号男性保育者として、83年まで各地の保育園･幼稚園に勤務。その後、おもちゃ作家として「おもちゃいろいろ･なぞなぞ工房」を主宰し、現在は山梨県北杜市の高原で児童書の執筆およびストーリーテラーとして活動中。 (『子どもにもらった愉快な時間』) 『空を飛んだポチ　杉山亮のものがたりライブ』(講談社）第56回産経児童出版文化賞〈ニッポン放送賞〉 (『かっぱ』) 『のっぺらぼう』(ポプラ社、2011）第16回日本絵本賞、日本絵本賞読者賞受賞	『もしかしたら名探偵』(偕成社、1992) 『青空晴之助』(フレーベル館、1998) 『怪盗ショコラ』(あかね書房、2001) 『朝の連続小説2』(仮説社、2007) 『ひるもよるも名探偵』(偕成社、2008) 『空を飛んだポチ』(講談社、2008) 『うみぼうず』(ポプラ社、2011) 『かっぱ』(ポプラ社、2011) 『子どもにもらった愉快な時間（新版）』(晶文社、2012) ほか多数	『子どもにもらった愉快な時間』(表紙裏、顔写真あり) 杉山亮のホームページ http://www.h6.dion.ne.jp/~sugiyama/(2012.8.10確認)	2012/8/10	小淵沢
ｽｷﾞﾔﾏ　ﾕｷｵ 杉山　幸男	男	1888 ｜ 1949	小笠原町	南アルプス市	『韮崎市誌』	産業	韮崎町杉山家の養子となる。甲府運送合資会社、合同運送等で鉄道貨物運送を営む。 韮崎市商工会創立町会長。韮崎町会議員、町長、県議会副議長など歴任。塩川橋･船山橋架橋に尽力。坂井遺跡保存会会長。 (『韮崎市誌』)		『韮崎市誌下巻』(韮崎市誌編纂委員会、1979、p429～430)	2012/8/11	韮崎
ｽｽﾞｷ　ｾｲｼｮ 鈴木　青処	男	1908 ｜ 1983	大草村	韮崎市	『山梨の作家②』	文学	「ホトトギス」系の俳人として活躍。山梨、長野の俳人による笛吹会を結成、高浜虚子に師事、虚子没後は山口青邨に師事。 (『山梨の作家②』)		『山梨の作家②』(山梨ふるさと文庫、1995、p265～270) 『山梨県立文学館開館記念展･山梨の文学』(山梨県立文学館、2000、p121)	2012/8/11	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ｽｽﾞｷ　ﾀｶｼ 鈴木　孝	男	1897 ｜ 1980	東八代郡 金生村 （御坂町）	笛吹市	『鈴木孝歌集』 『山梨の作家2』	文学	歌人。 1925年甲府中で英語教師。 1948年国民文学第一同人となる。 1949年第二回山梨県文学賞受賞。 1954年短歌雑誌「樹海」主宰。 （『鈴木孝歌集』『山梨の作家2』）	『寒燈』（国民文学者、1949） 『丘のある街』（甲陽書房、1966） 『鈴木孝歌集』（新星書房、1981） 『現代短歌』（樹海社、1987）	『山梨の作家2』（山梨ふるさと文庫、1995、p181～p186）	2009/1/23	山梨
ｽｽﾞｷ　ﾄﾐﾊﾙ 鈴木　富治	男	1906 ｜ 1988	身延町	身延町	『芽吹き』 「峡南の郷土」	歴史・地理 社会科学	1926年、山梨県師範学校卒業。 小学校教員。校長職16年。 民俗資料館館長、身延町誌編纂委員などを歴任。 1979年、勲五等叙勲。 峡南郷土研究会理事、日本民俗学会会員。1981年、ことぶきマスター認定。1982年、身延町に630冊の蔵書を寄贈。 俳号は牛久保耕子。 （『芽吹き』「峡南の郷土」）	『身延町誌』（身延町役場、1970、p577～） 句集『芽吹き』（牛久保耕子、1983） 「民話・小僧泣かせの鬼婆」（「峡南の郷土」第6集、峡南郷土研究会） 「甲州漆について」（「峡南の郷土」第6集～第28集、峡南郷土研究会、1971年1月号～1988年3月号まで毎号論文掲載）	句集『芽吹き』（あとがき） 「峡南の郷土」第29号（峡南郷土研究会、1989年3月号、追悼記事p32、33、51、52）	2014/12/12	身延
ｿﾈｻﾞｷ　ﾔｽﾀﾛｳ 曽根崎　保太郎	男	1914 ｜ 1997	祝村	甲州市	『山梨の文学』	文学	農業。 本名、鈴木保。 1914年勝沼町下岩崎に生まれる。 1931年県立日川中学校卒業。 日本現代詩人会会員。 （『山梨の文学』『ぶどうの四季』）	『戦場通信』（鈴木保、1940） 『灰色の体質』（甲府派発行所、1954） 『ぶどうの四季』（甲陽書房、1983） 『曾根崎保太郎詩集』（宝文館出版、1977）	『ぶどうの四季』（甲陽書房、1983） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p269～271）	2012/8/21	勝沼
ｿﾘﾀ　ﾐﾂﾙ 反田　満	男	1928 ｜	黒駒村	笛吹市	『シュンランの咲く日まで』 『反田満詩集』	文学	石和高校卒業。 旧竜王町議会議員。 日本現代詩人会会員。 （『シュンランの咲く日まで』）	『反田満詩集』（宝文館出版、1976） 『シュンランの咲く日まで』（詩人会出版、1998）	『反田満詩集』（p148～p153、奥付） 『シュンランの咲く日まで』（詩人会出版、1998、奥付）	2014/11/27	竜王
ﾀｶｿｴ　ﾌｼﾞﾏｻ 高添　藤政	男	1922 ｜	韮崎町	韮崎市	『伝えておきたい語り草』	社会科学 文学	韮崎市教育委員。 韮崎市郷土研究会初代会長をつとめる。 （『伝えておきたい語り草』）	『伝えておきたい語り草』（山梨ふるさと文庫、2001） 『武田勝頼と新府韮崎城』（山梨ふるさと文庫、2007）	『伝えておきたい語り草』（奥付）	2012/8/15	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾀｶﾉ ﾊﾁﾛｳ 鷹野 八郎	男	1900 ｜ ？	甲府市	甲府市	『鍛冶屋語録』	社会科学 技術 産業	1944年山梨県養豚組合設立、初代会長となる。 1949年日本種類豚登録協会山梨支部初代支部長に指名され、山梨県豚の会長増殖に専念。 1955年山梨県畜産会が設立。専任理事に就任。 1970年「黄綬褒章」を授与される。 1971年山梨県家畜改良協会、初代会長に選任。 1974年「勲五等瑞宝章」を授与される。 1981年「紺綬褒章」を授与される。 養豚を始め畜産の振興発展に尽力するとともに、山梨県内の農業および地方自治関係などの役員並びに各委員会の要職を歴任し、広い分野で活躍した。	「鍛冶屋語録」（1985年）	「鍛冶屋語録」（鷹野八郎. 1985年）	2014/9/28	甲府
ﾀｶﾉ ﾏｻﾅﾘ 高野 正誠	男	1852 ｜ 1923	上岩崎村	甲州市	『わたしたちの勝沼町』『ぶどうの国文化館』	産業	園芸、醸造家。 大日本山梨葡萄酒会社から、1877年10月フランス・トロワ市に土屋竜憲とともに派遣された。 二人は帰国後、日本で最初のワインを醸造。これを機に醸造等を学ぶ人々が勝沼を訪れ、二人の研究成果は日本のぶどう・ワイン産業の伸展に大きく反映された。 勝沼町のシンボルマークは、二人のトロワ市での姿を採用している。 （『わたしたちの勝沼町』『ぶどうの国文化館歴史読本』）	『葡萄三説』（秀英舎、1890）	『わたしたちの勝沼町』（勝沼町教育委員会、2002、p99～103） 『ぶどうの国文化館』（勝沼町、1995、p49） 『えびかずら』（勝沼町文化協会、1982、p242） 『勝沼町誌』（勝沼町、p754～758） 「山梨県ワイン百科」 http://www.pref.yamanashi.jp/wine/（2012.8.21確認） 『山梨のワイン発達史』（上野晴朗、1977、p52～）	2012/8/21	勝沼

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾀｶﾉ　ﾖｼﾋｺ 高野　賢彦	男	1935 ｜	御坂町	笛吹市	『安芸・若狭武田一族』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	歴史・地理 文学	1935年、御坂町下黒駒生まれ。 1958年、東北大学法学部卒業。 1992年、筑波大学大学院修士課程修了。 1958年、日本興業銀行入行。以後、中央信託銀行、興銀カードサービス、ゆりかもめ、阪神清和土地、東洋シャッターに勤務。 （『甲州・武田一族衰亡史』『安芸・若狭武田一族』）	『甲州・武田一族衰亡史』（新人物往来社、2003） 『甲州・武田家の人々』（高野賢彦、2005） 『安芸・若狭武田一族』（新人物往来社、2006） 『武田信玄その死因と卒去地を探る』（高野賢彦、2006） 「武田勝頼の外祖母 その生涯を探る」（「歴史読本」、新人物往来社 、2008年8月号、p228～232 ） ほか	『甲州・武田一族衰亡史』〈人物往来社、2003、奥付） 『安芸・若狭武田一族』（奥付） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、P235）	2012/8/20	御坂
ﾀｶﾑﾛ　ｺﾞﾘｭｳ 高室　呉龍	男	1899 ｜ 1983	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	俳人。 本名、高室五郎。 「雲母」同人。飯田蛇笏に師事。 1960年雲母賞、1971年山盧賞受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『惜春』（雲母社、1966） 『鳥影』（三雅房、1978）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p343） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p203～205） 『山梨の作家②』（山梨ふるさと文庫、1995、p227～237）	2014/10/20	甲府
ﾀｶﾔﾏ　ｶｽﾞﾕｷ 高山　一行	男	1929 ｜ 2003	身延町	身延町	『身延町誌』 「峡南の郷土」	歴史・地理 社会科学	身延南小学校清子分校、富沢町立万沢中学校などの教諭を勤める。 峡南郷土研究会理事。郷土研究に功績を残す。 （『身延町誌』「峡南の郷土」）	『身延町誌』（身延町役場・1970、p1046～） 『身延参詣記拾遺』（高山一行編、1976） 「峡南地方の古記録に現われた『里程考』」（「峡南の郷土」第20集、峡南郷土研究会、1980、p49） 「身延町の樽ヶ沢考」（「峡南の郷土」第42集、峡南郷土研究会、2002年3月号） ほか	『身延町誌』（p1258） 「峡南の郷土」第43号（峡南郷土研究会、2002、p43）	2014/12/12	身延
ﾀｹｳﾁ　ｾｲｲﾁ 竹内　精一	男	1928 ｜	上九一色村	富士河口湖町	『上九一色村発　オウム2000日戦争　富士山麓の戦い』	社会科学	上九一色村富士ヶ嶺地区オウム真理教対策委員会元副委員長、元上九一色村議会議員。 （『上九一色村発　オウム2000日戦争　富士山麓の戦い』）	『上九一色村発　オウム2000日戦争　富士山麓の戦い』(KKベストセラーズ、1995)	『上九一色村発　オウム2000日戦争　富士山麓の戦い』(KKベストセラーズ、1995、奥付)	2012/8/16	富士河口湖

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾀｹｳﾁ　ﾃﾙﾖ 竹内　てるよ	女	1904 ｜ 2001	札幌市	北海道札幌市	『静かなる夜明け』 『大月人物伝』	文学	詩人、児童文学者。 本名、照代。 1929年処女出版詩集『叛く』を、草野心平による謄写版で銅鑼社より発行。 以後、詩集、随筆集、自伝的小説、童話などを発表。 1954年に大月市猿橋町に移住。 以後、療養生活を転々としながら詩作に励む。 新潟市にて死去。 （『静かなる夜明け　竹内てるよ詩文集』、『大月人物伝』）	『花とメノコと』（第二書房、1958） 『海のオルゴール』（家の光協会、1977） 『わが子の頬に』（たま出版、2002） 『静かなる夜明け　竹内てるよ詩文集』（月曜社、2003） 『美しき時』（オフィスエム、2008） ほか	『静かなる夜明け　竹内てるよ詩文集』（月曜社、2003、著者紹介欄、顔写真あり） 『現代女性文学辞典』（東京堂出版、1990、p198～200） 「山梨日日新聞」（2002.10.10、22面） 『大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2008、p183～186、顔写真あり）	2014/11/18	大月
ﾀｹｳﾁ　ﾕｳﾀﾛｳ 竹内　勇太郎	男	1919 ｜ 1993	七里村	甲州市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	劇作家、脚本家、小説家。 日本脚本家連盟、山文協所属。 日本放送作家協会会員。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『山本勘助　1～7巻』（学研、1985） 『甲府勤番帖』（光風社出版、1992） 『女侠まんだら』（東出版社、1977） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p343） 「山梨日日新聞」（2000.3.11、15面、顔写真あり）	2014/10/20	甲府
ﾀｹﾀﾞ　ﾁﾖｻﾌﾞﾛｳ 武田　千代三郎	男	1867 ｜ 1932	福岡県	福岡県	『山梨百科事典』 『明治四十年代水害実記』	社会科学	山梨県知事。在任期間1905年9月11日～1908年6月12日。 （『山梨百科事典』） 佛陀寺（石和町）に武田千代三郎撰文の「大災害慰霊碑」がある。 （『明治四十年代水害実記』）	『明治四十年大水害実記』（丸山太一・熊谷喜孝編、長田組土木、2001）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p589） 『山梨県政五十年誌』（山梨県、1942、p418～419、巻頭口絵に顔写真あり） 『山梨の百年』（佐藤森三ほか著、NHKサービスセンター甲府支所、1968、p228～229、顔写真あり） 『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p37）	2014/11/27	県立
ﾀｹﾅｶ　ｴｲﾀﾛｳ 竹中　英太郎	男	1906 ｜ 1988	福岡県	福岡県	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	画家。 「青少年」を中心に江戸川乱歩、横溝正史、甲賀三郎、夢野久作、大下宇陀児ら当時流行の怪奇小説に挿画を描いた。 （『山梨百科事典』）		『夢を吐く絵師～竹内英太郎～』（鈴木義昭著、弦書房、2007） 「山梨日日新聞」（2006.9.15、13面、顔写真あり）	2012/7/6	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾀｹﾅｶ ﾂﾄﾑ 竹中 労	男	1930 ｜ 1991	東京都	東京都	『ルポライター事始』	社会科学 芸術・スポーツ	フリールポライター。 竹中英太郎の息子。 （『ルポライター事始』）	『ルポライター事始』（筑摩書房、1999） 『芸能人別帳』（筑摩書房、2001） 『鞍馬天狗のおじさんは』（筑摩書房、1992）	『ルポライター事始』（カバー）	2012/8/10	甲府
ﾀﾞｻﾞｲ ｵｻﾑ 太宰 治	男	1909 ｜ 1948	青森県	青森県	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『山梨百科事典』	文学	小説家。 本名、津島修治。 井伏鱒二に師事。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』） 1938年3～9月にかけて御坂峠の天下茶屋に滞在。 1939年、『富嶽百景』を発表。 1941年、甲府市の石原美和子と結婚し、御崎町（美咲1丁目付近）に居住。 （『山梨百科事典』）	『太宰治全集　全13巻』（筑摩書房、1999）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p588） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p344～345）	2014/10/20	甲府
ﾀﾅｶ ｼｮｳｺ 田中 昭子	女	1943 ｜	春日居町	笛吹市	『四方津　はる なつ あき ふゆ』	社会科学 文学	教員。 「たなかしょうこ」名義で絵本執筆。 山梨子どもの本研究会会員。 （『四方津　はる なつ あき ふゆ』）	『くすのき』（近代文藝社、1995） 『四方津　春夏秋冬』（たなかしょうこ、2000） 『四方津　はる　なつ　あき　ふゆ』（文芸社、2003）	「山梨日日新聞」（2003.11.6、15面）	2012/8/20	春日居
ﾀﾅｶ ﾐﾝ 田中 泯	男	1945 ｜	東京都	東京都	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	芸術・スポーツ	舞踊家。学生時代モダンバレエを学び1973年頃から独自の舞踊へ踏み出しソロ活動に入る。東京、パリはじめ内外に身体気象研究所を開設。 1997年甲斐市敷島に舞踊資源研究所を設立、2000年から舞踊団および農業組合法人・桃花村を主宰。 2002年山田洋次監督の時代劇「たそがれ清兵衛」で映画初出演し第26回日本アカデミー賞助演男優賞を受賞。俳優としても活躍。映画「隠し剣鬼の爪」、テレビ「龍馬伝」などにも出演。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『僕はずっと裸だった』（工作舎、2011） 『田中泯　海やまのあひだ』（工作舎、2007） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p253～254） 『『メゾン・ド・ヒミコ』official Photo Book』（平間至撮影、角川書店、2005） 『田中泯　海やまのあひだ』（巻末にプロフィールあり） 『ウミヒコヤマヒコマイヒコ　田中泯ダンスロードインドネシア写真集』（デザイニングジム、2007） 「田中泯公式サイト」http://www.min-tanaka.com/（2014.11.21確認）	2014/11/21	敷島

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾀﾅﾍﾞ ｸﾆｵ 田辺　国男	男	1913 ｜ 2005	塩山市	甲州市	『緑陰閑話』	社会科学	政治家 1936年㈱後楽園スタヂアム創立 1944年田邉酒造㈱代表取締役就任 1958年衆院選初当選 1967年山梨県知事 1997年勲一等旭日大綬章授章 （『緑陰閑話』）	『緑陰閑話』（田邉国男『緑陰閑話』刊行会、2001）	『緑陰閑話』	2012/8/21	塩山
ﾀﾅﾍﾞ ｼﾁﾛｸ 田辺　七六	男	1879 ｜ 1952	塩山市	甲州市	『山梨百科事典』 『田辺七六』	社会科学	1921年富士水電株式会社常務取締役就任 1924年衆議院議員当選 1939年日本軽金属創立 （『田辺七六』）		『田辺七六』(田辺七六翁頌徳碑建設委員会、1954) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p594) 『郷土史に輝く人々・集合編』（青少年のための山梨県民会議、1974、p389～）	2012/8/21	塩山
ﾀﾅﾍﾞ ﾀｶｱｷ 田辺 孝明	男	不詳	山梨県		『戦場を駈けた私の青春』	文学	軍隊入隊 （『戦場を駈けた私の青春』）	『戦場を駈けた私の青春』（1987）		2014/11/27	双葉
ﾀﾅﾍﾞ ﾉﾘｵ 田辺　徳雄	男	1966 ｜	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	プロ野球コーチ（西武）。吉田高卒業後、1985年ドラフト2位で西武に入団。1989年打率3割を達成、ゴールデングラブ賞受賞。2000年、巨人に移籍し、シーズン終了後引退。2002年西武コーチ。その後、編成部プロ担当を経て、2010年7月二軍打撃コーチ就任。通算成績は1229試合出場、打率.268、87本塁打、442打点、60盗塁。ベストナイン2回、ゴールデングラブ賞2回。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』）		『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2013、p583～584） 「山梨日日新聞」（2006.1.6、20面）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾀﾅﾍﾞ ﾊﾙﾐﾁ 田辺　治道	男	1878 ｜ 1950	神金村	甲州市	『山梨百科事典』	社会科学	政治家 1927年大阪府知事 1932年満州国参議 1939年逓信大臣 1941年内務大臣 （『山梨百科事典』） 大日本飛行協会会長 （『政治家人名事典』）		『政治家人名事典』（日外アソシエーツ、1990、p327） 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p594)	2012/8/21	塩山
ﾀﾅﾍﾞ ﾕｳｴｲ 田辺　有栄	男	1845 ｜ 1911	下於曽村	甲州市	『山梨百科事典』	社会科学	政治家、実業家 山梨の民権運動の指導者 1890年山梨県初の衆議院議員 殖産事業に貢献 （『山梨百科事典』） 1900年開業の山梨銀行頭取 （『郷土史にかがやく人々』）		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p595)	2012/8/21	塩山
ﾀﾆｸﾞﾁ ﾕﾐｺ 谷口　由美子	女	1949 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	本名、玉田 由美子。翻訳家。上智大学外国語学部英語学科卒業。在学中、米国セント・メアリ・カレッジに留学。卒業後、文部省に勤務する。	『大草原の小さな町』（ローラ インガルス ワイルダー 作、谷口由美子訳、岩波書店、2000） 『若草物語』（ウィリアム　T　アンダーソン文、谷口 由美子構成・訳、求竜堂、1992） 『秘密の花園 1』（バーネット、作谷口 由美子訳、藤田 香絵、講談社2013）	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p346）	2014/10/1	甲府
ﾀﾊﾗ ﾄｼﾋｺ 田原　俊彦	男	1961 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物人材情報リスト2013』 「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	歌手・俳優。 甲府工業高校1年のときからジャニーズ事務所のレッスンに通い、上京後ドラマ「3年B組金八先生」(TBS系)でデビュー。1980年「哀愁でいと」で歌手デビュー。75万枚の大ヒットとなる。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』) 2009年10月「やまなし大使」に就任。 （「山梨日日新聞」）	『君だけマイラブ』(ワニブックス、1981) 『とびっきり危険(デンジャー)』(集英社、1986) 『職業＝田原俊彦』(ロングセラーズ、2009)	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p499～500） 「山梨日日新聞」（2009.1.12～3.30　毎週月曜(全11回)連載「トシちゃんの足跡」に掲載）	2014/10/20	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾀﾏｷ ｴﾐ 玉木 えみ	女	1990	上野原町	上野原市	『少女系きのこ図鑑』(DU BOOKS)	自然科学 文学	東京工芸大学芸術学部マンガ学科卒業	『少女系きのこ図鑑』(DU BOOKS、2012) 『増殖・少女系きのこ図鑑イラスト集2』(DU BOOKS、2014) 『きのこ文学ワンダーランド』(DU BOOKS、2013)	『少女系きのこ図鑑』(DU BOOKS)	2014/12/1	上野原
ﾀﾑﾗ ｲﾖｿﾞｳ 田村　恰与造	男	1854 ｜ 1903	一宮町 （中尾村）	笛吹市	『山梨百科事典』 『山梨県人物人材情報リスト2011』	歴史・地理	軍人（陸軍参謀次長）。 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞、1989、p601） 『智謀の人　田村恰与造』（篠原昌人著、光人社、1977） 『日露戦争陰の主役　田村恰与造伝』（相沢邦衛著、山梨ふるさと文庫、2004） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p152） 『山梨県人物人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、 P261）	2012/8/20	一宮
ﾀﾝｻﾞﾜ ｼｮｳｻｸ 丹沢　正作	男	1876 ｜ 1926	上野村	市川三郷町	『山の先生・丹沢正作』 『郷土史にかがやく人々』第10集 『山梨百科事典』	哲学・宗教 文学	1898年、市川教会で洗礼を受ける。 1902年、東京専門学校（早稲田大学）を卒業後帰郷。 1906年、平民学校を設立。 1907年、伝道師となり、静岡等で布教する。 1918年、市川教会日曜学校長となる。 「山の家」を設立、徳富蘆花などが訪れた。町内に「山の家」（復元）と「山の先生の碑」がある。 （『山の先生・丹沢正作』、『郷土史にかがやく人々』第10集）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1972、p604） 『郷土史にかがやく人々』第10集（青少年のための県民会議、1978、p95） 『山の先生・丹沢正作』（清水威著、山梨ふるさと文庫、1985） 『遺徳顕影建立記念誌　山の先生』（山の先生遺徳顕影会、1978） 「甲斐路」30～33号（山梨郷土研究会、1977～1978） 「晴耕雨読」（サンニチ印刷、2008年6月号、p59～61）	2009/1/20	市川三郷

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾁﾊﾞ ﾁｮｳｻｸ 千葉　長作	男	1861 ｜ 1935	大須成村	身延町	『日本人名大事典』 『山梨県剣道史』	芸術・スポーツ	山岡鉄舟の道場にて7年学ぶ。 1907年、矢吹中将と共に日本武道会を創立。 1913年、千葉周作の武門を継ぐ。 靖国神社の奉納試合を創始し、出場77回。 （『日本人名大事典』） 中富町大塩生まれ。本名、地場長作。防弾チョッキの発明者。 （『山梨県剣道史』）	『日本武道教範』（博文堂、1908） 『武道教訓』（日高有倫堂、1911） 『国民剣道教範』（富田文陽堂. 1916） 「武道教範」（『明治武道史　史料』収録、新人物往来社、1971） 「国民剣道教範」（『近代剣道名著大系』第3巻収録、堂朋社出版、1986）	『日本人名大事典4』（平凡社、1979、p255） 『山梨県剣道史』（山梨県剣道連盟、1977、p71） 『山梨の剣道』（山梨県剣道連盟、2004、p71） 『西島の今昔』（深沢喜一、1970、p107）	2014/12/12	身延
ﾂｶﾊﾗ ﾖｳｳﾝ 塚原　羊雲	男	1931 ｜	竜王町	甲斐市	『古希の駅』	文学	山梨大学卒業。 山梨県公立中学校教諭。 旧竜王町南部公民館長、山梨県公民館連絡協議会副会長。 （『古希の駅』）	『青雲』（塚原羊雲、1989） 『校長366日』（近代文芸社、1992） 『もぐらのたわごと』（山梨新報社、1994） 『古希の駅』（塚原羊雲、2001） 『喜寿の坂』（塚原羊雲、2008） 『野良の道』（塚原羊雲、2012）	『古希の駅』（塚原羊雲、2001、奥付） 「山梨日日新聞」（2012.4.25、18面）	2014/11/27	竜王
ﾂｶﾊﾗ ﾖｼﾑﾗ 塚原　美村	男	1916 ｜ 2009	高根町	北杜市	『山梨日日新聞縮刷版』	文学	元教員。 南アルプス市寺部在住。 中部文学、山人会、日本歴史学会、日本ペンクラブなどに所属 （『山梨日日新聞縮刷版』）	『行商人の生活』（雄山閣、1970） 『金印惑伝』（創樹社、1997） 『半俘虜』（甲陽書房、1989） 『金銀細工師の生活』（雄山閣、1973） 『未解放部落』（雄山閣、1967）	『山梨日日新聞縮刷版』（1996.12.22、8面、顔写真あり。2009.2.6、22面、追悼記事）	2012/8/21	わかくさ
ﾂｼﾞﾑﾗ ﾐﾂﾞｷ 辻村　深月	女	1980 ｜	石和町	笛吹市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 「山梨日日新聞」	文学	作家。 2004年『冷たい校舎の時は止まる』が第31回メフィスト賞受賞。 2011年『ツナグ』が第32回吉川英治文学新人賞受賞。 2012年『鍵のない夢をみる』が第147回直木賞受賞。 （『山梨県人物・人材リスト2013』）	『冷たい校舎の時は止まる』（講談社、2004） 『子どもたちは夜と遊ぶ』（講談社、2005） 『ぼくのメジャースプーン』（講談社、2006） 『スロウハイツの神様』（講談社、2007） 『ゼロ、ハチ、ゼロ、ナナ』（講談社、2009） 『ツナグ』（新潮社、2010） 『鍵のない夢をみる』（文芸春秋、2012） ほか	「山梨日日新聞」（2006.5.17、11面、顔写真あり、2009.1.8、11面、顔写真あり、2012.7.19、17面、顔写真あり） 『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p354）	2014/11/27	県立

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾂﾁﾊｼ　ﾘｷ 土橋　里木	男	1905 ｜ 1998	上九一色村	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 『東八メモリーズこんな人がいた。』	社会科学	郷土研究家。 1977年第1回野口二郎賞受賞。 峡南郷土研究会会長、日本民俗学会名誉会員、山梨郷土研究会名誉会員。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『甲斐昔話集』（郷土研究社、1930） 『富士北麓昔話集』（山梨民俗の会、1957） 『甲斐伝説集』（山梨民俗の会、1953） 『わらべ唄研究ノート』（山梨ふるさと文庫、1987） 『山村夜譚』（近代文芸社、1993） 「桶屋の敗走譚」（「峡南郷土史集」1集、峡南郷土研究会、p6～9） 「芦川のカラサンについて」（「民俗手帖」1号、山梨民俗の会、p9～11） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p245） 『東八メモリーズこんなひとがいた。』（東八代広域行政事務組合、2002、p161～172） 「峡南の郷土」第39集（峡南郷土研究会、1999、p40～41） 「甲斐路」94号（山梨郷土研究会、1999、p61～62） 「山梨日日新聞」（1998.11.26、23面、顔写真あり、1998.12.1、9面、写真あり、1999.11.30、12面、）	2012/7/30	県立
ﾂﾁﾔ　ﾀﾂﾉﾘ 土屋　竜憲 （ﾘｭｳｹﾝ）	男	1859 ｜ 1940	下岩崎	甲州市	『わたしたちの勝沼町』 『ぶどうの国文化館』	産業	園芸、醸造家。 大日本山梨葡萄酒会社から、1877年10月フランス・トロワ市に高野正誠とともに派遣された。 二人は帰国後、日本で最初のワインを醸造した。竜憲（助次郎）の作った葡萄酒貯蔵庫「竜憲セラー」は現在、国登録文化財。 勝沼町のシンボルマークは、二人のトロワ市での姿を採用している。 （『わたしたちの勝沼町』『ぶどうの国文化館』）		『わたしたちの勝沼町』（勝沼町教育委員会、2002、p99～103） 『ぶどうの国文化館』（勝沼町、1995、p49） 『えびかずら』（勝沼町文化協会、1982、p242） 『勝沼町誌』（勝沼町、p754～758） 「山梨県ワイン百科」 http://www.pref.yamanashi.jp/wine/（2012.8.21確認） 『山梨のワイン発達史』（上野晴朗、1977、p52～、p106～）	2012/8/21	勝沼
ﾂﾁﾔ　ﾔｽﾏﾛ 土屋　靖麿	男	1924 ｜ 2009	玉穂町	中央市	『ふるさとたまほ』 『私の人生旅日記』	歴史・地理	1971年～1979年、玉穂村議会議員 （『玉穂町誌』）	『ふるさとたまほ　地名篇附地図』（土屋靖麿、1992） 『ふる里　歳時記』（土屋靖麿、1999） 『アゼ道をゆく』（土屋靖麿、2004） 『私の人生旅日記』（土屋靖麿、2006）	『ふるさとたまほ』 『私の人生旅日記』 『玉穂町誌』（玉穂町、1997、p1317～1318） 「山梨日日新聞」(2000.4.7、17面)	2012/7/25	玉穂

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾂﾅﾜｷ　ﾘｭｳﾐｮｳ 綱脇　龍妙	男	1876 ｜ 1970	福岡県 宗像郡	福岡県 宗像市	『山梨百科事典』 『身延町誌』 『我深く汝等を敬ふ』	哲学・宗教 社会科学	福岡県法性寺にて得度。 1906年、身延山参詣し、多くのハンセン病患者に会う。同年10月、日本初の民間ハンセン病療養所「身延深敬園」を創立。 1951年、山梨県社会福祉協議会の初代会長を務める。 65年に亘る活動に、皇室などから恩賞殊遇を受ける。 山梨県県政功労、文化功労者。 藍綬褒章、正5位勲3等瑞宝章など褒章多数。 身延町最初の名誉町民。 （『山梨百科事典』『身延町誌』『我深く汝等を敬ふ』）	『綱脇龍妙遺稿集』（綱脇美智、1976） 『我深く汝等を敬ふ　綱脇龍妙自伝』（綱脇直美、2008）	『身延町誌』（身延町誌編纂委員会編、身延町役場、1970、p1180） 『山梨県史　資料編16』（山梨県、1998、p954～963） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞、1989、p626） 『もう一つのハンセン病史』（医療文化社、2005） 『ハンセン病の療養所をつくったお坊さん』（ルック、2006） 「読売新聞」（2000.8.3、32面） 「山梨新報」（2000.11.17、8面） 「山梨日日新聞」（1999.4.4/23面、2004.2.2、11面） 「日蓮宗ポータルサイト内、法華経に支えられた人々」 http://www.nichiren.or.jp/ （2014.12.12確認） ほか	2014/12/12	身延
ﾃﾂﾞｶ　ｺﾞｳ 手塚　豪	男	1905 ｜ 2004	白根町	南アルプス市	『西郡史談』 「山梨日日新聞」	歴史・地理	教員。 『白根町誌』（1969） 『増穂町誌』（1977）編纂 1978年 勲四等瑞宝賞受賞。 （『西郡史談』）	『中巨摩郡地名誌』（中巨摩郡文化協会連絡協議会、1988） 『西郡史談』（手塚豪、1993） ほか	『西郡史談』（手塚豪　1993） 「山梨日日新聞」（2004.11.29、16面）	2012/8/2	白根
ﾃﾂﾞｶ　ﾄｼｵ 手塚　寿男	男	1917 ｜	大和村	甲州市	『近世甲斐の史的研究』	歴史・地理	山梨郷土会常任理事 （『近世甲斐の史的研究』）	『近世甲斐の史的研究』（山梨日日新聞、1984） 『郷土史事典山梨県』（昌平社、1978） 『大和村誌』（大和村役場、1996） ほか	『近世甲斐の史的研究』（奥付） 『郷土史事典山梨県』（奥付）	2012/8/21	大和
ﾃﾂﾞｶ　ﾉﾌﾞｵ 手塚　信夫	男	1940 ｜	大和村	甲州市	『中日恩讐の盟友』	歴史・地理	新明和工業（株）取締役大阪事業部長 大和村青年婦人友好訪中視察団団長 （『中日恩讐の盟友』）	『中日恩讐の盟友』（文芸社、2002）	『中日恩讐の盟友』（奥付）	2012/8/21	大和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾃﾗﾀﾞ ｼｹﾞｵ 寺田　重雄	男	1901 ｜ 1992	甲府市	甲府市	『甲州魚風土記』 「山梨日日新聞」	社会科学 文学	郷土研究家。 元山梨日日新聞社編集局長、元山梨文芸会会長。 （『甲州魚風土記』）	『甲州魚風土記』（芸文社、1980） 『甲斐の魚』（山梨県水産研究会、1955）	『甲州魚風土記』（奥付） 「山梨日日新聞」（1998.9.5、17面、顔写真あり）	2012/7/10	甲府
ﾃﾞﾝｶﾞﾘｭｳ 田我流	男	1982 ｜	一宮町	笛吹市	「Mary joy Recordings」ホームページ	芸術・スポーツ	山梨を中心に全国的に活躍するラッパー。2011年に公開された富田克也監督の映画「サウダーヂ」で主演を務めたことをきっかけに名前が広がり、2012年4月に発表したアルバム「B級映画のように2」でその評価を確固たるものにする。 （「Mary joy Recordings」HP）	CDアルバム　B級映画のように2（2012 Mary Joy Recordings） 作品集「JUST」（2008 桃源響RECORDS） DVD　B級TOUR －日本編－（2013 Mary Joy Recordings）	ページ http://www.maryjoy.net/artists/stillichimiya.html(2014.11.20確認) 朝日新聞 2013年4月6日 朝刊 オピニオン面・朝日新聞デジタル 新潮社 2013年1月31日刊 都築響一著「ヒップホップの詩人たち」 山梨日日新聞 2012年6月4日 朝刊「ときめきゾーン」	2014/11/20	一宮
ﾄｵﾔﾏ　ｾｲｴｲ 遠山　正瑛	男	1906 ｜ 2004	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	産業	農学博士、鳥取大学名誉教授、日本沙漠緑化実践協会会長。京都帝大農学部卒。1979年以来、度々中国西域・シルクロードを訪れ、砂地農法による緑化の技術指導に尽力。1985年、沙漠開発研究所を、1991年日本沙漠化実践協会を設立。2003年、マグサイサイ賞（平和・国際理解部門）受賞。富士吉田市名誉市民（1997年）。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『よみがえれ地球の緑』（佼成出版社、1989） 『沙漠緑化に命をかけて』（TBSブリタニカ、1992）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2013、p292～293）	2014/11/25	富士吉田
ﾄｶﾞﾐ　ﾋﾛｺ 戸上　寛子	女	1935 ｜	大和村	甲州市	『白いノスタルジア』	文学	日本詩人クラブ （『箱根慕情』）	『白いノスタルジア』（VAN書房、1979） 『箱根慕情』（朝日アートコミュニケーション、2002） 「美術画報」№34（朝日アートコミュニケーション、2002） 『御所車』（VAN書房、1984）	『白いノスタルジア』（奥付） 『箱根慕情』（奥付） 「美術画報」№34（p234～243）	2012/8/21	大和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾄｶﾞﾜ ﾘｲﾁ 外川　理一	男	1900 ｜ 1989	小立村	富士河口湖町	『富士山麓近世農民生活史』 「河口湖町広報ふるさと」	歴史・地理	豊島師範(現東京学芸大）卒。 八王子尋常小学校教諭、会計検査院判任官、小立村助役、県古文書審査員、妙法寺文書調査員、河口湖町文化財審議委員、山梨郷土研究会会員。 (『富士山麓近世農民生活史』)	『富士山麓近世農民生活史』(地人社、1987) 『妙法寺史録抄』(じべた書房、1982) 雑誌「富士を守る」、「二十一日会」に論文多数	「河口湖町広報ふるさと」（1989年6月号）	2012/8/16	富士河口湖
ﾄｸﾅｶﾞ ｽﾐｺ 徳永　寿美子	女	1888 ｜ 1970	山梨市	山梨市	『山梨百科事典』	文学	童話作家。 本名、前田ひさの。 1967年、勲五等端宝賞受賞。 1935年創刊の「児童文学」で活躍。 （『山梨百科事典』）	『おかあさんのおひざ』（三十書房、1953） 『うさぎのたねまき』（むさし書房、1950） 『うさぎのせんたくや』（金の星社、1966） ほか	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p662） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p173～174） 『開館十周年記念展Ⅰ　やまなし・女性の文学』（山梨県立文学館、1999、p18～20） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p358）	2014/10/20	甲府
ﾄﾞﾊﾞｼ ｼﾞｼﾞｭｳ 土橋　治重	男	1909 ｜ 1993	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 『山梨の作家 1』	文学	詩人、歴史作家。 1992年『根』で日本詩人クラブ賞受賞。 1924年、旧制日川中学3年のとき、父親のいるサンフランシスコに渡る。 1939年朝日新聞社入社。 1949年「日本未来派」に詩を発表し詩人としてスタート。 1961年詩誌「風」を創刊。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』『山梨の作家1』）	『甲斐路』（宝文館、1959） 『武田武士の系譜』（新人物往来社、1972） 『武田信玄』（新人物往来社、1978） 『日本の愛の詩』（理論社、1979） 『甲陽軍艦』（矢立出版、1981） 『小説 武田信玄』（青樹社、1982） 『土橋治重詩全集』（土曜美術社出版販売、1982） ほか	『山梨の作家1』（山梨ふるさと文庫、1994、p135～141） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p321～323） 『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p255）	2009/1/31	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾄﾐｵｶ　ｹｲﾒｲ 富岡　敬明	男	1822 ｜ 1909	佐賀県	佐賀県	『郷土史にかがやく人々第11集』 『山梨百科事典』	社会科学 文学	山梨県権参事。 明治初年の県令土肥実匡、藤村紫朗を実質的に補佐。 日野春開拓により、北杜市長坂町に富岡の地名を残す。 山梨県の漢詩檀の嚆矢。 （『山梨百科事典』）	『双松山房詩史』（富岡春雄、1899）	『郷土史にかがやく人々　第11集』 （青少年のための山梨県民会議、1981、p27～50） 『小説　富岡敬明』（甲陽書房、1979） 『長坂町誌(下)』(長坂町、1990、p157～159） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p667）	2013/1/30	ながさか
ﾅｲﾄｳ　ｲﾂﾞﾐ 内藤　いづみ	女	1956 ｜	甲府市	甲府市	『あなたがいてくれる』	社会科学 自然科学・医学	医師 日本ホスピス・在宅ケア研究会理事 1995年、甲府市に「ふじ内科クリニック」を設立、院長となる （『あなたがいてくれる』）	『最高の一日最良の最期やっぱり！それとも在宅？』（佼成出版社、2011　柏木哲夫共著） 『いい医者いい患者言い老後』（佼成出版社、2010、永六輔共著） 『いのちのレッスン』(雲母書房、2009、　米沢慧共著)ほか 『いのちの不思議な物語』（佼成出版社、2014）	「山梨のちいさな緩和ケア診察所　ふじ内科クリニック」 http://www.naito-izumi.net/ (2014.10.20確認) 『あなたがいてくれる』（佼成出版社、2005、奥付）	2014/10/20	甲府
ﾅｲﾄｳ　ﾀﾁｭｳ 内藤　多仲	男	1886 ｜ 1970	榊村	南アルプス市	『山梨百科事典』	技術	早大教授・工学博士。 東京タワーなどの設計 （『山梨百科事典』）	『日本の耐震建築とともに』（雪華社、1965） 『建築と人生』（鹿島研究所出版会、1967） 『内藤多仲作品譜』（城南書院、1944）	『内藤多仲博士の業績』（内藤多仲博士の業績刊行委員会実行委員会、1967） 『内藤多仲先生の御生誕百年を記念して』（内藤多仲先生の御生誕百年を記念して刊行委員会、1986） 『内藤多仲博士に学ぶ』（内藤多仲博士生誕120年記念事業実行委員会、2006）ほか	2012/8/21	櫛形

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾅｲﾄｳ ﾄﾓﾖｼ 内藤　朋芳	男	1936 ｜	山梨県	山梨県	『句集草の実』 『山梨の県民性（改訂増補版）』	社会科学 文学	俳句のペンネームは内藤芳生 1990年、「雲母」入会。 1993年、「白露」入会。 1999年、「天為」入会。 （『句集草の実』） 東京大学教養学科卒業。 元NHK職員。 竜王町（現甲斐市）在住。 （『山梨の県民性（改訂増補版）』）	『山梨の県民性』（中央線社、1985） 『山梨の県民性（改訂版）』（芙蓉書房、1998） 『山梨の県民性（改訂増補版）』（芙蓉書房、2002） 『句集稜線』（内藤朋芳、2007） 『句集草の実』（内藤朋芳、2011） 『星霜移り人は去り』（内藤朋芳、2013）	『句集草の実』（内藤朋芳、2011、奥付） 『山梨の県民性（改訂増補版）』（芙蓉書房、2002、奥付）	2014/11/27	竜王
ﾅｲﾄｳ ﾋｻﾂｸﾞ 内藤　久嗣	男	1933 ｜	玉穂町	中央市	『山は雪』 『玉穂町誌』	文学	山梨日日新聞社元記者。 画廊喫茶「窓」店主。 （『山は雪』）	『山は雪』（内藤久嗣、かんざし美容院、1986）	『山は雪』 『玉穂町誌』（玉穂町、1997、p1312～1313）	2012/7/25	玉穂
ﾅｲﾄｳ ﾐｶ 内藤　みか	女	1971 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	小説家。 携帯電子書店に掲載した「ラブリング」が、有料携帯小説としては空前の150万アクセスを記録。 ″ケータイ小説の女王″としての地位を確立し、人気作家となる。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『ラブリング』（新潮社、2006） 『きみの名も知らない』（マガジンハウス、2007） 『イケメンバンク』（角川学芸出版、2008） 『イケメンと恋ができる38のルール』（ベストセラーズ、2009） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p359） 「山梨日日新聞」（2009.7.15、11面） 「朝日新聞」（2007.2.24、2面）	2014/10/20	甲府
ﾅｲﾄｳ ﾐﾁｵ 内藤　成雄	男	1920 ｜ 2008	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 「山梨日日新聞」	自然科学・医学 文学	医師、著述業。内藤医院長。富士吉田文化振興協会理事長、富士こぶしの会会長などを歴任。雑誌「雪解流」主宰。1987年山梨県出身の文化人の組織・山人会により設定された第1回中村星湖文学賞を受賞。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』『21世紀-山梨の100人-』）	『富士北麓と文人たち』（ぎょうせい、1986） 『こぶしの花－新田次郎物語－』（ぎょうせい、1989） 『新田次郎の跫音（あしおと）』（叢文社、2003）	『21世紀－山梨の100人』（山梨新報社、2002、p64～65） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p359、481）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾅｲﾄｳ ﾘｼﾝ 内藤　利信	男	1938 ｜	韮崎市	韮崎市	『山梨県人物人材情報リスト2000』	社会科学 文学	韮崎高校など高校で国語科教諭甲府養護学校教頭を歴任。平成4年山梨県立文学館資料情報課長。この間中国四川大学で教鞭をとる。平成元年、教職退職後1999年山梨漢詩会結成、主宰。 (『山梨県人物人材情報リスト2000』) 『山梨漢詩人列伝』（日本漢詩会 2008）	『中学・高校で教材にできる中国民話』(ぎょうせい、1998) 『住んでみた成都一蜀の国に見る中国の日常生活』(サイマル出版会、1991) 『四川盆地を行く』(ぎょうせい、1995) 『山梨漢詩人列伝』(山梨漢詩会、2008) 『内藤鳴石漢詩撰』(山梨漢詩会、2013)	『山梨県人物人材情報リスト2000』(日外アソシエーツ、2000、p259)	2012/11/4	韮崎
ﾅｶｶﾞﾜ ﾕｳｿﾞｳ 中川　雄三	男	1956 ｜	山口県	山口県	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	芸術・スポーツ	動物写真家。 1980年、富士吉田市の養鱒場に勤務。 1987年、「ヒメネズミ」で第4回アニマ賞を受賞。 1991年、独立。 富士山を世界遺産にする会議の山梨県側事務局長。 現在、山梨県環境アドバイザー、日本野鳥の会富士山麓支部副支部長、などを務める。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』、『21世紀-山梨の100人-』)	『富士山麓の仲間たち』（ぎょうせい、1988） 『カワセミの四季』（平凡社、1996） 『富士のすそ野のメダカの学校』（大日本図書、1998） 『ヤマネはねぼすけ？』（湊秋作文・写真、中川雄三写真、福音館書店、2000） 『まちのコウモリ』（ポプラ社、2007）	『21世紀-山梨の百年』（山梨新報社、2002、p38～39） 『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p262） 「中川雄三ホームページ」http://www.fujigoko.tv/nakagawa/（2014.11.25確認）	2014/11/25	富士吉田
ﾅｶｺﾞﾐ ｾｲｺ 中込　成子	女	1913 ｜ 2008	竜王町	甲斐市	『いのち生く』 「山梨日日新聞」	文学	教員（小学校）1968年退職 武川婦人会長、武川村教育委員など務める (『いのち生く』)	『いのち生く』（峡南堂印刷、2001）	『いのち生く』（p217） 「山梨日日新聞」（2008.5.30、24面）	2012/7/30	むかわ
ﾅｶｺﾞﾐ ﾏﾂﾔ 中込　松弥	男	1909 ｜ 1966	白根町	南アルプス市	『西郡史話』	歴史・地理	教員。 (『西郡史話』)	『西郡史話』（西郡史話刊行会、1967）	『西郡史話』（西郡史話刊行会、1967）	2012/8/2	白根
ﾅｶﾞｻｶ ｻﾁｵ 長坂　幸夫	男	1932 ｜	東京都	東京都	『赤とんぼの来た道』	芸術・スポーツ	高等学校教諭 東京都サッカー協会常務理事 東京都サッカー審判協会会長 (『赤とんぼの来た道』)	『赤とんぼの来た道』(文芸社、2006)	『赤とんぼの来た道』(奥付)	2009/1/28	上野原

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾅｶｻﾞﾜ ｱﾂｼ 中沢　厚	男	1914 ｜ 1982	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	社会科学	民俗学者。石の研究家。 故武田久吉氏に師事し、農山村の民俗調査を続け、石神の研究にたずさわる。 中沢新一氏の父。 （山梨県人物・人材情報リスト2004）	『山梨県の道祖神』（有峰書店、1973） 『丸石神』（木耳社、1980） 『つぶて』（法政大学出版局、1981） 『日本の石仏6』（中沢厚編、池田三四郎編、図書刊行会、1983） 『石にやどるもの』（平凡社、1988）	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p266）	2009/1/23	山梨
ﾅｶｻﾞﾜ ｼﾝｲﾁ 中沢　新一	男	1950 ｜	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 『鳥の仏教』	哲学・宗教 社会科学	宗教学者、思想家、人類学者。 1950年から中央大学総合政策学部教授。 多摩美術大学美術学部芸術学科教授、芸術人類学研究所所長。 1984年『チベットのモーツァルト』でサントリー学芸賞。 1992年『森のバロック』で第44回読売文学賞。 1996年『哲学の東北』で第4回斎藤緑雨賞。 2001年『フィロソフィア・ヤポニカ』で第12回伊藤整文学賞。 2004年『対称性人類学』で第3回小林秀雄賞。 2006年『アースダイバー』で第9回桑原武夫学芸賞。 その他受賞あり。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』『鳥の仏教』）	『チベットのモーツァルト』（せりか書房、1983） 『野ウサギの走り』（思潮社、1986） 『悪党的思考』（平凡社、1988） 『森のバロック』（せりか書房、1992） 『哲学の東北』（青土社、1995） 『ゲーテの耳』（河出書房新社、1995） 『フィロソフィア・ヤポニカ』（集英社、2001） 『精霊の王』（講談社、2003） 『対称性人類学』（講談社、2004） 『アースダイバー』（講談社、2005） 『芸術人類学』（みすず書房、2006） 『ミクロコスモス』（四季社、2007） 『鳥の仏教』（新潮社、2008） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p266）	2009/1/23	山梨
ﾅｶｻﾞﾜ ﾔﾖｲ 中沢　弥生	男	1908	双葉町	甲斐市	『多話古吐』	文学	本名 中沢　作男（ﾅｶｻﾞﾜ ｻｸｵ）、農夫、軍隊入隊 （『多話古吐』）	『多話郡吐』（中沢弥生、1976）		2014/11/27	双葉

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾅｶﾀ ﾋﾃﾞﾄｼ 中田　英寿	男	1977 ｜	甲府市	甲府市	『中田英寿』	芸術・スポーツ	元サッカー選手 1997年日本プロスポーツ大賞受賞。 （『山梨県人物・人材リスト2013』） 韮崎高校在からJリーグ「ベルマーレ平塚」に入団。 その後セリエA「ペルージャ」「ローマ」「パルマ」「ボローニャ」「フィオレンティーナ」、イングランドプレミアリーグ「ボルトン」へ移籍。 日本代表としてワールドユース、オリンピック、ワールドカップに出場。 2006年現役を引退。 （『中田英寿』）	『文体とパスの精度』（村上龍共著、集英社、2002）、 『nakata.net98-99』（新潮社、2000） 『nakata.net06-08』（新潮社、2008） ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p588～591） 『中田英寿軌跡』（鹿砦社、2004） 『ナカタノナカミ』（マガジンハウス、2005） 『中田英寿』（文芸春秋、2006） 『中田英寿日本代表全試合』（幻冬舎、2007） 『中田英寿誇り』（幻冬舎、2007） 「nakata.net　-Hidetoshi Nakata officialsite-」http://nakata.net/（2014/11/27確認） ほか	2014/11/27	県立
ﾅｶﾑﾗ ｱｷﾋｺ 中村　章彦	男	1941 ｜	東京都	東京都	『山梨近代史論集』	歴史・地理	元山梨県立高等学校教諭 山梨県史編纂室出向 山梨郷土研究会会員 富士河口湖町文化財審議委員 富士河口湖町古文書調査会代表 富士河口湖町ふるさとガイドの会会長	『山梨近代史論集』(岩田書店、2004)「湖上の工房/河口湖渡船をめぐって」(p255～p281) 『甲斐路　71号』「峠を越えて一文化年間の主法替始末記」(山梨郷土研究会、1991年、p12～p18) 『甲斐路　73号』「船津村年貢の研究」(山梨郷土研究会、1992年p8～p25) 『甲斐路　82号』「河口御師出羽勧化旅行の子細」(山梨郷土研究会、1995年p12～p27)　ほか	『富士河口湖町古文書目録　第3集』(富士河口湖町教育委員会、2011年、奥付)	2012/12/14	富士河口湖
ﾅｶﾑﾗ ｵｻﾑ 中村　修	男	1949 ｜	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・スポーツ	1979年、第27回二科展に初入選以来連続11回入選。1989年、二科会写真部会友推挙、3年後に日本写真家協会会員となる。長年撮り続けてきた富士山を3部作シリーズとして世界文化社より刊行。富士吉田市でプロフォトショップを経営。富士山七合目山小屋・日の出館の7代目。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『四季富士山の撮影-必ず撮れるテクニック＆撮影スポット-』（世界文化社、1997） 『四季富士山の撮影　名作を撮る入門編』（世界文化社、1999） 『富士山の四季を撮る』（白籏史郎等著、日本カメラ社、1999） 『富士山四季の撮影入門』（大泉書店、2003）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p439）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾅｶﾑﾗ ｶﾝ 中村 幹	男	1951	東京都	東京都	『車椅子の犬訓練士ものがたり』	産業	公認警察犬1等訓練士 山梨セラピックドッグクラブ代表 （『車椅子の犬訓練士ものがたり』）	『車椅子の犬訓練士ものがたり』（本の泉社、2004） 『犬たちからの贈りもの』（本の泉社、2008）	『幸せのきずな』（山川智、リーブル出版、2010、p35）	2014/11/27	双葉
ﾅｶﾑﾗ ｷｼﾞｭｳﾛｳ 中村 鬼十郎	男	1912 ｜ 1990	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	文学	小説家。 本名中村喜十郎。 日本ペンクラブ会員。 農村の生活や農民の姿を描く。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『蒼白いヒロイズム』（郷土社、1936） 『部落の群像』（甲陽書房、1965） 『ぼたんきょう』（作家社、1969） 『風の音』（作家社、1972） 『あだ波』（作家社、1974） 『慟哭の川』（甲陽書房、1976） 『女の暦』（作家社、1982）	『山梨の作家2』（ふるさと文庫、1995、p93～114） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p340～342） 『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p274） 『作家に関わった山梨の文人たち』（原田重三、季刊作家社、2005、p93～114）	2009/1/23	山梨
ﾅｶﾑﾗ ｾｲｺ 中村 星湖	男	1884 ｜ 1974	河口村	富士河口湖町	『富士北麓と文人たち』	文学	早稲田大学文学部英文科卒。 「富士五湖文化協会」設立。 山梨学院短大教授。 河口湖町耕地整理組合長、河口村教育委員長を歴任。山梨県文化功労賞受賞。「山人会」結成。 （『富士北麓と文人たち』）	『少年行』（文遊社、1974） 『ボヴァリー夫人』（中村星湖翻訳、大泉書店、1946） 『残雪抄　中村星湖・まさじ和歌集』（文遊社、1988） 「五湖文化」復刻版（富士五湖地方文化協会編、1940） ほか	『富士北麓と文人たち』（内藤成雄、ぎょうせい、p5～23） 『中村星湖展』（山梨県立文学館、1994） 『郷土史にかがやく人びと』第9集（青少年のための山梨県民会議編、1977、p1～23） 『河口湖町文化のあゆみ』（河口湖町文化協会編、河口湖町教育委員会、1978、96p～100p）、 『山梨の文学』（山梨日日新聞社編、2001、100p～104p） 『はまなし　第5号　山梨文化総合誌』（はまなし文化の会編、1995、39p～50p） ほか	2012/8/16	富士河口湖
ﾅｶﾑﾗ ﾊﾙﾈ 中村 はるね	女	1954 ｜	塩山市	甲州市	『21世紀山梨の100人』	自然科学・医学 文学	産婦人科医「はるねクリニック銀座」院長 （『21世紀山梨の100人』） 甲州平和文庫 （「山梨日日新聞」）		『21世紀山梨の100人』（山梨新報社、2003、p88） 「山梨日日新聞」（2002.3.24、4面、2008.7.12、13面、8.13、14面、8.31、28面、10.26、21面、12.29、22面、2010.5.14、23面、5,24、5面、6.15、18面、11.19、21面、2011.8.6、22面、2012.1.23、19面、4.25、23面、4.27、18面、5,1、16面 ）	2012/8/21	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾅｶﾑﾗ ﾋﾞｽｲ 中村　美穂	男	1895 ｜ 1941	松里村	甲州市	『山梨百科事典』	文学	歌人 1920年全山梨歌会開設 （『山梨百科事典』） 1927年甲府に盲唖学校を開設 1928年歌誌「みづがき」創刊 （『山梨の作家　2』）	『東歌私解』（みづがき社、1934） 『空明』（謙光社、1976） ほか	『山梨の作家　2』（山梨ふるさと文庫、1995、p147～） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p692）	2012/8/21	塩山
ﾅｶﾑﾗ ﾕｷｵ 中村　幸雄	男	1890 ｜ 1974	河口村	富士河口湖町	『郷土史にかがやく人びと』	自然科学	河口村河口農業補習学校(夜学)卒。 農林省鳥獣調査員、文部省委託科学試験研究員、山梨県恩賜林記念館保護員。 「県政功労者」受賞。山梨県観光連盟より表彰。厚生大臣より表彰。県文化功労賞。叙勲勲五等双光旭日章。常陸宮より鳥類研究の功績により表彰される。 愛称「小鳥のおじさん」 （『郷土史にかがやく人びと第18集』）	『甲斐の鳥たち』（山梨日日新聞社、1969） 「鳥や獣の世界から見た甲斐の野と山」（『郷土総合研究』）	『郷土史にかがやく人びと』第18集（青少年のための山梨県民会議、1991、p55～80）	2012/8/16	富士河口湖
ﾅｶﾞﾔ ｶｽﾞﾔ 長屋　和哉	男	1962 ｜	岐阜県	岐阜県	『すべての美しい闇のために』	文学	音楽家。マルチプレーヤー。 （『すべての美しい闇のために』）	『すべての美しい闇のために』（春秋社、2007）	「長屋和哉ホームページ」 http://www.ame-ambient.com/ （2012.8.11確認）	2012/8/11	明野
ﾅｶﾔﾏ ｹﾝｴ 中山　堅恵	男	1918 ｜	越後	新潟県	『二度の鉄拳』	文学	作家。 文芸誌「群」同人。 1950年、甲府に転住。 1992年、中村星湖文学賞受賞。 （『二度の鉄拳』）	『小説甲府空襲』（文芸誌群、1994） 『ビルマ戦線』（文芸誌群、1991） 『ガダルカナウ戦線』（文芸誌群、1992） ほか	『二度の鉄拳』（文芸誌群、2000、奥付に著者略歴、顔写真あり）	2012/7/12	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾅｸﾞﾓ ﾘｭｳ 南雲　龍	男	1934 ｜	群馬県	群馬県	『山梨県人物・人材情報リスト2002』	芸術・スポーツ	山梨県中富町に南雲龍窯芸研究所を設立。 1963年日展に初入選。以降、日展特選・無鑑査となり、審査員をつとめる。 日本現代工芸美術展工芸賞、東陶賞など多数受賞。 FUJIビエンナーレの審査員。 （『山梨県人物・人材情報リスト2002』） 1983年、中富町特別町民となる。 全国公募陶芸展の開催、また総合会館の陶壁も手がけた。 （『中富町50年の軌跡』）	『陶芸の窯　製造と知識のすべて』（D・ロードス共著、日貿出版社、1979） 『陶芸―制作と知識のすべて』（上下巻、日貿出版社、1998） 『陶芸の粘土と釉薬』（D・ローズ著、南雲龍比古訳、南雲龍訳・監修、日貿出版社、2000）	『山梨県人物・人材情報リスト2002』（日外アソシエーツ、2002、p263） 『中富町50年の軌跡』（中富町、2004、p90）	2014/12/12	身延
ﾅｼﾀﾞ ｺｳ 梨田　耕	男	1949 ｜	田富町	中央市	『山梨県人物・人材情報リスト2007』	文学	本名　金丸 孝。 高校時代より独自に句作をはじめる。 （『山梨県人物・人材情報リスト2007』）	『川流れ（馬籠のうた）』（新風舎、2001） 『訪問者』（新風舎、2005） 『甲州まごめまごまご』（山梨ふるさと文庫、2006） 『信玄堤』（そうぶん社、2007） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2007』（日外アソシエーツ、2007、p238）	2012/8/10	田富
ﾅﾄﾘ ｼｭﾝｾﾝ 名取　春仙	男	1886 ｜ 1960	明穂村	南アルプス市	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	画家 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p696） 『名取春仙　櫛形町立春仙美術館所蔵名取春仙作品目録』（櫛形町立春仙美術館、2002） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p167） 『名取春仙展　浮世絵歌舞伎版画最後の巨匠』（櫛形町立春仙美術館、1991）	2012/8/21	櫛形

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾅﾄﾘ ﾏｻｷ 名取　雅樹	男	1814 ｜ 1900	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013	産業	実業家。明治４年、直揚機械を発明。これにより製糸道具の改良がなされ、大蔵省より金二千両を与えられた。 この機械によって県営勧業製糸場が甲府錦町に建設され、山梨県の蚕糸業に大きな発展をもたらした。明治13年には名取製糸場を設立した。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p696） 『やまなし明治の墓標』（有泉貞夫著、山梨郷土研究会、1979、p49～72） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p143）	2014/10/20	甲府
ﾅﾄﾘ ﾐﾁﾎ なとり　みちほ	女	1962 ｜	白根町	南アルプス市	『コッコママ』	文学	絵本作家。 （『コッコママ』）	『たろうくんのにおい』（大日本絵画、1984） 『おろであそぶおかあさんはどこ？』（JULA出版、1987） 『コッコママ』（JULA出版、1994） 『はじめてのおべんとう』（小学館、1998） ほか	『コッコママ』（JULA出版、1994）	2012/8/2	白根
ﾅﾙｼﾏ ｲｽﾞﾙ 成島　出	男	1961 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・ｽﾎﾟｰﾂ	映画監督・脚本家。 「みどりの女」(8ﾐﾘ)が昭和61年ぴあﾌｨﾙﾑ･ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙで入選。その後、ﾃﾞｨﾚｸﾀｰｽﾞｶﾝﾊﾟﾆｰに所属し、助監督や脚本の仕事に携わる。平成6年脚本家ﾃﾞﾋﾞｭｰ。15年「油断大敵」で初監督。監督作品「ﾌﾗｲ,ﾀﾞﾃﾞｨ,ﾌﾗｲ」「孤高のﾒｽ」など。 第62回芸術選奨文部科学大臣賞など多数受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』） 甲府市出身。映画「八日目の蝉」で第35回日本ｱｶﾃﾞﾐｰ賞最優秀監督賞受賞。（「山梨日日新聞」）		『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p361～p362.p538） 「山梨日日新聞」（2012.3.3、30面）	2014/10/20	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾅﾙﾔﾏ　ｿｳﾍｲ 鳴山　草平	男	1902 ｜ 1972	南都留郡 宝村	都留市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	本名　前田好照 県立農林学校教諭 神奈川県立第一中学校教諭 1939年「新青年」千円懸賞小説募集に入賞（『都留の今昔』） ユーモア小説、時代小説を執筆（『山梨「人物」博物館』）	『きんぴら先生青春記』（春陽堂、1952） 『花粉の園』（東京文芸社、1952） 『出張社員』（同人社、1960） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p319） 『都留の今昔』（都留市老人クラブ連合会、1978、p115～117） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p202～203） 『貸本小説』（末永昭二著、アスペクト、2001、p228～236） 『草露山房覚書』（棚本安男著、2004、p409～473）	2012/8/9	都留
ﾆｲﾂ　ﾀｹｼ 新津　健	男	1949 ｜	南アルプス市 （旧甲西町）	南アルプス市	『山梨の人と文化1』 『猪の文化史』	歴史・地理 自然科学	1978年県教育委員会に文化財主事として採用。 1982年より埋蔵文化財センター文化財主事。 （『山梨の人と文化1』） 山梨県立考古博物館副館長、山梨県埋蔵文化財センター所長を歴任。 山梨県教育庁学術文化財課非常勤嘱託。 （『猪の文化史』）	『猪の文化史　考古編』 『猪の文化史　歴史編』 （雄山閣、2011）	『山梨の人と文化1』（山梨県生涯学習推進センター編、山梨ふるさと文庫、2003、p38、顔写真あり） 『猪の文化史』 （奥付に著者紹介あり）	2014/11/21	敷島
ﾆｲﾂ　ﾋﾛｼ 新津　宏	男	1899 ｜ 1990	甲西町	南アルプス市	『甲西町新聞』 『山梨日日新聞』	産業	りんごの新種「ふじ」の作成者。 東京帝国大学農学部農学科卒。 東京農林専門学校教授、東京農耕大学教授などを歴任。（「甲西町新聞」）	『果物原色図説』（日本園芸会編、養賢堂、1935、p51～54、p65～90、解説文あり） 『園芸技術新説』（養賢堂、1955、p61～67執筆）	「甲西町新聞」（1974.6.10、88号顔写真あり） 「山梨日日新聞」（2001.4.24、28面）	2012/8/21	甲西

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾆｼﾅ　ｻﾁｺ 仁科　幸子	女		大月市	大月市	『のねずみポップはお天気はかせ』 『続・大月人物伝』	文学	絵本作家、アートディレクター。多摩美術大学卒業後、日本デザインセンター入社。永井一正氏のもとアートディレクターとしてグラフィックデザインを手掛ける。 1995年独立し絵本を本格的に創作開始 メキシコ国際ポスタービエンナーレ展ほか多数入選。 第23回ひろすけ童話賞受賞『ちいさなともだち−星ねこさんのおはなし』 (『のねずみポップはお天気はかせ』、『続・大月人物伝』)	『Moon』（ブロンズ新社、1997） 『クローバーがくれたなかなおり』（フレーベル館、2003） 『よるがきらいなふくろう』（偕成社、2008） 『ちいさなともだち−星ねこさんのおはなし』（のら書店、2011）ほか	『のねずみポップはお天気はかせ』（徳間書店、2013、著者紹介欄） 『続・大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2012、p186～190、顔写真あり） 仁科幸子のブログDrops of Life http://cinniyan.exblog.jp/ （2014/11/18確認）	2014/11/18	大月
ﾆｼﾔﾏ　ｹﾝｺﾞ 西山　賢吾	男	1931 ｜	竜王町	甲斐市	『昼と夜と友情と』 『教育長走る』	社会科学	山梨県立農林高等学校卒業。白根町教育委員会次長、竜王町教育委員会教育長。 （『教育長走る』）	『昼と夜と友情と』（西山賢吾、1977） 『教育長走る』（西山賢吾、1993）	『昼と夜と友情と』（西山賢吾、1977、奥付） 『教育長走る』（西山賢吾、1993、奥付）	2014/11/27	竜王

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾈｽﾞ ｶｲﾁﾛｳ 根津　嘉一郎	男	1860 ｜ 1940	山梨市	山梨市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2004』	歴史・地理 社会科学	実業家、政治家、美術収集家。 若尾逸平、雨宮敬次郎らと共に甲州財閥の旗頭。 村会議員、郡会議員、県会議員、村長を歴任。 房総鉄道をはじめ、東武鉄道取締役など24社に関係し、鉄道王と呼ばれた。 また、東京電灯取締役など有事業200余社を創設、経営。 衆議院議員として11年間国政に参与。 根津美術館には7,400点にのぼる美術品が所蔵されている。 笛吹川根津橋の架橋、平等小学校(山梨小学校)、山梨県教育会図書館(県立図書館)、山梨県内の全小学校へピアノ、ミシンなど寄贈。 山梨市万力公園に銅像が建てられる。 (『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『世渡り体験談』(実業之日本社、1938)	『根津翁傳』(根津翁傳記編纂会、1961) 『郷土史にかがやく人々・集合編』(青少年のための山梨県民会議、1974、p69～86) 『甲州財閥物語　上・下巻』(斎藤芳弘、テレビ山梨、1975、1976) 『甲州財閥』(小泉剛、新人物往来社、1975、p104～126) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p727) 『山梨20世紀の群像』(山梨日日新聞社、2000、p155～160) 『再増補版根津・禰津家家歴と系譜』(根津清、2001、p136～144) 『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p292) 『資料・根津嘉一郎の育英事業』(武蔵学園記念室、2005) ほか	2009/1/23	山梨
ﾈｽﾞ ﾀﾀﾞｺ 禰津　忠子	女	1919 ｜	甲府市	甲府市	『開館十周年記念展Ⅰ　やまなし・女性の文学』	文学	小説家。 1953年、「文化人」の同人。 1964年、「中部文学」の同人。 (『やまなし女性の文学』)	『こおろぎ抄』(甲陽書房、1982) 『夕映えのとき』(甲陽書房、1992)	『開館十周年記念展Ⅰ　やまなし・女性の文学』(山梨県立文学館、1999、p42)	2014/9/19	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾉｳﾉ ﾊﾂﾐ 濃野　初美	女	1954 ｜	甲府市	甲府市	『都双紙』 「山梨日日新聞」	文学	1992年、小説「水音」で平成4年度山日文芸年度賞。 1994年、小説「さくら貝」で第47回山梨県芸術祭賞・実賞。 1995年、小説「水のレクイエム」で第3回やまなし文学賞佳作。 2001年、詩「水の蛹」で第1回やまなし県民文化祭賞・実賞。 2005年、小説「海にいるのは」で「文学界」同人雑誌評月間ベスト5。 2006年、小説「海にいるのは」で平成17年度「季刊作家」最優秀作品賞。 「季刊作家」同人。山梨文芸協会会員。山梨県詩人会会員。（『都双紙』） 2013年、『踊り猫』で第27回中村星湖文学賞受賞。 （「山梨日日新聞」）	『都双紙』（音盤生活社、2007） 『詩集砂姫』（音盤生活社、2008） 『踊り猫』（音盤生活社、2013） ミュージカル「キャッツ裏見寒話」（脚本、2013） 朗読劇「山県大弐ものがたり」（脚本、2013） ほか	「山梨日日新聞」（2001.11.19、4面、顔写真あり） 『都双紙』（音盤生活社、2007、奥付） 「山梨日日新聞」（2013.10.3、10面、顔写真あり） 「山梨日日新聞」（2013.10.31、20面）	2014/11/27	竜王
ﾉｸﾞﾁ ｴｲﾌ 野口　英夫	男	1856 ｜ 1922	徳島県	徳島県	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学	1879年、甲府日日新聞主筆として来県。 1980年、公愛社（県初の言論結社）設立。山梨日日新聞社長となる。 1882年、立憲保守党を結成。 1891年、甲府市会議員に当選、これ以降7選。 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p773～774） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p70.P147.p400） 『甲州百人の顔』（豆州かわら版、1983、p196～197） 『郷土史にかがやく人々　集合編①』（青少年のための山梨県民会議、1974、p321～337） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p123～124）	2014/10/20	甲府
ﾉｻﾞﾜ ﾊｼﾞﾒ 野沢　一	男	1904 ｜ 1945	一宮町	笛吹市	『山梨の文学』	文学	市川大門町四尾連湖で独居生活をしながら、詩を作った。 高村光太郎を敬愛していた。	『木葉童子詩経』（文治堂書店、1976）	『山梨の文学』（山梨ふるさと文庫、1994、p256） 『忘れえぬ人びと』（岩波書店、2004、p13） 「蛾眉」第18号　（市川大門文化協会、1989） 『山梨の作家　2』（山梨ふるさと文庫、1995、p61）	2009/10/30	市川三郷

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾉﾀﾞ ｺｳ 野田　孝	男	1901 ｜ 1984	竜王町	甲斐市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学 文学	1920年、甲府中学卒。 1921年、阪神急行電鉄（現阪急電鉄）に入社。 1957年、社長に就任。 1981年、会長に就任。 1964年藍綬褒賞、1971年勲二等瑞宝章、1975年大英勲章、1979年レジオン・ド・ヌール勲章、1980年コメンダトーレ勲章、1982年勲一等瑞宝章 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『野田考氏の追想』に「遺稿集」（p183～220）に収録あり	『野田考氏の追想』（阪急百貨店共栄会、1985、年譜あり） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p329）	2014/11/27	竜王
ﾊｷｲ　ﾔﾖｲ 波木井　やよい	女	1928 ｜ 2010	身延町	身延町	『読みきかせのすすめ』 『親子で読みたい絵本300』 『子どもの本棚』	社会科学	1945年、東京都立第一高等女学校卒業。 山梨県に疎開し、山梨師範学校女子部本科に入学。 増穂町・中富町で3年、東京都で25年公立小学校に勤務。 後、公民館、学校等での子どもの本の普及活動に尽力した。 日本子どもの本研究会会員。 （『読みきかせのすすめ』）	『読みきかせのすすめ』（国土社、1994） 『≪読みきかせ≫ボランティア入門』（国土社、2006） 『親子で読みたい絵本300』（共著、共同通信社、2004） 『授業が生きるブックトーク』（共著、一声社、2007） 『えほん子どものための300冊』（共著、一声社、2004）	『読みきかせのすすめ』 『≪読みきかせ≫ボランティア入門』 「子どもの本棚」（2011年1月号№507　追悼記事）（山梨県立図書館所蔵） 「山梨日日新聞」（2000.9.18/11面、2008.5.30/21面）	2014/12/12	身延
ﾊｾｶﾞﾜ　ｼﾝｲﾁ 長谷川　伸一	男	1963 ｜	中富町	身延町	『山梨県人物・人材情報リスト2002』 「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	峡南高校空手部に所属し、3年時に国体で4位入賞。 その後アジア大会で準優勝するなど活躍。 整体治療院を開きながら、空手スクールで指導にあたる。 2002年ブラジルで行われた世界空手選手権男子団体「形の部」に2人の弟と出場、6連覇を達成。 2007年、文部科学大臣表彰。 弟：長谷川克英、行光。 （『山梨県人物・人材情報リスト2002』「山梨日日新聞」）		『山梨県人物・人材情報リスト2002』（日外アソシエーツ、2002、p277） 『中富町50年の軌跡』（中富町、2004、p109） 「空手道マガジンJKFan」（新晃社、2004年8月号、表紙・巻頭特集『進化する空手』） 「山梨日日新聞」（2002.11.24/16面、2007.3.27/14面、2014.7.1/野口賞受賞者） 「朝日新聞」（1998.11.10、山梨版）	2014/12/12	身延

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾊｾｶﾞﾜ ﾃﾙ 長谷川　テル	女	1912 ｜ 1947	大原村猿橋	大月市	『長谷川テル』 『大月人物伝』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学 言語	エスペランティスト，反戦活動家。 通称テル子，照子 エスペラント名ヴェルダ・マーヨ。 中国での通名緑川英子。 エスペランティストの中国人劉仁と結婚。中国に渡り抗日・反戦運動に参加、抗日反戦放送のアナウンサーとなる。 1983年中国政府により四豊山合塚陵園「国際主義戦士」テルと劉仁の比翼墓建立 （『長谷川テル』、『大月人物伝』、『山梨県人物・人材情報リスト　2011』）	『嵐の中のささやき』（新評論、1980） 『長谷川テル作品集』（亜紀書房、1979）	『長谷川テル』（せせらぎ出版、2007、p306～316、顔写真あり） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p337） 『大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2008、p2163～220、顔写真あり） 『望郷の星　長谷川テルの青春』（TBSブリタニカ、1980） 『嵐の中のささやき』（新評論、1980、p203～206、顔写真あり）	2014/11/18	大月
ﾊﾀﾞ ﾀﾂｵ 羽田　辰男	男	1928 ｜ 2008	富士吉田	富士吉田	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学	弁護士。19253年中央大学法学部卒。同年司法試験に合格、検事となる。1970年岐阜地検を最後に退官し、弁護士となる。巨額の顧問料を人権擁護活動や学生のために寄付するなどの活動を行う。1989年には羽田人権文化基金を創設。2009年寄付金をもとに「羽田ブックプレゼント事業」を実施する。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』、「山梨日日新聞」）		『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012年、p47～48） 「山梨日日新聞」（2009.6.24、18面）	2014/11/25	富士吉田
ﾊｯﾀ ﾀﾂﾔ 八田　達也	男	1864 ｜ 1916	鵜飼村	笛吹市	『山梨百科事典』	産業	蚕糸改良家 政治家 （『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『蚕事演説』（内藤伝右衛門、1886） 『新撰養蚕書』（出版社不明、1894） 『秋蚕と風穴』（山梨蚕友会、1906） 『実験　秋蚕飼育法』（明文堂、1912）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p753） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p338） 『石和町誌　2』（石和町、1991、p349～351） 『東八メモリーズ』（東八代広域行政組合、2002、p179～138） ほか	2012/8/20	石和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾊﾅｶﾀ ﾀｹｵ 羽中田　壮雄	男	1924 ｜	福島県	福島県	『甲斐の美術・建造物・城郭』	歴史・地理	1942年、山梨県職員となる。 1960年、山梨県文化財調査委員。 1979年、敷島町文化財審議会会長。 1990年、竜王町文化財保護審議委員。 1999年、勲五等瑞宝章受章。 山梨郷土研究会理事 （『甲斐の美術・建造物・城郭』）	「光照寺と蘇った薬師堂」（『甲斐中世史と仏教美術』名著出版、1994） 『山梨県の近代化遺産』（山梨県教育委員会、1997、分担執筆） 『玉穂町誌』（玉穂町、1997、分担執筆） 『山梨の歴史景観』（山梨日日新聞社、1999、分担執筆） 『山梨県史』文化財編（山梨県、1999、分担執筆） 『山梨県の巨樹・名木100選』（山梨日日新聞社、2001、執筆協力） ほか	「山梨日日新聞」（1999.11.3、5面） 『甲斐の美術・建造物・城郭』（岩田書院、2002、略年譜p463～467）	2014/11/27	竜王
ﾊﾆﾊﾗ ｲﾁｼﾞｮｳ 埴原　一亟	男	1907 ｜ 1977	白州町	北杜市	「イマジネーション」創刊号	文学	古本業、作家。 芥川賞候補3回。 （山梨文芸協会「イマジネーション」創刊号）	『埴原一亟創作集』（文芸復興社、1968） 『一国一畳ぼろ家の主』（栄光出版社、1977） 『人間地図』（創思社、1969） 『東京湾の風』（栄光出版社、1981）	『「二足の草鞋を履いた」芥川賞候補作家埴原一亟記』（植松光宏、2002） 「イマジネーション」（山梨文芸協会、創刊号、2002.12）	2012/7/14	はくしゅう
ﾊﾆﾊﾗ ｸﾜﾖ 埴原　久和代	女	1879 ｜ 1936	源村	南アルプス市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	芸術	洋画家 甲斐美術協会設立 山梨美術協会結成 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）		『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p341）	2013/1/19	白根
ﾊﾆﾊﾗ ﾏｻﾅｵ 埴原　正直	男	1876 ｜ 1934	源村	南アルプス市	『駐米大使埴原正直』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学	外交官、駐米大使 1916年、サンフランシスコ総領事 1919年、外務事務次官 1922年、駐米特命全権大使 1921年、羅馬尼国（ルーマニア国）皇帝より第一等勲章 1924年、勲一等旭日大綬章　ほか （『駐米大使埴原正直』、『山梨県人物・人材情報リスト2011』）		『駐米大使埴原正直』（雨宮正英、2011） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p341） 『「排日移民法」と闘った外交官』（チャオ埴原美鈴共著、藤原書店、2011） 『日本近現代人名辞典』（臼井勝美ほか編、吉川弘文館、2001、p837～838）	2013/1/19	白根

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾊﾏﾀﾞ ｼｮｳｿﾞｳ 浜田　彰三	男	1944 ｜	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	芸術・スポーツ	彫刻家。 1966年から岡崎市の石工師のもとで修行。 1971年、富士吉田市にアトリエを開設し、本格的に活動を始める。みさか桃源郷公園、忍野村水番小屋、富士吉田市庁舎前、東京都江戸川区の親水緑道などにも多くの作品が設置される。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『やさしさの石たち』（浜田彰三石彫、光村印刷、1995）	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p304） 「浜田彰三ホームページ ISHIBORI」 http://www.geocities.jp/s_ishibori/（2014.11.25確認）	2014/11/25	富士吉田
ﾊﾔｶﾜ ﾄｸｼﾞ 早川　徳次	男	1881 ｜ 1942	一宮町 （浅間村）	笛吹市	『山梨百科事典』 『山梨県人物人材情報リスト2011』	産業	日本初の地下鉄を創設。 東京地下鉄株式会社を設立、鉄道業界に大きな偉業を残す。 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞、1989、p761） 『東八メモリーズ　こんなひとがいた』（東八代広域行政事務組合、2002、p189） 『山梨「人物」博物館』（丸山文芸学芸図書、1992、p152） 『郷土史にかがやく人々　集合編　Ⅳ』（社団法人青少年育成山梨県民会議、1997、p111） 『山梨県人物人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、P342～343） 『パンフレットで読み解く東京メトロ建設と開業の歴史』（実業之日本社、2014、P33, P42） 『夢の地下鉄冒険列車』（1990、くもん出版、名前の表記：徳次（ﾉﾘﾂｸﾞ）	2014/11/26	一宮石和
ﾊﾔｼ ｲﾁｴ 林　市江	女	1931 ｜	甲府市	甲府市	『開館十周年記念展Ⅰ　やまなし・女性の文学』	文学	歌人。 1970年、短歌研究新人賞受賞。 1985年、潮音賞受賞。 （『やまなし・女性の文学』）	『銀漢頌』（白玉書房、1978）	『開館十周年記念展Ⅰ　やまなし・女性の文学』（山梨県立文学館、1999、p49）	2012/11/1	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾊﾔｼ　ｼｹﾞﾏﾂ 林　茂松	男	1909 ｜ 1973	甲府市	甲府市	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	陶芸家。初代。 1932年から韮崎市穴山村に窯場を開設。能穴焼と命名。能穴三彩の特徴をもつ。 1952年、全国陶芸展入選。 1953年、第9回日展に初入選。 1972年、勲五等瑞宝章、県政功労者の表彰を受ける。 (『山梨百科事典』) 「中央線」創刊号～11号の表紙を飾る。嘯月美術館(南アルプス市)に多数収蔵。 (『山梨「人物」博物館』)	「中央線創刊号、3～11号」(中央線社、1968年～1974年、表紙の陶彫) 「中央線同上号に詩・随筆」(中央線社、1968年)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p761) 『韮崎市誌中巻』(韮崎市誌編纂委員会、1979、p723) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p216) 「中央線第11号（追悼特集）」(中央線社、1974、p.17～61)	2012/11/4	甲府韮崎
ﾊﾔｼ　ﾀﾂﾝﾄﾞ 林　立人	男	1933 ｜	東京都	東京都	『詩集　<モリ>』	文学	詩人。 日本現代詩人会会員、日本文芸家協会会員。 (『詩集<モリ>』)	詩集『ツエツペリン』(詩学社、1970) 詩集『棺応答集』(花神社、1978) 『詩集<モリ>』(花神社、2004) CD「詩<モリ>を読む」(Group　VELA、2006)	「清流」(清流出版、2006年12月号、p14～15) 「山梨日日新聞」(2006.1.26、11面)	2012/8/11	明野
ﾊﾔｼ　ﾏﾘｺ 林　真理子	女	1955 ｜	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	文学	小説家、エッセイスト。 2000年～直木賞選考委員。 コピーライターを経て人気エッセイストの地位を確立。 1986年『最終便に間に合えば』『京都まで』で第94回直木賞受賞。 1995年『百蓮れんれん』で第8回柴田錬三郎賞受賞。 1998年『みんなの秘密』で第32回吉川英治文学賞を受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』『やまなし・女性の文学』)	『ルンルン症候群』(角川書店、1983) 『最終便に間に合えば』(文芸春秋、1985) 『本を読む女』(新潮社、1990) 『白蓮れんれん』(中央公論社、1994) 『文学少女』(文芸春秋、1994) 『素晴らしき家族旅行』(毎日新聞社、1994) 『不機嫌な果実』(文芸春秋、1996) 『みんなの秘密』(講談社、1997) 『葡萄物語』(角川書店、1998) ほか	『山梨の女性作家たち』(ふじざくらの会、1997、p41～45) 『やまなし・女性の文学』(山梨県立文学館、1999、p62～67) 『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p308)	2009/1/30	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾊﾔｼﾔ ｼｮｳｼﾞｬｸ 林家　正雀	男	1951 ｜	大月市	大月市	落語協会ホームページ 『正雀芝居ばなし』 『大月人物伝』	芸術・スポーツ	落語家　落語協会所属。 本名　井上茂。 山梨県立都留高等学校在学中、落語研究会を設立。 1974年、「八代目林家正蔵」(林家彦六)に入門。 1979年第8回NHK新人コンクール最優秀賞。 1982年八代目正蔵没後、橘家文蔵一門に。 1983年真打昇進。 1996年、芸術選奨大衆芸能部門新人賞。 （落語協会ホームページ、『正雀芝居ばなし』、『大月人物伝』）	『正雀芝居ばなし』（立風書房、1993） 『師匠の懐中時計』（うなぎ書房、2000） 『増補　師匠の懐中時計』（うなぎ書房、2003） 『彦六覚え帖』（うなぎ書房、2012）	一般社団法人落語協会ホームページhttp://www.rakugo-kyokai.or.jp/（2014/11/18確認） 林家正雀公式サイト http://shoohachi.hpmk.net/ （2014/11/18確認） 『正雀芝居ばなし』（著者紹介欄、顔写真あり） 『大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2008、p225～228） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p346～347）	2014/11/18	大月
ﾊﾔﾉ ｱｽﾞｻ 早野　梓 （サトウ トシオ）	男	1946 ｜	栃木県	栃木県	『幸福の遺伝子』 『ちょっとミステリー』	文学	作家、会社員 （『ちょっとミステリー』）	『富士・青木ヶ原樹海事件簿』（批評社、1996） 『幸福の遺伝子』（新潮社、1998） 『ちょっとミステリー』（批評社、1994） 『青木ヶ原樹海を科学する』（批評社、2006） ほか	『ちょっとミステリー』（サトウトシオ、批評社、1994）	2012/8/21	おしの
ﾊﾗﾀﾞ ｺﾄｺ 原田　琴子	女	1889 ｜ 1925	名古屋市	名古屋市	『富沢町誌』	文学	歌人。 文芸誌「明星」などに投稿し与謝野鉄幹や晶子などの選に入ったり「青鞜」にも寄稿し活躍。 （『富沢町誌』下巻）	『ふるへる花』（水の原社　1987　復刻）	「蔭の薔薇」（「明星（第2次）」1巻1号、新誌社、1921.10） 「山の日」（「明星（第2次）」1巻2号、新誌社、1921.12） 「峡谷より」（「明星（第2次）」1巻3号、新誌社、1922.1） 『冬の峡谷』（調まどか著、水の原社、1990） 『富沢町誌　下巻』（富沢町役場、2002、p416）	2012/8/14	南部

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾊﾗﾀﾞ ｼﾞｭｳｿﾞｳ 原田　重三	男	1921 ｜ 2006	竜王町	甲斐市	「山梨日日新聞」 『脱走』	文学	日本文芸家協会、日本ペンクラブ会員。 山梨文芸協会副会長、山梨同人誌懇話会座長、中村星湖文学賞選考委員、山梨芸術文化協会委員、「作家」地区委員。 「すばる」文芸誌主宰。 （『脱走』）	『忘却の丘』（甲陽書房、1978） 『梟の脱走』（近代文芸社、1994） 『認識票一女の戦記一』（東京図書出版会、1999） 『脱走』（山梨ふるさと文庫、2004） 『「作家」に関わった山梨の文人たち』（季刊作家社、2005） 『サンカの墓』（山梨ふるさと文庫、2006） ほか	『脱走』（奥付） 「山梨日日新聞」（2006.6.13、11面）	2014/11/27	竜王
ﾊﾗﾀﾞ ﾖｼｷﾖ 原田　義清	男	1914	双葉町	甲斐市	『双葉町の俳句考』	文学	豊岡村・登美村農会勤務 山梨県庁職員・技手、技師 （『双葉町の俳句考』）	『双葉町の俳句考』（原田義清、1999）		2014/11/27	双葉
ﾊﾞﾝ ﾕﾀｶ 判　泰	男	1910 ｜ 1997	河口村	富士河口湖町	『浅間神社正史』	歴史・地理	元河口浅間神社宮司。 郷土研究家。 （『浅間神社正史』）	『浅間神社正史』（浅間神社、1983）		2012/8/16	富士河口湖
ﾋｶﾞｲ ｾﾝｿﾞｳ 樋貝　詮三	男	1890 ｜ 1953	勝沼町	甲州市	『山梨百科事典』	社会科学	政治家 1946年衆議院議長 1949年国務大臣 小川正子元夫 （『山梨百科事典』）	『海の慣習法』（良書普及会、1943） 恩給法原論（巌松堂書店、1922） 新恩給法釈義（良書普及会、1923） ほか	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p768） 『郷土史にかがやく人々・集合編Ⅱ』（青少年のための山梨県民会議、1980、p241～） 『政治家 学人　樋貝詮三先生を讃う』（樋貝詮三先生胸像建設委員会、1972）	2012/8/21	塩山
ﾋｸﾞﾁ ｱｷｵ 樋口　明雄	男	1960 ｜	山口県	山口県	『クライム』	文学	作家、山梨県自然監視員。 （『クライム』） 『約束の地』、第27回日本冒険小説協会大賞、第12回大藪春彦賞をダブル受賞（『目の前にシカの鼻息』）	『戦場は、フリーウェイ』（双葉社、1987） 『狼は瞑らない』（角川春樹事務所、2000） 『クライム』（角川春樹事務所、2006） 『約束の地』（光文社、2008） 『ミッドナイト・ラン！』（講談社、2011） ほか	『ミステリアス・ジャム・セッション』（早川書房、2004、p112～119） 『クライム』（著者略歴） 『目の前にシカの鼻息』（フライの雑誌、2011）	2012/7/14	はくしゅう

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾋｸﾞﾁ　ｲﾁﾖｳ 樋口　一葉	女	1872 ｜ 1896	東京	東京	『山梨百科事典』	文学	作家 （『山梨百科事典』） 青海学校小学高等科第四級を首席で卒業 歌人中島歌子の「萩の舎塾」へ入る （『新潮日本文学アルバム　樋口一葉』）	『一葉全集』（筑摩書房、1954） 『現代日本文学全集　第9巻』（改造社、1927） 『全集樋口一葉』（小学館　1979） 『樋口一葉小説集』（筑摩書房、2005） 『日本現代文学全集　第3巻』（講談社、1977）	『新潮日本文学アルバム　3　樋口一葉』（新潮社、1985） 『樋口一葉と甲州』（甲陽書房、1989） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p773） ほか	2012/8/21	塩山
ﾋｸﾞﾁ　ﾌｼﾞｵ 樋口　富士雄	男	1942 ｜	増穂町	富士川町	『山梨自然の極』	自然科学	山梨自然監視員（1985～2001年） 富士山五合目周辺自然解説員（1994年～） （『山梨自然の極』）	『山梨自然の極』（山梨日日新聞社、2007）	『山梨自然の極』（奥付） 「山梨日日新聞」（2007.7.25、18面）	2014/11/27	竜王
ﾋｸﾞﾁ　ﾏｻｶｽﾞ 樋口　雅一	男	1946 ｜	南都留郡谷村町	都留市	『萬画堂』だより（本人ホームページ）	芸術・スポーツ	アニメーターとしてタツノコプロ、虫プロを経てフリーに。『ムーミン』、『まんが日本昔ばなし』ほかのTVアニメ番組で監督・演出・作画を務めたのち、単行書を主とするマンガ家となる。 （『萬画堂』だより）	『マンガ聖書物語（旧約篇・新約篇）』（講談社、1998） 『マンガグリム童話』（講談社、2003） 『マンガメディチ家物語』（講談社、2005） 『まんがキリスト教の歴史（前・後篇）』（いのちのことば社、2006・2008） ほか	『まんがキリスト教の歴史　前篇』（2006、著者紹介） 「『萬画堂』だより」（ブログ） http://d.hatena.ne.jp/manga-do/about(2012.8.9確認）	2012/8/9	都留
ﾋﾀﾞ　ｹｲｺ 姐田　圭子	女	1912 ｜	大阪府	大阪府	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	芸術・スポーツ	草絵の創始者。書家。舞踊家。翻訳家。実業家としても幅広く活躍。 姐田豊原塾主催。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『ひとりごつインカ』（柏書房、1976） 『草絵宗教画によるいのち生きる私たち』（山雅房、1978） 『見えないものをみる目』（希望社、1983） 『ナラ王物語』（翻訳、サンスクリット・サロン、1983） 『草絵　第1～3巻』（京都書院、1989） 『創り出すこころ』（日本教文社、1991） 『心経百話』（東方出版、1993） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p314）	2009/1/30	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾋｬｯｷﾏﾙ 百鬼丸	男	1951 ｜	富士吉田市	富士吉田市	「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	挿絵画家、切り絵画家。 東洋大学工学部建築科卒。 1978年、切り絵の創作活動に入る。単行本・文庫本のカバー画等の挿絵を担当。埼玉県在住。 （『山梨県人物・人材情報リスト2007』）	『お帰りなさい朝青龍』（内館牧子著、朝日新聞社、2008） 『歌舞伎ギャラリー50』（田口章子編著、学研、2008） 『休眠用心棒』（森村誠一著、中央公論社、2008） 『五万両の茶器』（小杉健治著、光文社、2008） 『孤狼江戸を奔る』（松本茂樹著、広済堂出版、2008） ほか（挿絵）	『山梨県人物・人材情報リスト2007』（日外アソシエーツ、2006、p266） 「山梨日日新聞」（2002.7.14、4面） 「百鬼丸ホームページ」 http://www.hyakkimaru.com/（2014.11.25確認）	2014/11/25	富士吉田
ﾋﾗｶﾞ ﾌﾐｵ 平賀　文男	男	1895 ｜ 1964	穂坂村	韮崎市	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ 文学	登山家。 早稲田大学卒業後、県議会議員や旧穂坂村長など歴任。 1924年、甲斐山岳会創立に尽力。 命名した「白鳳会」創立にも尽力。また、民謡の研究・普及にも業績があり「甲州縁故節」を小屋忠子と共に普及させた。 （『山梨百科事典』）	『日本南アルプスと甲斐の山旅』（書房マウンテン、1926） 『日本山岳名著全集10』（あかね書房、1966） 『中央アルプスと御岳』（大村書店、1936） 『日本南アルプス』（博文館、1929） 『八ヶ岳火山群』（隆章閣、1934）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p784） 『山梨県人物人材情報リスト2000』（日外アソシエーツ、2000、p315） 『平賀文男ノート』（樋口清作著、白山書房、2007） 『南アルプスの開拓者と呼ばれた父平賀文男を偲びて』（平賀和夫著、2008）	2012/8/15	韮崎
ﾋﾗﾀ　ｾﾝﾎｳ 平田　泉鳳	男	1906 ｜ 1975	武川村	北杜市	『武川村誌　下巻』	社会科学	武川村社会教育委員、教育長を歴任し、昭和36年度県政功績者として表彰。 （『武川村誌　下巻』） 郷土民謡縁故節と馬八節の普及宣伝に努力した。 （『文協むかわ創立20周年記念誌』）	「馬八節」（民謡、1934）（『文協むかわ創立20周年記念誌』　武川村文化協会、1992、.p89～90） 「馬八物語」（『武川の文化財と民話・伝説・伝記・童謡代1集』、武川村教育委員会、1980、p21～26） 『武川村誌　下巻』（武川村、1986、p860～861、p874～876）	『武川村誌　下巻』（p536～539） 『文協むかわ創立20周年記念誌』（p100）	2012/7/30	むかわ
ﾋﾗﾔﾏ　ﾕｳ 平山　優	男	1964 ｜	東京都	東京都	『真田三代』	歴史	東京都出身。立教大学大学院修了。専攻は日本中世史。山梨県埋蔵文化財センター文化財主事、山梨県史編さん室主査、山梨大学非常勤講師、山梨県教育庁学術文化財課主査、山梨県立博物館副主幹を経て、現在は山梨県立中央高等学校教諭。南アルプス市在住 『真田三代』（PHP研究所、2011）	『検証長篠合戦』（吉川弘文館、2014） 『敗者の日本史　9』（吉川弘文館、2014） 『真田三代』（PHP研究所、2011） 『武田遺領をめぐる動乱と秀吉の野望 』（戎光祥出版、2011） 『穴山武田氏』（戎光祥出版、2011） ほか	「山梨日日新聞」（2000.7.1、19面、2014.11.14、12面）	2014/11/27	櫛形

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾋﾛｾ　ｹﾞﾝｷｮｳ 広瀬　元恭	男	1821 ｜ 1870	藤田村	南アルプス市	『山梨百科事典』 『郷土史にかがやく人々　集合編Ⅲ』 『コンサイス日本人名事典』	自然科学・医学	医師、蘭学者。 京都に蘭学塾時習堂を開く。 伊勢国津藩の医員。 官軍病院の初代院長。 天然痘の絶滅を期して西洋の諸書を研究した。学問の幅が広く、医学のほか、洋式兵学・築城・砲術に通じる。 （『山梨百科事典』『郷土史にかがやく人々　集合編Ⅲ』『コンサイス日本人名事典』）	『新訂牛痘奇法』（広瀬元恭校、絵入本、1849） 『知生論』（広瀬元恭天目訳、幕末期生理学書、1856） 『西医脈鑑』（広瀬元恭訳、時習堂、1857） 『人身窮理』（広瀬元恭再訳、時習堂蔵版、1855）ほか	『知られざる蘭医の夢－広瀬元恭の生涯』（加藤雅彦著、近代文藝社、1993） 『京都時習堂－幕末の蘭医広瀬元恭の生涯』（鬼丸智彦著、アーカイブス出版、2008） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1972、p663） 『郷土史にかがやく人々　集合編Ⅲ』（青少年のための山梨県民会議、1987、p255～275） 『コンサイス日本人名事典第4版』（三省堂、2001、p1109）	2012/8/21	わかくさ
ﾋﾛｾ　ﾅｵﾄ 広瀬　直人	男	1929 ｜	一宮町	笛吹市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	俳人 「白露」主宰 1968年山櫨賞（第4回）受賞。 NHK全国俳句大会選者、やまなし文学賞実行委員、山日新春文芸俳句選者。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『帰路』（雲母社、1972） 『朝の川』（富士見書房、1986） 『遍照』（ウエップ、1995） 『日の鳥』（邑書林、1997） 『矢竹』（花神社、2002） 『風の空』（角川書店、2008） 『飯田龍太の俳句』（花神社、1985） 『俳句実作入門』（富士見書房、1993） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、P361） 『新訂現代日本人名録④』（日外アソシエーツ、p17） 『作句の現場』（角川文芸出版、2007） 「山梨日日新聞」（2008.10.11、15面） 「山梨日日新聞」（2008.11.26、13面）	2012/8/20	石和
ﾋﾛｾ　ﾜｲｸ 広瀬　和育	男	1849 ｜ 1925	藤田村	南アルプス市	『山梨百科事典』	社会科学	貴族院議員、第十銀行頭取。 貸付会社釜右社を設立。書画に 優れる。 （『山梨百科事典』）	『山県大弐先生事蹟考』（広瀬和育共著、山梨県教育会、1931） 『訳文柳子新論』（広瀬和育共編、広瀬和育、1924、山梨県立図書館蔵）ほか	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1972、p664） 『図説韮崎・巨摩の歴史』（郷土出版社、2000、p210、顔写真あり）	2012/8/21	わかくさ

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾋﾞﾝﾅｶ　ｼｹﾞﾐﾁ 備仲　臣道	男	1941 ｜	朝鮮	韓国	『美は乱調にあり、生は無限にあり』 『内田百閒我楽多箱』	歴史・地理	1941年、朝鮮忠清南道大田生まれ。 1945年、日本の敗戦により帰国、尾道を経て山梨へ。 1959年、山梨県立甲府第一高校卒。 山梨時事新聞に入社し記者となる。同労働組合書記長。 1982年、月刊「新山梨」を創刊、編集発行人となる。 1993年、同誌を134号まで発行して休刊。 2009年、国立市へ転居。 2002年、「メロンとお好み焼き」で第6回岡山・吉備の国内田百閒文学賞優秀賞を受賞。 （『内田百閒我楽多箱』） 美術団体「獏の会」事務局長。 （『美は乱調にあり、生は無限にあり』）	『千塚物語』（花郷堂書林、1979） 『蘇る朝鮮文化』（明石書店、1993） 『輝いて生きた人々』（山梨ふるさと文庫、1996） 『美は乱調にあり、生は無限にあり』（批評社、2006） 『司馬遼太郎と朝鮮』（批評社、2007） 『坂本龍馬と朝鮮』（かもがわ出版、2010） 『内田百閒我楽多箱』（皓星社、2012）	『美は乱調にあり、生は無限にあり』（批評社、2006、奥付） 『内田百閒我楽多箱』（皓星社、2012、奥付）	2014/11/27	竜王
ﾌｶｻﾜ　ｲｽﾞﾐ 深沢　泉	男	1909 ｜ 1998	中富町	身延町	『中富町誌』 『甲州方言』 「山梨日日新聞」	言語	戦前山梨県公立小中学校・山梨師範訓導・教諭。 派遣された中国で日本中学校の教諭を勤める。 帰国後は山梨県立高校教諭、山梨大学教授。 産経新聞山梨版に甲州方言解説を掲載。 NHKラジオ『甲州百話』で、民話等の脚本を担当。 1970年『唐以王』で旺文社学芸コンクール文部大臣賞。 山梨方言研究会会員。 （『甲州方言』）	『山梨県政六十周年誌』（山梨県、1952、p1415～） 『甲州方言』（甲陽書房、1976）	『中富町誌』（中富町誌編纂委員会、1971、p1034） 『甲州方言』（奥付） 「山梨日日新聞」 （1989年連載「甲州弁の風景」1.16/1.23/2.20/2.27/3.27/4.10/4.17/4.24/5.8/6.5/6.19/、1998.6.17、16面、1998.6.24、16面 1998.12.30/12面）	2014/12/12	身延
ﾌｶｻﾜ　ｷｯﾍﾟｲ 深沢　吉平	男	1885 ｜ 1957	甲西町	南アルプス市	『郷土研究こうさい20号』	社会科学	酪農の先覚者。 明治36年、一家で北海道音江村（現深川市）に入植。30歳で音江村の村長になり、その後、衆院議員、北海道製酪販売連合会理事、北海道興農公社社長などを歴任。（「郷土研究こうさい20号」）		「郷土研究こうさい20号」（南アルプス市文化協会甲西地区郷土研究部、2004、p10）	2012/8/21	甲西

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾌｶｻﾜ　ｼﾁﾛｳ 深沢　七郎	男	1914 ｜ 1998	石和町	笛吹市	『山梨百科事典』 『山梨県人物人材情報リスト2011』	文学	小説家 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』） 1956年『楢山節考』で中央公論新人賞受賞。 1980年『みちのくの人形たち』で川端康成文学賞（辞退）。 1981年。谷崎潤一郎賞受賞。 「ラブミー牧場」開設 （『山梨百科事典』）	『楢山節考』（新潮社、1977） 『みちのくの人形たち』（中央公論社、1980） 『笛吹川』（中央公論社、1958） 『甲州子守唄』（読売新聞社） 『生きているのはひまつぶし』（光文社、2005） 『盆栽老人とその周辺』（文芸春秋、1973） ほか	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p794） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p364～365） 『東八メモリーズ』（東八代広域行政組合、2002、p201～214） 『深沢七郎ラプソディ』（福岡哲司著、TBSブリタニカ、1994） ほか	2012/8/20	石和
ﾌｶｻﾜ　ﾀﾂﾋﾄ 深澤　竜人	男	1964 ｜	山梨県	山梨県	『市民がつくる半自給農の世界』	産業	明治大学政治経済学部兼任講師、山梨学院大学経営情報学部非常勤教員、産業能率大学兼任教員。半農半X実践・研究家。 （『市民がつくる半自給農の世界』）	『市民がつくる半自給農の世界』（農林統計協会、2014年）		2014/11/14	昭和
ﾌｶｻﾜ　ﾖｼﾓﾘ 深沢　義守	男	1905 ｜ 1966	身延村	身延町	『身延町誌』 『山梨百科事典』	社会科学	日本大学在学中から農民運動に参加。全国農民組合全国会議派県連書記長となる。 1932年、「共産党事件」で投獄。 1945年、社会党県連組織部長、日本農民組合県連書記長となる。 1949年、日本共産党入党。県内初の共産党代議士となる。日本農民組合中央委員として活動するが、党と対立し離党。後、首都圏住宅生活共同組合常任理事。 （『身延町誌』『山梨百科事典』）	『八人の同志の手記―私はなぜ共産党に入ったのか』（解放社、1949、p175～202） 「農民運動研究」（農民運動研究会、1957）	『山梨思想運動史』（山梨思想問題研究所、1950、p48、63、75、144～） 『身延町誌』（身延町誌編集委員会、身延町役場、1970、p1182） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p795） 『女性が主役戦前山梨の労働運動史』（山寺勉、1990、p568～） 『近代日本社会運動史人物大事典4』（日外アソシエーツ、1997、p85） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p367） 「山梨新報」（2000.2.12、8面） ほか	2014/12/12	身延

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾌｶﾀﾞ ｷｭｳﾔ 深田　久弥	男	1903 ｜ 1971	石川県	石川県	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ 文学	作家、登山家。 東京帝国大学哲学科卒業後、改造社入社。日本山岳会副会長。同山梨支部会員等とともに韮崎市から茅ヶ岳へ登山中、山頂付近で急逝。 (『山梨百科事典』) 茅ヶ岳に記念碑が建立され、毎年4月“久弥祭”が行われている。 (「茅ヶ岳トレッキングマップ」) 『日本百名山』で第16回読売文学賞受賞。 (『山梨「人物」博物館』)	『日本百名山』(新潮社、1964) 『深田久弥の山さまざま』(五月書房、1996) 『山岳遍歴』(主婦と生活社、1998) 『百名山ふたたび』(河出書房新社、2000) 『深田久弥の山がたり』(二見書房、2000) 『一日二日の百名山』(河出書房新社、2000) 『百名山以外の名山50』(河出書房新社、1999) 『日本アルプス百名山紀行』(河出書房新社、2000) ほか	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p795) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p205) 『深田久弥その山と文学』(近藤信行著　平凡社、2011) 『百名山の人－深田久弥伝－』(田沢拓也著　TBSブリタニカ、2002)	2012/11/4	韮崎
ﾌｸｵｶ ﾃﾂｼ 福岡　哲司	男	1948 ｜	甲府市	甲府市	『近代山梨の光と影』 『本の本』	文学	著述家。 1994年『深沢七郎ラプソディ』が第3回開高健賞（奨励賞）、1995年第9回中村星湖文学賞（特別賞）受賞。 平成20年度甲府市民文化奨励賞受賞。 (『近代山梨の光と影』『山梨県人物・人材リスト2013』「山梨日日新聞」)	『深沢七郎ラプソディ』(TBSブリタニカ、1994) 『遠い散歩近い旅』(山梨ふるさと文庫、2003) 『近代山梨の光と影』(山梨日日新聞社、2006) 「樋口一葉日記全釈若葉かげ」(「文芸思潮」第9号、アジア文化社、p190～203) ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p370～371) 「山梨日日新聞」(2006.7.8、15面、2009.1.29、17面) 「福岡哲司の遠い散歩近い旅・猫町文庫店」 http://ccnet.easymyweb.jp/member/fukuoka/(2014/11/27確認)	2014/11/27	県立
ﾌｸﾀﾞ ｷﾈｵ 福田　甲子雄	男	1927 ｜ 2005	飯野村	南アルプス市	『花曇』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	俳人。 「白露」同人。飯田蛇笏・龍太親子に師事。 1969年第5回山廬賞受賞、2002年第26回野口賞、2004年第38回蛇笏賞、山梨県文化省特別賞受賞、2003年白根町特別功労者表彰。 (『花曇』)	『藁火』(雲母社、1971) 『飯田蛇笏』(桜楓社、1973) 『白根山麓』(邑書林、1982) 『盆地の灯』(角川書店、1992) 『肌を通して覚える俳句』(朝日新聞社、1999) 『飯田竜太の四季』(富士見書房、2001) 『草虱』(花押社、2003) 『蛇笏・龍太の旅心』(山梨日日新社、2003) 『師の掌』(角川書店、2005) ほか	『花曇』(福田甲子雄展実行委員会、2011、p118～119) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p368) 「福田甲子雄の世界」(「俳句研究」第63巻2号、富士見書房、1995、p15～58) 「福田甲子雄『盆地の灯』」(「俳句」第42巻5号、角川書店、1993、p164～182) 「追悼・福田甲子雄」(「俳句朝日」通巻125号、朝日新聞社2005、p38～43) 「山梨日日新聞」(2005.4.26、10面、19面、2005.4.30、10面) ほか	2012/8/4	白根

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾌｸﾀﾞ ｼｭｳｼﾞ 福田　修二	男	1951 ｜	白根町	南アルプス市	「山梨日日新聞」	産業	山梨県白根町（現南アルプス市）出身。 山梨県立巨摩高等学校を経て、福島大学卒業。 昭和49年（1974）小野田セメント（現太平洋セメント）入り。執行役員などを経て平成22年（2010）8月から取締役常務執行役員。平成24年（2012）4月から代表取締役社長。 「山梨日日新聞」（2012.2.29　8面）		「週刊ダイヤモンド」（ダイヤモンド社、4436号） 「財界」（財界研究所、1518号） 「山梨日日新聞」（2012.2.29　8面、2013.2.9　8面）	2014/11/27	白根
ﾌｼﾞﾀﾆ ﾐｻｵ 藤谷　みさを	女	1901 ｜ 1984	山口県	山口県	『山梨の女性作家たち』	歴史・地理 文学	教員、史学者、随筆家。 1927年結婚して春日居町に居住。 1940年東京日日新聞が皇紀二千六百年記念事業で募集した論文に一等当選し、50万部を突破するベストセラーとなる。 1951～1954年徳富蘇峰の口述筆記をつとめる。 （『山梨の女性作家たち』）	『皇国二千六百年史』（大阪毎日新聞社、1940） 『蘇峰先生の人間像』（明玄書房、1958） 『あしのうら』（金剛出版、1964） 『一期一会』（野ばら社、1969） 『こぶしの花』（野ばら社、1971） 『次善を生きる』（風濤社、1980） 『老人ホームの四季』（社会保険出版社、1983）	『山梨の女性作家たち』（ふじざくらの会、1997、p48～55） 『甲斐路　ふるさとの文学散歩』（山梨日日新聞社、1989、p57）	2012/8/20	春日居
ﾌｼﾞﾊﾗ ﾐﾉﾙ 藤原　実	男	1974 ｜	甲府市	甲府市	『現代オタク用語の基礎知識』 「山梨日日新聞」	社会科学	会社経営者。 2009年『現代オタク用語の基礎知識』発刊。 （「山梨日日新聞」） 山梨学院大学・現代ビジネス学部　非常勤講師。 女性オタク向け古典朗読CD企画制作販売を手掛ける。 （『知っているだけで恥ずかしい現代オタク用語の基礎知識』）	『現代オタク用語の基礎知識』（ディスカヴァー・トゥエンティワン、2009） 『萌えビジネスに学ぶ「顧客を熱中させる」技術「売れない時代」の新しいマーケティング論』（中経出版、2012）	「山梨日日新聞」（2009.8.2、12面）	2012/11/1	甲府
ﾌｼﾞﾏｷ ｱｲｺ 藤巻　愛子	女	1940 ｜	塩山市	甲州市	『かみず』 『藤巻愛子が語る山梨のむかし話と伝説』	芸術・スポーツ 言語 文学	山梨むかしがたりの会主宰 日本民話の会会員 日本民話研究会会員 民話と文学の会会員 （『藤巻愛子が語る山梨のむかし話と伝説』）	『藤巻愛子が語る山梨のむかし話と伝説』（甲州民話房、2005） 『かみず』（藤巻愛子、2008） 『昔話ふるさとへの旅』CD（キングレコード、2005） 『甲州弁いろはカルタ』CD（㈱萌木の村、2004）	『藤巻愛子が語る山梨のむかし話と伝説』 『かみず』	2012/8/21	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾌｼﾞﾏｷ　ｶﾒｷﾁ 藤巻　亀吉	男	1852 ｜ 1916	南部町	南部町	『南部地区における明治の群像』	産業	地方開発の業績により日本で17番目の緑綬褒章授与。 1877年、西八代郡第21学区学務員。 1893年、栄銀行（興農社）頭取就任。 1896年、県議会議員に当選以来32年間、県政に尽力。 （『南部地区における明治の群像』）		『改訂南部町誌　下巻』（南部町、1999、p396） 『南部地区における明治の群像』（渡辺修孝著、渡辺修孝、2000、p11）	2012/8/14	南部
ﾌｼﾞﾏｷ　ﾘｮｳﾀ 藤巻　亮太	男	1980 ｜	御坂町	笛吹市	「レミオロメン公式サイト」	芸術・スポーツ	2000年に結成したバンド、「レミオロメン」のボーカル・ギター。 2003年、1st Mini Album『フェスタ』でインディーズデビュー。レコード店のインディーズチャートで上位をマークする。 同年2nd Single『電話』でメジャーデビュー。2005年にリリースされた8th Single『粉雪』が大ヒット。 2006年8月、山梨県日本航空学園(甲斐市)にて史上初の滑走路ライブを開催し、3万人を動員。 2012年2月　活動休止 （レミオロメン公式サイト） 2012年2月Single「光をあつめて」でソロデビュー。同年10月にはソロ1st Album「オオカミ青年」をリリース。	Single 「粉雪」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2005年） 「茜空」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2007年） 「夢の蕾」（OORONG RECORDS 2009年）ほか Album 「HORIZON」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2006年） 「風のクロマ」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2008年） 「レミオベスト」（OORONG RECORDS　2009年）ほか ソロSingle 「光をあつめて」ほか ソロAlbum 「オオカミ青年」	「レミオロメン公式サイト」 http://www.remioromen.jp/ （2012.8.20確認） 『テレビ・タレント人名事典』第６版（日外アソシエーツ、2004、p995～996） 「H」（ロッキング・オン、2006年9月号、p12～29） 『レミオロメン物語』（本郷陽二、汐文社、2007） 「藤巻亮太公式サイト」 http://www.fujimakiryota.jp/ （2014.11.14確認）	2014/11/14	御坂
ﾌｼﾞﾜﾗ　ﾋｻｺ 藤原緋沙子	女		高知県	笛吹市	著書「花野」「潮騒」	文学	小説家・脚本家。 高知県生まれ。立命館大学文学部史学科卒業。 小松左京主宰「創翔塾」出身。 笛吹市在住。 ﾃﾚﾋﾞﾄﾞﾗﾏ「長七郎江戸日記」「はぐれ刑事純情派」などの脚本を手掛ける。 2013年「隅田川御用帳」で第２回歴史時代作家クラブ賞シリーズ賞受賞。	○隅田川御用帳シリーズ『鷹の宿』（2002年）「冬桜」（2003年）「おぼろ舟」(2003年)「宵しぐれ」(2003年)「花野」(2013年）ほか ○愛染袴お匙帖シリーズ「風光る」（2005年）「雁渡し」（2005年）「父子雲」（2006年）「紅い雲」（2006年）ほか ○橋廻り同心・平七郎控シリーズ「雪舞い」(2004年)「火の華」（2004年）「恋椿」（2004年）ほか ○渡り用人片桐弦一郎控シリーズ「白い霧」(2006年)「桜雨」(2007年)「密命」（2010年）ほか	山梨日日新聞　2010年10月30日 毎日新聞　2010年8月14日 広報ふえふき　2010　9月号（P37、P39）	2014/11/20	春日居

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾌｼﾞﾜﾗ ﾖｼｱｷ 藤原　義章	男	1942 ｜	秋田県	秋田県	『リズムはゆらぐ』	芸術・スポーツ	ヴィオラ奏者・指揮者 （『リズムはゆらぐ』）	『リズムはゆらぐ』（白水社、1990） 『新しいアンサンブル入門』（春秋社、1992） 『ヴァイオリンとヴィオラの小百科』（春秋社、1999） 『美しい演奏の科学』（春秋社、2006）	「山梨日日新聞」 （2006.2.18、15面、2008.8.4、16面）	2012/8/21	櫛形
ﾌﾙﾔ ｶｽﾞｵ 古屋　和雄	男	1949 ｜	小立村	富士河口湖町	『世代を超えて』	社会科学	早稲田大学経済学部卒業後、1972年NHK入局、テレビ・ラジオの情報系を中心に活躍。 （『世代を超えて』）	『愛されたい症候群』(講談社、1986) 『余った人生なんてない』（かもがわ出版、1998） 『おくればせながら男の出番です』（旬報社、1992） 『優しく「老い」をみつめたい』(かもがわ出版、1990) 『くやし涙うれし涙　神戸』(PHP研究所、1996)	『愛されたい症候群』(講談社、1986、奥付) 『余った人生なんてない』（かもがわ出版、1998、奥付）	2012/8/16	富士河口湖
ﾌﾙﾔ ｶﾈｵ 古屋　兼雄	男	1920 ｜ 2010	甲西町	南アルプス市	『甲府盆地に残る虚構と真実』 「山梨日日新聞」	歴史	軍籍4ヶ月の後、甲西町議会議員当選2期、甲西町民生委員長、甲西町消防団長、甲西町選挙管理委員長、甲西町文化協会会長、中巨摩郡郷土研究部事務局長等（『甲府盆地に残る虚構と真実』）	『富田城の発見』（富田城顕彰会1977） 『武田意外史』（近代文藝社1994） 『甲府盆地に残る虚構と真実』（やまなしふるさと文庫2008）	『甲府盆地に残る虚構と真実』（やまなしふるさと文庫、2008、奥付） 「山梨日日新聞」（2010.11.10 20面）	2013/1/19	甲西
ﾌﾙﾔ ｺﾞﾛｳ 古屋　　五郎	男	1910 ｜ 1995	菅原村	北杜市	『白州町誌』 『南十字星の下に』	文学 社会科学	初代白州町長 県町村会長 全国町村会常任理事 県農業構造改善審議会長 県農業合併促進審議会長 県農林統計会長 砂防協会長 河川協会長 日本赤十字山梨支部副支部長 国立公園協会県副支部長 （『白州町誌』『南十字星の下に』）	『甲斐路　ふるさとの文学散歩』（山梨日日新聞社、1989） 『南十字星の下に』（新聞春秋社、1964） 『南方第九陸軍病院　南十字星の下に』（ほるぷ出版、1989）	『白州町誌』（白州町、1986、p1445） 『南十字星の下に』（新聞春秋社、1964、p239）	2013/1/30	はくしゅう

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾎｻｶ　ｶｽﾞｼ 保坂　和志	男	1956 ｜	増穂町	富士川町	「ザやまなし」 『山梨県人物・人材リスト2011』	文学	小説家 1993年『草の上の朝食』が野間文芸新人賞受賞。 1995年『この人の閾』が第113回芥川賞受賞。 1997年『季節の記憶』が第25回平林たい子文学賞（小説部門）、第33回谷崎潤一郎賞受賞。 （『小説、世界の奏でる音楽』）	『草の上の朝食』（講談社、1993） 『この人の閾』（新潮社、1995） 『季節の記憶』（講談社、1996） 『カンバセイション・ピース』（新潮社、2003） 『小説の誕生』（新潮社、2006） 『「三十歳までなんか生きるな」と思っていた』（草思社、2007） 『小説、世界の奏でる音楽』（新潮社、2008） ほか	「ザやまなし」（山梨日日新聞社、1995年9月号、p2～3） 『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p372～373）	2014/11/27	県立
ﾎｻｶ　ｶﾅｲ 保阪　嘉内	男	1896 ｜ 1937	駒井村	韮崎市	『韮崎市誌』	産業 文学	農学。 1916年、盛岡高等農林で出会った宮沢賢治との交友で互いに影響しあった。同人誌「アザリア」に短歌・詩を発表。 1918年、同校を除名となり帰郷。営農のかたわら、農村青年を指導する農村伝習所設立に尽力。賢治との交流を示す手紙、遺品が嘉内生家などに残っている。 （『韮崎市誌中・下巻』） 「アザリア」は、保阪家に2･4･5･6号が現存。 （『心友−宮沢賢治と保阪嘉内』）		『韮崎市誌中巻』（韮崎市誌編纂委員会、1979、p712） 『韮崎市誌下巻』（韮崎市誌編纂委員会、1979、p431） 『宮沢賢治と「アザリア」の友たち』（さいたま文学館編・発行、2003） 『宮沢賢治 友への手紙』（保阪庸夫著、筑摩書房、1968） 『心友一宮沢賢治と保阪嘉内』（山梨ふるさと文庫、2007） 『宮沢賢治の青春』（菅原千恵子著、宝島社、1994） 『宮沢賢治 若き日の手紙』（山梨県立文学館、2007） 『宮沢賢治と保阪嘉内』山梨県立文学館、2007） ほか	2012/8/15	韮崎
ﾎｻｶ　ｺｳ 保阪　耕	男	1960 ｜	韮崎市	韮崎市	『21世紀一山梨の100人』	産業	農業経営。 主に醸造用ぶどう栽培。穂坂町ふるさと協議会会員。 （『21世紀－山梨の100人』）		『21世紀－山梨の100人』（山梨新報社、2002、p12）	2012/11/4	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾎｻｶ ｺｳｼﾞﾝ 保坂　耕人	男	1909 ｜ 2003	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	歌人。 本名、保坂農康。 甲府中時代から作歌をはじめ、1932年「心の花」に入会。 佐佐木信綱、治綱、幸綱に師事。 「炎樹」主宰。「甲府なぎの会」代表。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『一隅』（甲陽書房、1965） 『岫』（短歌新聞社、1979） 『風炎』（短歌新聞社、1984） 『風』（ながらみ書房、1994） 『風塵抄』（ながらみ書房、1988）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p374） 「山梨日日新聞」（2006.12.1、22面、2003.6.21、27面）	2014/10/20	甲府
ﾎｻｶ ｺﾞﾛｷﾁ 保坂　吾良吉	男	1920	山梨県		『双葉町百話集』	歴史 ・ 地理 社会科学	双葉町文化財審議委員 県文化財保護指導員 2003年県文化賞奨励賞受賞 （『双葉町百話集』）	『双葉町の石造物』 （双葉町石造物誌編集委員会、1992） 『双葉町ところどころ』（保坂吾良吉、1997） 『双葉町百話賞』（保坂吾良吉、2004）	「山梨日日新聞」（2004.8.4、22面） 『双葉町百話集』	2014/11/27	双葉
ﾎｻｶ ｻﾄｼ 保坂　聰	男	1944 ｜	竜王町	甲斐市	「山梨日日新聞」	産業	飲食店経営	『竜王駅物語』（保坂聰、2006）	「山梨日日新聞」（2006.2.9、15面）	2014/11/27	竜王
ﾎｻｶ ﾂﾈｵ 保阪　庸夫	男	1926 ｜	韮崎市	韮崎市	『宮沢賢治 友への 手紙』	自然科学・医学 文学	医学博士。 旧韮崎外科病院院長。（現韮崎相互病院） 父、保阪嘉内と宮沢賢治の親交を示す、73通の手紙を保存。保阪嘉内次男。 （『宮沢賢治 友への手紙』）	『宮沢賢治 友への手紙』（筑摩書房、1968） 『心友 宮沢賢治と保阪嘉内』（山梨ふるさと文庫、2007）	『宮沢賢治 友への手紙』 『花園農村の理想をかかげて』（アザリア記念会、2009）	2012/11/4	韮崎
ﾎｻｶ ﾄｸｺﾞﾛｳ 保坂　徳五郎	男	1923	双葉町	甲斐市	『走馬灯の独白』	文学	会社員『走馬灯の独白』）	『土魂の四季』（保坂徳五郎、1984） 『走馬灯の独白』（保坂徳五郎、1993）		2014/11/27	双葉

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾎｻｶ ﾉﾘｵ 保坂　紀夫	男	1940 ｜	甲斐市	甲斐市	『変幻の竹』 『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・スポーツ	造形作家。 保坂耕人の長男。 保坂デザイン研究所所長。 （『変幻の竹』） 竹造形作家、工業デザイナー。美術館「保阪紀夫竹の造形館」開館。東京芸術大学で日本初の竹の美術講義を行って以来各地でワークショップなどを続ける。愛知県芸術大学非常勤講師、東京芸術大学、武蔵野美術大学特別講師。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『変幻の竹』（六耀社、1999）	『変幻の竹』 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p408、p433）	2014/10/29	甲府
ﾎｿｶﾜ ｼｭｳﾈﾝ 細川　秀年	男	1934 ｜	香川県	香川県	『21世紀−山梨の100人』	芸術・スポーツ	陶芸家。 21歳の時京都市・清水焼の大家、故清水六兵衛に弟子入りする。日展をはじめ、各種陶芸展での入選は限りない。 （『21世紀−山梨の100人−』）		『21世紀−山梨の100人』（山梨新報社、2002、p72～73）	2014/11/25	富士吉田
ﾎﾘｳﾁ ｹｲｼﾞ 堀内　啓治	男	1875 ｜ 1945	富士吉田市	富士吉田市	『山梨百科事典』	社会科学	代議士。 1907年、県会議員に当選。 1912年、衆議院に当選。 福地村（富士吉田市）長、富士吉田市外2ヶ村恩賜県有財産保護組合長、福地村耕地整理組合長を歴任。このほか宮川電灯社長、饒益銀行、吉田銀行頭取として富士北麓の経済発展に尽力した。 （『山梨百科事典』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p853）	2014/11/25	富士吉田
ﾎﾘｳﾁ ｻﾁｴ 堀内　幸枝	女	1920 ｜	一宮町	笛吹市	『山梨興信録』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	日本現代詩人会、日本ペンクラブ、日本文芸家協会所属。詩誌「葡萄」主催。現代詩人会名誉会員。	『夢の人に』（1975　無限） 『市之蔵村』（1985　東京書房） 『堀内幸枝詩集』（1989　土曜美術社） 『9月の日差し』（1997　思潮社） 『村のアルバム』（1991　三茶書房） 『堀内幸枝全詩集』（2009　沖積舎）	『山梨興信録』（山梨日日新聞社、1979、p727） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p394）	2013/1/11	石和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾎﾘｳﾁ　ｼｮｳﾄ 堀内　昭登	男	1949 ｜	大石村	富士河口湖町	『四季のハーブ』	産業	1968年河口湖町職員に、1990年河口湖町ふるさと振興財団に出向、河口湖ハーブ館館長。（『四季のハーブ』） 2009年から河口湖町議会議員（「山梨日日新聞」）	『四季のハーブ』（山梨日日新聞社、1994）	『四季のハーブ』（山梨日日新聞社、1994、奥付） 「山梨日日新聞」（2009.10.5、1面）	2012/8/16	富士河口湖
ﾎﾘｳﾁ　ﾘｮｳﾍｲ 堀内　良平	男	1870 ｜ 1944	黒駒村	笛吹市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学	1912年、富士身延鉄道（身延線）を創立。小野金六を社長に迎え、常務取締役となる。1918年、東京市街自動車株式会社を創立、専務取締役。1926年、富士山麓電気鉄道株式会社、富士山麓土地株式会社を設立、取締役社長。1930年から衆院議員となり、当選3回、民政党に属した。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』、『富士北麓と文人たち』）		『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1993、p135） 『富士北麓と文人たち』（内藤成雄著、ぎょうせい、1986、p360～375） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p26） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p854） 『富士を拓く-堀内良平の生涯-』（塩田道夫著、堀内良平伝刊行委員会、1994）	2014/11/25	富士吉田
ﾎﾟｰﾙ　ﾎﾘｳﾁ ポール　堀内	男	1906 ｜ 1999	大石村	富士河口湖町	『富士北麓と文人たち』	芸術・シポーツ	画家。コラージュ作家。 1955年全米タッパウエアコンペ賞、1960年フォード財団賞、1970年各州一人の年間政府賞をはじめ30賞以上。 1968年ワシントン州ビュージッド・サウンド大学名誉博士、1976年勲4等瑞宝章、1979年セント・マーチン大学名誉博士。 （『富士北麓と文人たち』）		『富士北麓と文人たち』（内藤成雄、ぎょうせい、1986、p267～283） 「雪解流」（6号、p55～65） 『山梨県立美術館蔵品抄』（山梨県立美術館、1978、p130）	2012/8/16	富士河口湖

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾎﾘｳﾁ　ﾘｮｳﾍｲ 堀内　良平	男	1870 ｜ 1944	黒駒村	笛吹市	『山梨百科事典』	社会科学	1912年、富士身延鉄道（身延線）を創立。小野金六を社長に迎え、常務取締役となる。1918年、東京市街自動車株式会社を創立、専務取締役。1926年、富士山麓電気鉄道株式会社、富士山麓土地株式会社を設立、取締役社長。1930年から衆院議員となり、当選3回、民政党に属した。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』、『富士北麓と文人たち』）		『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1993、p135） 『富士北麓と文人たち』（内藤成雄著、ぎょうせい、1986、p360～375） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p398） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p854） 『富士を拓く-堀内良平の生涯-』（塩田道夫著、堀内良平伝刊行委員会、1994）	2012/7/28	富士吉田
ﾎﾝｼﾞｮｳ　ｶｲﾍｲ 本庄　魁平	男	1893 ｜ 1984	河口村	富士河口湖町	『河口湖町文化のあゆみ』	歴史・地理	元河口浅間神社宮司 郷土研究家	『川口村の古事志』（1981） 『富士山明細図』（1978） 「川口村古事1・2・3・4」（「二十一日会」第72号p20、73号p13p、74号p12、75号p22、二十一日会、1979） 「川口村の古代墳墓について」（「富士を守る」第77号p14、二十一日会、1979） ほか	『河口湖町文化のあゆみ』（河口湖町教育委員会、1978、p268顔写真あり）	2012/8/16	富士河口湖
ﾏｴｼﾞﾏ　ｼﾝｼﾞ 前嶋　信次	男	1903 ｜ 1983	八代町	笛吹市八代町	『山梨百科事典』	文学	文学博士 慶応大学名誉教授 東洋史学・イスラム関係、東西アジア史の権威 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』） 「アラビアン・ナイト（千夜一夜物語）」原典の翻訳者 （『山梨百科事典』）	『西アジア史』（山川出版社、1958） 『アラビアン・ナイト　1～12』（平凡社、1966～1983） 『アラビア学への途　わが人生のシルクロード』（NHKブックス、1982） 『アラビアに魅せられた人びと』（中央公論社、1993） 『千夜一夜物語と中東文化』（平凡社、2000） ほか	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p858） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p400） 『東八メモリーズ』（東八代広域行政組合、2002、p235～246） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p207）	2012/8/20	石和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾏｴﾀﾞ ｱｷﾗ 前田　晃	男	1879 ｜ 1961	山梨市	山梨市	『山梨百科事典』	文学	作家、翻訳家。 徳永寿美子の夫。 博物館の「文章世界」編集などを通じて自然主義文学運動に尽くす。 ゴンクール、キーランド、モーパッサンなど翻訳。 1959年山梨市万力林の笛吹川岬に文学碑建立。 1987年から山人会により前田晃文化賞設置。 （『山梨百科事典』）	『手紙講座 第7巻』（平凡社、1935、p1～25、p60） 『手紙講座 第8巻』（平凡社、1935、p45～53） 『少年国史物語 第5巻』（早稲田大学出版部、1937） 『現代語訳国文学全集 第13巻』（訳、非凡社、1938） 『鯛と黒鯛』（山人会、1959） 『クオレ 上・下』（訳、岩波書店、上1976、下1977）	『郷土史にかがやく人々 集合編Ⅱ』（青少年のための山梨県民会議、1980、p391～405） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p858） 『山梨の作家1』（山梨ふるさと文庫、1994、p91～101） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p77～81） 『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p354） ほか	2009/1/22	山梨
ﾏｴﾀﾞ ｹｲｽｹ 前田　啓介	男	1979 ｜	御坂町	笛吹市	「レミオロメン公式サイト」	芸術・スポーツ	2000年に結成したバンド、「レミオロメン」のベース・コーラス。 2003年、1st Mini Album『フェスタ』でインディーズデビュー。レコード店のインディーズチャートで上位をマークする。 同年2nd Single『電話』でメジャーデビュー。2005年にリリースされた8th Single『粉雪』が大ヒット。 2006年8月、山梨県日本航空学園(甲斐市)にて史上初の滑走路ライブを開催し、3万人を動員。 2012年2月活動休止。 （レミオロメン公式サイト）	Single 「粉雪」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2005） 「茜空」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2007） 「夢の蕾」（OORONG RECORDS 2009）ほか Album 「HORIZON」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2006） 「風のクロマ」（SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO　2008） 「レミオベスト」（OORONG RECORDS　2009）ほか	「レミオロメン公式サイト」 http://www.remioromen.jp/ （201.8.20確認） 『テレビ・タレント人名事典』第6版（日外アソシエーツ、2004、p1032） 「H」（「ロッキング・オン」2006年9月号、p12～29） 『レミオロメン物語』（本郷陽二著、汐文社、2007）	2012/8/20	御坂
ﾏｴﾀﾞ ｺｳｾｲ 前田　康成	男	1950 ｜	富士吉田市	富士吉田市	『21世紀-山梨の100人』	芸術・スポーツ	アニメーション演出家。 1969年虫プロダクション入社、「まんが日本昔ばなし」をはじめ、学校の教育アニメや博物館の解説ビデオなど多数の作品を生んでいる。 （『ふじごこふるさとむかしばなし第一集～第三集』）	『ふじごこふるさとむかしばなし　第一集～第三集』(富士五湖広域行政事務組合、1994～1996年）	『21世紀-山梨の100人』(山梨新報社、2002年、p36）	2012/8/16	富士河口湖

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾏｶﾍﾞ ｼｽﾞｵ 真壁　静夫	男	1942 ｜	韮崎市	韮崎市	『山梨県人物人材 情報リスト2000』	社会科学	韮崎市教育委員会社会教育主事となり15年間社会教育を担当。以後、生涯学習推進に取り組む。 (『山梨県人物人材情報リスト2000』)	『人生心の3・3方式一生涯学習時代からの小話集』(近代文芸社、1995) 『韮崎の生涯学習心の3・3方式』(第一法規出版、1995) 『新・学社融合の実践』(新風舎、2003)	『山梨県人物人材情報リスト2000』(日外アソシエーツ、2000、p347)	2012/11/4	韮崎
ﾏｷ ﾋﾛｼ 牧　宏	男	1927 ｜ 2003	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 『笛吹川ほとり』	文学	小説家。 本名中村宏通。 同人誌「谺」代表、山梨県芸術文化協会副会長、山梨同人誌懇談会座長、やまなし県民文化祭実行委員を歴任。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』『笛吹川ほとり』)	『どん百姓で』(山梨日日新聞社、1975) 『おれは縄者』(谺文学会、1987) 『烏貝のころ』(甲陽書房、1993) 『笛吹川ほとり』(山梨日日新聞社、2003)	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p356)	2009/1/22	山梨
ﾏｼﾓ ﾊﾞﾝｽｳ 真下　晩菘	男	1799 ｜ 1875	塩山	甲州市	『山梨百科事典』	歴史・地理	1866年陸軍奉行並支配 (『山梨百科事典』) 維新後「融貫塾」開設、政治結社「融貫社」の母胎となる。 (『評伝晩菘真下専之丞』) 樋口一葉の父則義（幼名：大吉）の援助人（『わが晩菘逍遥』）		『わが晩菘逍遥』(町田ジャーナル社、1993) 『評伝晩菘真下専之丞』(荻原留則、1991) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p864)	2012/8/21	塩山
ﾏﾁﾀﾞ ｾﾞｼｮｳ 町田　是正	男	1930 ｜	静岡県浜松市	静岡県浜松市	『日蓮聖人にみる宗教思想』	哲学・宗教	5歳で身延山の坊に入る。 1953年、立正大学文学部史学科卒業後、身延山短大、久遠寺に勤める。 1979年、西ドイツの修道院で修道生活を体験。 身延山大学教授・理事を務め、身延山を主とした歴史を研究する。 身延町社会福祉協議会会長を務める。 (『日蓮聖人にみる宗教思想』)	『身延山秘話外史』(延寿坊、1990) 『日蓮聖人にみる宗教思想』(宝文館出版、1993) 「日蓮聖人の時間論」(『林是幹教授古希記念論文集』収録、身延山短期大学学会、1980)	『身延山秘話外史』(奥付) 『日蓮聖人にみる宗教思想』(奥付)	2014/12/12	身延

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾏﾂｷ ﾃﾙｼｹﾞ 松木 輝殷	男	1843 ｜ 1911	福居村	身延町	『山梨百科事典』	技術 芸術・スポーツ	藤村式学校建築の創始者。 堂宮大工として独立直前に明治維新を迎え、それを機に擬洋風建築を修める。 1875年日川学校建築後、睦沢学校、勝沼学校・祝学校・韮崎学校等10校に及ぶ藤村式学校建築の秀作を残した。睦沢学校は藤村記念館として、重要文化財。 （『山梨百科事典』）	『松木家資料』（勝沼、松木家所蔵）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p869） 『山梨県史 文化財編』（山梨県、1999、p9～） 『山梨の洋風建築』（甲陽書房、1977、p46ほか） 『幻の学校をたずねて』（早稲田出版、2004、p153） 「甲斐路」（第26号、1975、p95） 「サライ」（1998.1.1、200号、p52） 「山梨日日新聞」（2004.5.3、19面、2004.6.1、31面） 「読売新聞」（2004.9.12、山梨版「下山大工実態示す資料続々」） ほか	2014/12/12	身延
ﾏﾂｻﾞﾜ ﾊｼﾞﾒ 松沢 一	男	1896 ｜ 1961	東山梨郡 春日居村	笛吹市	『春日居町誌』 『山梨百科事典』	社会科学	政治家。 大正・昭和時代に農民開放運動で活躍。 （『山梨百科事典』『春日居町誌』『春日居町誌閉町記念編』）		『春日居町誌』（春日居町、1988、p1373～1379） 『春日居町誌閉町記念編』（笛吹市役所春日居支所、2005、p180） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1972、p730）	2012/8/20	春日居
ﾏﾂﾀﾞ ﾕﾘｺ 松田 百合子	女	1943 ｜	兵庫県	兵庫県	『現代日本人名録2002』 『陶Vol. 34』	芸術・スポーツ	陶芸家 ファエンツァ国際陶芸展金賞 日本陶芸展、八木一夫賞展入選 （『現代日本人名録2002』）		『現代日本人名録2002-2』（日外アソシエーツ、2002、p616） 『陶Vol. 34』（京都書院、1992）	2012/8/21	おしの
ﾏﾂﾉ ｼﾎ 松野 志保	女	1973 ｜	甲西町	南アルプス市	『山梨県人物人材情報リスト2011』 「山梨日日新聞」	文学	歌人高校在学中より短歌を始め雑誌に投稿。大学3年で月光の会に入会、平成15年より同人誌「Es」に参加。（『山梨県人物人材情報リスト2011』）	『モイラの裔』（洋々社、2002） 『Too Young To Die』（風媒社、2007） 『現在短歌最前線 新響十人』（北溟社、2007）	『山梨県人物人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ2011、p409） 「山梨日日新聞」（2002.12.8、10面、2007.2.16、11面、5.29、9面、いずれも顔写真あり）	2013/1/19	甲西

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾐｳﾗ ﾄﾓｶｽﾞ 三浦　友和	男	1952 ｜	塩山市	甲州市	『被写体』	芸術・スポーツ	俳優 （『被写体』）	『被写体』（マガジン・ハウス、1999） 『相性』（小学館、2011）	『被写体』（マガジン・ハウス、1999、p237） 『家の履歴書』（キネマ旬報社、2011、p119）	2012/8/21	塩山
ﾐｶﾐ ｲｻｵ 三神　勲	男	1907 ｜ 1997	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	英文学者。 シェイクスピアの作品を多数翻訳、劇の上演に使用される。 明治学院大学名誉教授。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『筑摩世界文学大系16』（筑摩書房、1975、「ウィンザーの陽気な女房たち」三神勲・西川正身共訳、p108～160） 『世界文学大系89』（筑摩書房、1963、「靴屋の祭日」訳、p5～42） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p416） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p250）	2014/10/29	甲府
ﾐｶﾐ ﾋﾛｼ 三神　弘	男	1945 ｜	甲府市	甲府市	『踊り初め』	文学	小説家。 1982年、『三日芝居』ですばる文学賞受賞。 日本文芸家協会会員。 （『踊り初め』）	『三日芝居』（集英社、1985） 『花供養』（集英社、1990） 『踊り初め』（三神弘、1989） ほか	『踊り初め』（三神弘、1989） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p378）	2014/10/29	甲府
ﾐｽﾞｶﾐ ﾌﾞﾝｴﾝ 水上　文淵	男	1861 ｜ 1929	一宮町 （御代咲村）	笛吹市	『山梨百科事典』	社会科学	教育家。 訓導や視学を歴任し、育英に尽力。1909年、一宮尋常小学校長に就任。郷土史においても多くの著書を発行。 （『山梨百科事典』）	『一宮村文教史』（少国民新聞社、1925） 『甲斐碑文集』（知新堂、1903）	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p883） 『東八メモリーズ　こんなひとがいた』（東八代広域行政事務組合、2002、p247） 『一宮町誌』（一宮町、1967、p1135）	2012/8/20	一宮
ﾐｽﾞｶﾐ ﾐﾕｷ 水上　みゆき	女	1928 ｜ 1985	高根町	北杜市	『野のまつり』 『草の雛』	文学	1950年に結婚、双葉に住む。 1978年「未知思派」賞受賞（『草の雛』）	『野のまつり』（不識書院、1981） 『草の雛』（不識書院、1986）		2014/11/27	双葉

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾐｽﾞｷ ﾘｮｳ 水木　亮	男	1942 ｜	旧朝鮮	朝鮮	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・スポーツ 文学	小説家 本名：望月弘美 1996年、織田作之助賞受賞 2006年、農民文学賞受賞 劇団コメディ・オブ・イエスタディ主宰 山梨文芸協会会長 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『山梨の民族芸能』（勉誠出版、2000） 『雪乃丞くんへの手紙』（山梨ふるさと文庫、2002） 『祝祭』（山梨日日新聞社、2006） 『美しい朝の国』（カモミール社、2001） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p380） 「山梨日日新聞」（2006.11.29、13面） 『山梨の民族芸能』（勉誠出版、2000）	2014/11/7	甲府
ﾐﾂｲ ｺｳｼ 三井　甲之	男	1883 ｜ 1953	敷島町 （松島村）	甲斐市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 『山梨百科事典』	文学	歌人、評論家。 本名　三井甲之助。 「アカネ」（のち「人生と表現」と改題）を創刊し短歌のほか短歌研究、小説、随筆などを発表。 1928年しきしまのみち会を結成し明治天皇御製拝唱の制度化を提唱。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』） 1958年山県神社（甲斐市篠原）境内に「ますらをのかなしきいのちつみかさねまもるやまとしまねを」の歌碑が建立された。 （『山梨百科事典』）	『三井甲之歌集』 （「三井甲之」歌碑建設・歌集刊行会、1958） 『三井甲之存稿』 （三井甲之遺稿刊行会、1969） 『しきしまのみち原論』 （原理日本社、1934） 『山県大弐研究』 （原理日本社、1935） 『平和の大海へ注ぐ一滴の水』 （三井甲之遺稿刊行会、1969、県立図書館所蔵） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 （日外アソシエーツ、2010、p421～422） 『山梨百科事典』 （山梨日日新聞社、1989、p888） 『三井甲之歌集』 （巻頭に写真あり） 『三井甲之存稿』 （巻頭に写真、附録p1～43に略年譜あり）	2014/11/21	敷島
ﾐﾅﾄ ｼｭｳｻｸ 湊　秋作	男	1953 ｜	和歌山県	和歌山県	『田んぼの楽校』	社会科学 自然科学・医学	小学校教諭で24年間、田んぼを用いた独自の環境教育を展開。 ヤマネの研究で理学博士号。 キープ協会やまねミュージアム館長。日本環境教育学会運営委員。NHK教育番組制作委員。日本動物行動学会会員。 （『田んぼの楽校』）	『ヤマネはねぼすけ』（福音館書店、1992） 『森のスケーターヤマネ」（文研出版、2000） 『田んぼの学校－あそび編 ／まなび編』（農文協、2002） 『ヤマネの森を見あげてごらん』（佼成出版社、2005） 『田んぼの生きものおもしろ図鑑』（農文協、2006） ほか	『田んぼの楽校』（山と渓谷社、2004、奥付）	2012/11/4	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾐﾔｻﾞｷ　ﾖｼﾋﾛ 宮崎　吉宏	男	1946	明野村	北杜市	『甲斐駒開山』	歴史 ・ 地理 文学	山梨文芸協会会員 南嶺会会友 「季刊作家」同人 （『甲斐駒開山』）	『甲斐駒開山』 （山梨日日新聞社出版部、2005） 『イマジネーション』（山梨文芸協会）		2014/11/27	双葉
ﾐﾔｻﾞﾜ　ｶｽﾞﾌﾐ 宮沢　和史	男	1966 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 「世田谷文学館　秋の企画展　宮沢和史の世界」チラシ	芸術・スポーツ 産業 文学	歌手、アーティスト THE BOOMのボーカリスト 作家としても多くのアーティストに曲を提供 2005年、「島唄」で遠藤実歌謡音楽大賞受賞。他にも数々の賞を受賞している。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』』） 2006年、世田谷文学館で「宮沢和史の世界」開催 国内のみならず海外でも人気があり、ヨーロッパ・ロシア・南米を中心にツアーを行っている （「宮沢和史の世界」チラシ）	『夜ふかしの凡人』（宮沢和史著・写真、PARCO出版、2002） 『足跡のない道』（マガジンハウス、2008） 『旅の響き』（河出書房新社、2002） 『言の葉摘み』（新潮社、2006） 『未完詩』（河出書房新社、2001） 『宮沢和史前歌詞集』（河出書房新社、2001） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p508～p510） 『夜ふかしの凡人』（宮沢和史著・写真、PARCO出版、2002、奥付に年表あり） 「世田谷文学館　秋の企画展　宮沢和史の世界」チラシ（2006.9.30～11.26）	2014/11/7	甲府
ﾐﾔｼﾀ　ｴｲｿﾞｳ 宮下　英三	男	1950 ｜	河口湖町	富士河口湖町	『元気に経営』	社会科学	千葉商科大学商学部卒業。 経営コンサルタント、税理士。 宮下会計事務所所長、宮下総合研究所代表取締役。 （『元気に経営』）	『目からウロコ　わかりやすい経営バイブル』（リム出版新社、2002） 『元気に経営』（文芸社、2000）	『目からウロコ　わかりやすい経営バイブル』（リム出版新社、2002） 『元気に経営』（文芸社、2000）	2012/8/16	富士河口湖
ﾐﾗｲ　ﾅﾅ みらい　なな	女	1940 ｜	東京都	東京都	『21世紀山梨の100人』	文学	翻訳家 （『21世紀山梨の100人』） 小学校英語教諭を歴任 山梨英和大学講師 （「山梨日日新聞」）	『葉っぱのフレディ』（童話屋、1998） 『モミの手紙』（童話屋、1999） 『みんななかよしりんらんろん』（童話屋、2002） 『あなたはだれ』（童話屋、1990） など翻訳	『21世紀山梨の100人』（山梨新報社、2002、p26） 「山梨日日新聞」（2002.1.1、39面） 「朝日新聞」（2000.9.6、26面） ほか	2012/8/21	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾑﾄｳ　ｹｲｼﾞ 武藤　敬司	男	1962 ｜	富士吉田市	富士吉田市	「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	プロレスラー。全日本プロレスリング社長。別名＝グレート・ムタ。1984年、新日本プロレスに入門。1985年、海外遠征でフロリダ・ヘビー級選手権を獲得。1990年、IWGPタッグ王座を獲得。2001年、新日本に復帰。2002年、全日本プロレスに移籍。2008年、4度目のプロレスMVPを史上最高齢の45歳11カ月で受賞。得意技はシャイニング・ウィザード、四の字固め。（『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『MUTO野心90%』（、アミューズブック、2002） 『武藤敬司プロレスの砦』（白夜書房、2003） 『全日本プロレス代表取締役社長武藤敬司』（扶桑社、2003） 『武藤敬司自叙伝』（経済界、2004） 『武藤敬司のBUMP人生』（扶桑社、2005）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p167～168、606～607） 「山梨日日新聞」（2004.2.15、5面）	2014/11/25	富士吉田
ﾑﾗｵｶ　ﾊﾅｺ 村岡　花子	女	1893 ｜ 1968	甲府市	甲府市	『アンのゆりかご 村岡花子の生涯』	文学	翻訳家、児童文学作家。 本名、安中はな。 1914年、山梨英和女学校の英語教師となる。 1916年、『爐邊』を処女出版。 1919年、教文館で婦人子供向けの本を編集。 1927年、マーク・トウェイン作『王子と乞食』を出版。 1932年、JOAK（現NHK）で「子供の新聞」を担当。 1939年、「アン・オブ・グリンゲイブルズ」を贈られ、翻訳を行う。 1952年、『アン・オブ・グリン・ゲイブルズ』を「赤毛のアン」として出版。 （『アンのゆりかご 村岡花子の生涯』）	『曲り角のその先に 村岡花子エッセイ集』（河出書房新社 2014） 『想像の翼にのって 村岡花子エッセイ集』（河出書房新社 2014） 『腹心の友たちへ 村岡花子エッセイ集』（河出書房新社 2014） 『たんぽぽの目 村岡花子童話集』（河出書房新社 2014） 『伝記ヘレン・ケラー』（偕成社、2014） 『ナイチンゲール』（講談社、1981） 『赤毛のアン』（モンゴメリ著、村岡花子訳、旺文社、1976） 『フランダースの犬』（ウィーダ著、村岡花子訳、偕成社、1986） ほか	『アンのゆりかご 村岡花子の生涯』（マガジンハウス2008、略歴p330～332） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p184～185） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p162～164） 『山梨の作家　1』（山梨ふるさと文庫、1994、p274～280） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p381） 『山梨の女性作家たち』（ふじざくらの会、1997、p74～83） 『やまなし・女性の文学』（山梨県立文学館、1999、p21～25）	2014/9/19	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾑﾗｶﾐ　ﾏｻﾉﾘ 村上　雅則	男	1944 ｜	七保村	大月市	『たった一人の大リーガー』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	芸術・スポーツ	元プロ野球選手、日本人初の大リーガー、現野球解説者。 別名マッシー村上。 法政二高から南海ホークス入団。 1964年米大リーグ「SFジャイアンツ」へ留学生として派遣。傘下の「フレスノ」に所属。11勝を上げ、大リーグ昇格。 1966年南海、1975年阪神、1976年日本ハム。 1982年現役引退。 大リーグ：5勝1敗9S、防御率3.43 プロ野球：103勝82敗30S、防御率3.64 （『たった一人の大リーガー』、『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『たった一人の大リーガー』（恒文社、1985） 『ヒットバイピッチ　メジャーリーグTV観戦ガイド』（ザ・マサダ、2001） 『大リーグのひみつ』（学研、2003）	『たった一人の大リーガー』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p432～434） 『大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2008、p272～275、顔写真あり）	2014/11/18	大月
ﾑﾗﾏﾂ　ｻﾀﾞﾀｶ 村松　定孝	男	1918 ｜ 2007	市川大門町	市川三郷町	『定本泉鏡花研究』 『言葉の影像－鏡花五十年』	文学	1988年「泉鏡花の基礎的研究」で関西学院大学より文学博士号を受ける。 同年、評伝『あぢさい供養頌－わが泉鏡花－』で大衆文学研究賞受賞。 1989年上智大学名誉教授、2004年春の叙勲、勲四等瑞宝章受章受章。 泉鏡花研究の第一人者。 （『定本泉鏡花研究』、『言葉の影像（かげ）－鏡花五十年-』）	『泉鏡花事典』（有精堂、1982） 『ことばと人生』（桜楓社、1978） 『近代作家名文句辞典』（東京堂出版、1990） 『言葉の影像（かげ）－鏡花五十年』（東京布井出版、1994） 『あじさゐ供養頌-わが泉鏡花－』（新潮社、1988） 『教育と文芸のひずみ』（高文堂出版、1998） 『定本鏡花研究』（有精堂出版、1996） ほか	『定本鏡花研究』 『言葉の影像（かげ）－鏡花五十年』	2009/1/20	市川三郷
ﾑﾗﾏﾂ　ｼｺｳ 村松　志孝	男	1874 ｜ 1974	市川大門町	市川三郷町	「山梨日日新聞」	歴史・地理	郷土史を学び、号を蘆州と称し、山梨郷土研究会、峡南郷土研究会の会長をつとめ、地域に郷土史の研究を広め貢献した。	『市川大門町誌』（市川大門町誌刊行委員会、1967）	「峡南の郷土」第12集（峡南郷土研究会） 「山梨日日新聞」（1974.5.12）	2009/10/30	市川三郷

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾑﾗﾏﾂ ｼﾞﾝｿﾞｳ 村松　甚蔵	男	1869 ｜ 1945	甲府市	甲府市	『山梨百科事典』 『山梨県議会史』	社会科学	南塘文庫を開設。 日清製粉株式会社ほかの重役、県会議員、衆議院議員を務める。 舞鶴城跡の払い下げ代金を県に寄付。 （『山梨百科事典』）	『贈従三位山陽頼先生百年祭記』（汲故館南塘文庫、1931、山梨県立博物館所蔵）	『山梨県議会史』第3巻（山梨県議会、1974、p1268、顔写真あり） 『甲府市史　別編Ⅱ美術工芸』（甲府市役所、1988、p125～126） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p918～919）	2014/11/27	県立
ﾓﾁﾂﾞｷ ｷｭｳｼﾞﾝ 望月　丘人	男	1932 ｜	中富町	身延町	『鑿方入魂』	芸術・スポーツ	1950年、印刻師望月旭洋に師事。 1955年、日本美術印章社設立。 山梨書道協会展、山梨県芸術祭書道展、全国印章技術大競技会など各展入選する。 第一級印章彫刻技能士。 （『鑿方入魂』）	『鑿方入魂　望月丘人作品集』（日本美術印章社、1987）	『鑿方入魂』（奥付）	2014/12/12	身延
ﾓﾁﾂﾞｷ ｹｲｼﾞ 望月　継治	男	1917 ｜ 1994	中富町	身延町	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 『中富町50年の軌跡』	社会科学	1948年、伯父の経営する銀座精養軒入社。 1949年独立、神田でパン店開店。 1952年、神田精養軒を設立。玄米パンを販売。 1959年、シュタインメッツニッポンを設立、代表。 （『山梨県人物・人材情報リスト2002』） 1983年、中富町初の特別町民。 高校移動セミナー、総合会館の緞帳寄贈等町の発展に尽力。 （『中富町50年の軌跡』）	『いかに生きるべきか』（神田精養軒、1967） 『土と子どもとパン屋のおやじ』（神田精養軒、1975） 『パン屋のおやじは考える』（神田精養軒、1977） 『食卓からの出発』（柏樹社、1979）	『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p437） 『中富町50年の軌跡』（中富町、2004、p90） 『パン屋のおやじは考える』（望月継治、1977、奥付） 「毎日新聞」（1976.12.3、「くらしの“ひと”」） 「読売新聞」（1978.1.25、「汎日本人」）	2014/12/12	身延

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾓﾁﾂﾞｷ　ｺｳﾒｲ 望月　幸明	男	1924 ｜	中富町	身延町	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学	1948年山梨県庁入庁、1966年教育長、1968年総務部長、1972年企画調整局長、1978年副知事を経て、1979年より山梨県知事に3選。 1991年、引退。 1992年、参院選に連合から立候補。 2008年、旭日重光賞受賞。 2011年、県政功績者特別功績受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』『山梨日日新聞』）	『私と山梨教育』（日本教育新聞社、1990） 『明日への鼓動　知事と語る1～5』（山梨県広報協会、1984～1988） 『講演シリーズ』（内外情勢調査会、1982～1989） 『県政の窓』（山梨県公聴広報課、1980～1991）	『ドキュメント山梨県・知事交代』（山梨ふるさと文庫、1986） 『桃季成蹊』（ぎょうせい、1991） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p437） 『中富町50年の軌跡』（中富町、2004、p80） 『山梨県史通史編6』（山梨県、2006、p783～） 『山梨日日新聞』（2006.12.29/6面、2008.4.29/4・21面、2011.11.16/4面）	2014/12/12	身延
ﾓﾁﾂﾞｷ　ｺﾀﾛｳ 望月　小太郎	男	1865 ｜ 1927	身延村	身延町	『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2002』『郷土史にかがやく人々　集合編Ⅱ』	社会科学	1883年、山梨県師範学校卒業。大里小学校教諭となるが、その後慶応義塾を卒業。 ロンドン大学に留学し「日英実業雑誌」を発刊する。 1896年、随行としてロシア皇帝戴冠式、英国女王即位五十年祭に参列。 1902年、衆議院議員、以降7回当選。立憲政友会、同志会、憲政会と転じた。 1906年、英文通信社設立。「日刊英文通信」などを発刊した。 漢詩をよくし、鶯渓と号す。身延町竹之坊境内に記念巨碑あり。 （『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2002』『郷土史にかがやく人々』）	『鶯渓演説集』（大日本社　1898） 『独逸の現勢』（英文通信社、1913） 『軍備制限と日米関係』（日本評論社、1921） 『華府会議の真相』（慶文堂書店、1922） 『世界評論明治大帝と我国民性』（英文通信社、1922） 『世界に於ける明治天皇』上下（英文通信社、1927） 『鶯渓遺稿』（春光社、1942）	『身延町誌』（身延町誌編纂委員会編、身延町役場、1970、p1181） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p929） 『山梨県史　資料編14』（山梨県、1996、p533、745） 『郷土史にかがやく人々　集合編Ⅱ』（青少年のための山梨県民会議、1980、p359～） 『山梨県人物・人材情報リスト2002』（日外アソシエーツ、2002、p357） 「国立国会図書館ホームページ」(http://www.ndl.go.jp/国立国会図書館所蔵「望月小太郎関係文書」260点、、憲政資料に目録あり）（2009.3.23確認）	2014/12/12	身延

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾓﾁﾂﾞｷ ｺﾀﾛｳ 望月　小太郎	男	1911 ｜ 2006	下山村	身延町	『富士を仰いで』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学	1931年、大阪に望月建設創立。 1947年、大阪府議会議員に当選。豊中信用金庫理事、新大阪新聞社取締役、豊中地区更正保護協会会長、大阪音楽大学理事などを歴任。梅田コマ劇場の創立にも携わる。 1971年から26年間、大阪山梨県人会会長を勤めた。下山小・中学校、文化会館、体育館等の建設に貢献。 紺綬褒章を3度受章。 1972年、旧身延町名誉町民に推戴された。 （『富士を仰いで』『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『富士を仰いで』（望月小太郎、1976） 『故郷を想う』（大阪山梨県人会創立七十周年記念誌、大阪山梨県人会、1988、p168～）	『富士を仰いで』（p200、経歴） 『故郷を想う』（p8、168、206） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p438） 『山梨日日新聞』（1996.3.31/14面、2006.1.14/31面、12.30/7面、2013.1.12/9面）	2014/12/12	身延
ﾓﾁﾂﾞｷ ｼﾞｭﾝｷﾁ 望月　純吉	男	1971 ｜	甲府市	甲府市	「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ 文学	演出家。 劇団文学座所属。 水木亮の息子。 舞台「ダウト」「ザ・クライシス」を手がける。 （「山梨日日新聞」）		「文学座公式サイト」http://www.bungakuza.com（2014.10.29確認、作品プロフィールあり） 「山梨日日新聞」（2008.4.5、16面）「山梨日日新聞」（2011.11.12、22面）	2014/10/29	甲府
ﾓﾁﾂﾞｷ ｼｭﾝｺｳ 望月　春江	男	1893 ｜ 1979	西山梨郡 住吉村	甲府市	『山梨百科事典』 『山梨「人物」博物館』	芸術・スポーツ	1920年東京女子高等師範学校の講師となる。 1921年第3回帝展に入選。 1928年第9回帝展特選。 1929年第10回帝展特選。 1938年日本画院を結成。 1958年日本芸術院賞受賞。 1971年勲四等旭日賞受賞。 1975年山梨県特別文化功労者表彰。 1978年紺綬褒章受賞 墓所は長禅寺。 （『山梨「人物」博物館』）	『花をみつめて』（秋山書店、1979）	『郷土史にかがやく人々　第20集』（青少年のための山梨県民会議、1995、p36～72） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p185） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p427）	2014/9/19	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾓﾁﾂﾞｷ　ﾀｶﾖｼ 望月　たか美	男	1929 ｜	南部町	南部町	『信玄堤』	文学	川柳「青空」同人を経て川柳「一の枝」代表。 山梨県川柳協会副会長。 甲斐市文化協会川柳部、川柳双葉会、山梨ライトハウス川柳クラブ、青い鳥老人ホーム川柳クラブ所属 （『信玄堤』）	『信玄堤』（望月たか美、2012）	『信玄堤』（望月たか美、2012、奥付）	2014/11/27	竜王
ﾓﾁﾂﾞｷ　ﾄｷｵ 望月　勅夫	男	1930 ｜	身延町	身延町	『墨絵が語るふるさと』「藝術公論」	芸術・スポーツ	1991年、郵便局長退職後、墨絵を始める。 1996年から続けて日書画展特選。総合水墨画展、台北国際美術展、全国水墨画展などで入賞多数。 1997年からは山梨文化学園講師、2001年、国際書画連盟評議員。 1997年から個展を開く。2003年には山梨県版寄附金付年賀葉書の原画を担当した。 （『墨絵が語るふるさと』「藝術公論」）	『墨絵が語るふるさと』（山梨日日新聞社、2005）	『墨絵が語るふるさと』（望月勅雄水墨画集、山梨日日新聞社、2005、p102略歴） 「藝術公論」（藝術公論、2002年5月号、p85） 「季刊水墨画」（日貿出版社、2003年4月第104号、p70～） 「art　magazine」（アイエフティー、2004年1月号、p73、“大家の肖像”） 「朝日新聞」（2004.8.13、山梨版「故郷の風景、絵に託す」）	2014/12/12	身延
ﾓﾁﾂﾞｷ　ﾕﾘｺ 望月　百合子	女	1900 ｜ 2001	甲府市	甲府市	『開館十周年記念展Ⅰやまなし・女性の文学』 『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	文芸評論家、翻訳家、歌人。 1920年ソルボンヌ大学へ留学。 1928年に「女人藝術」へ連載したマルグット著「みちづれ」の翻訳は昭和初年代の名翻訳といわれる。 （『開館十周年記念展Ⅰやまなし・女性の文学』） 1999年、山梨県の鰍沢町教育文化会館内に望月百合子記念館が開設された。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『幻のくに』（みちの会、1964） 『タイース』（新潮社、1924） 『限りない自由を生きて 望月百合子集』（東京 ドメス出版,1988）	『開館十周年記念展Ⅰ　やまなし・女性の文学』（山梨県立文学館、1999、p12～13） 『断髪のモダンガール』（森まゆみ著、文藝春秋、2008、p8～15） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p383～384、p460～461） 『二〇世紀を自由に生きて 写真集望月百合子一〇〇歳のあゆみ』（東京 ドメス出版、2000）	2014/9/19	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾓﾁｽﾞｷ ﾖｻﾌﾞﾛｳ 望月　與三郎	男	1872 ｜ 1939	富河村	南部町	『富沢町誌』 『山梨緑の礎　森を育てた人々』	社会科学	郵便局長。 林業家。 文部大臣賞。 （『富沢町誌』下巻）		「『郷土史にかがやく人々』(青少年のための県民会議、1973、p49-72） 『山梨緑の礎　森を育てた人々』(山梨県みどりの基金、1991、p58） 『富沢町誌　下巻』（富沢町役場、2002、p110）	2012/8/14	南部
ﾓﾘｶﾜ ｾｲｲﾁ 森川　政一	男	1844 ｜ 1877	桑戸村	笛吹市	『春日居町誌』	社会科学	旧名、茂手木歳助（ﾓﾃｷﾞ ｻｲｽｹ）。 西南戦争時の薩摩軍兵士。 （『春日居町誌』）		『春日居町誌』（春日居町、1988、p1379～1384）	2012/8/21	春日居
ﾓﾘﾀ ｼﾝｽｹ 森田　新介	男	1846 ｜ 1919	南部町	南部町	『南部町誌』	産業	峡南地区に製糸工場甲南社設立。 1892年、アメリカコロンブスの世界博にて、生糸を出品。 （『南部地区における明治の群像』）		『南部町誌』（南部町、1964、p869） 『南部地区における明治の群像』（渡辺修孝著　渡辺修孝、2000、p10）	2012/8/14	南部
ﾓﾛｽﾞﾐ ﾋﾛｼ 諸角　弘	男	1925 ｜	上野原町	上野原市	「山梨日日新聞」	文学	中学校教諭 （「山梨日日新聞」）	『うろうろ舟』(2008)	「山梨日日新聞」(2008.11.13、19面顔写真あり）	2009/1/16	上野原
ﾔｻﾞｷ ｷﾐﾖ 矢崎　きみよ	女	1891 ｜ 1979	白根町	南アルプス市	『愛育のあゆみ』	社会科学	白根町連合愛育会長、山梨県愛育連合会会長。甲府家庭裁判所家事調停員。 1966年藍綬褒章受賞、1969年恩賜財団母子愛育総裁表彰、1970年勲五等瑞宝章受賞ほか。 （『愛育のあゆみ』）		『愛育のあゆみ』（山梨県白根町母子愛育会、1990、顔写真あり）	2012/8/4	白根

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾔｻﾞｷ　ｹﾞﾝｸﾛｳ 矢崎　源九郎	男	1921 ｜ 1967	若草町	南アルプス市	『山梨百科事典』	言語 文学	言語学者、北欧文学者、児童文学者、東京教育大学助教授。アンデルセン童話の翻訳と研究。 （『山梨百科事典』）	『アンデルセン童話全集』（矢崎　源九郎訳、講談社、1984） 『絵のない絵本』（アンデルセン著、矢崎源九郎訳、新潮社、1952） 『ニルスのふしぎな旅』（セルマ・ラーゲレーヴ著、矢崎源九郎訳、偕成社、1953） 『グリムの昔話』（グリム兄弟著、矢崎源九郎共訳、童話館出版、2000） 『本・子ども・大人』（ポール・アザール著、矢崎源九郎共訳、紀伊国屋書店、1979、山梨県立図書館蔵） ほか	『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1972、p792）	2012/8/21	わかくさ
ﾔｻﾞｷ　ﾐﾂｸﾆ 矢崎　光圀	男	1923 ｜ 2004	若草村	南アルプス市	「成城法学」	社会科学	法学博士。 日本法哲学会理事長、大阪大学名誉教授、成城大学法学教授・部長。 （「成城法学」）	『法哲学』（筑摩書房、1975、山梨県立図書館蔵） 『法の概念』（ハーバート・ハート著、矢崎光圀訳、みすず書房、1976、北杜市立図書館蔵） 『近代法思想の展開』（有斐閣、1981、富士河口湖町立図書館蔵） 『日常生活の法構造』（みすず書房、1987、山梨県立図書館蔵）ほか	「成城法学」第48号・矢崎光圀先生古稀祝賀記念号（成城大学法学会、1995.3、p509、成城大学法学部ホームページで閲覧可）http://www.seijo-law.jp/faculty/public/info/hougaku/048.php（2012..8..21確認）	2012/8/21	わかくさ
ﾔｼﾛ　ｴｲﾀ 八代　英太	男	1937 ｜	南八代村	笛吹市八代町	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学	政治家 衆議院議員 元テレビ司会者 帝京平成大学教授 本名：前島英三郎 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』）	『八代英太の車いす郵政大臣奮戦記』（日本テレソフト、1999） 『負けてたまるか車椅子』（日本図書センター、2001） 『夢への階段』（双葉社、2003）	『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p448～449） 『お父さんの車椅子』（前島由希著、講談社、2000）	2012/8/20	石和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾔﾀﾞ ｷﾐｵ 矢田　喜美雄	男	1913 ｜ 1990	八代郡増田村	笛吹市	『山梨県人物人材情報リスト2002』	社会科学 芸術・スポーツ	元走り高跳び選手、ベルリンオリンピック第5位入賞。 元・朝日新聞記者(下山事件担当) （『山梨県人物人材情報リスト2002』） 朝日新聞に連載された藤沢恒夫の「新雪」は教職時代の矢田がモデルとなった。 （『翔んだ男矢田喜美雄』）	『謀殺下山事件』（講談社、1973）	『山梨県人物人材情報リスト2002』(日外アソシエーツ、2002、p369) 『翔んだ男矢田喜美雄』（「翔んだ男矢田喜美雄」刊行委員会、1991）	2014/11/27	竜王
ﾔﾀﾞ ｼｹﾞﾙ 矢田　茂	男	1917 ｜ 1987	甲府市	甲府市	『著作権台帳』 『山梨県人物人材情報リスト2002』	社会科学 芸術・スポーツ	甲府一高卒 （『甲府一高同窓会誌』） 「新宿福祉の家」代表。 舞台プロデューサー、「ダン・ヤダ・ダンサーズ」主宰。 パリのムーランルージュで公演。 （『山梨県人物人材情報リスト2002』）	「私はこの街を愛している」作詞（作曲・市村俊幸、歌・森繁久弥、レコード『マイライフマイピアノ』収録）	『山梨県人物人材情報リスト2002』（日外アソシエーツ、2002、p369） 「映画技術」3巻13号（日本映画技術協会、1955.7、p26-27） 「毎日新聞夕刊」（1990.11.13、8面） 「山梨日日新聞」（1954.11.16） 『甲府一高同窓会誌』（甲府一高、p399） 「ネットワーク」（2005年5･6月号から2006年3･4月号まで「地平をひらくボランティアたち」5回連載） ほか	2014/11/27	竜王
ﾔﾌﾞｳﾁ ﾏｻﾕｷ 薮内　正幸	男	1940 ｜ 2000	大阪府	大阪府	「薮内正幸美術館ホームページ」	芸術・スポーツ	画家 （『ヤブさん　薮内正幸・動物画に生きた六十年』）	絵・挿絵 『コウモリ』（福音館書店、1983） 『日本の恐竜』（福音館書店、1988） ほか	『ヤブさん　薮内正幸・動物画に生きた六十年』（たまだあ編集室、2004） 「薮内正幸美術館ホームページ」http://yabuuchi-art.main.jp/（2012.7.14確認）	2012/7/14	はくしゅう

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾔﾏｷ ﾖｼｵ 八巻　与志夫	男	1954 ｜	若草町	南アルプス市	『山梨県人物人材 情報リスト2000』	歴史・地理	山梨県埋蔵文化財センター文化財主事、所長を歴任。 (『山梨県人物人材情報リスト2000』) (『毎日新聞』)	『古代甲斐国の謎』(新人物往来社、1985) 『戦国武将・武田信玄』(新人物往来社、1988) 『新府城と武田勝頼』(新人物往来社、2001) 『新府城の歴史学』(新人物往来社、2008) ほか	『山梨県人物人材情報リスト2000』(日外アソシエーツ、2000、p392) 『毎日新聞』(2012.3.28、27面)	2012/11/4	韮崎
ﾔﾏｷﾀ ｼｹﾞﾘ 山北　しげり	男	1912 ｜ 1994	甲府市	甲府市	「山梨日日新聞」 『やまわらべたち』	文学	童謡詩人。本名は山北茂利。大村主計に師事し「ぶんぶく茶釜」などを作詩。童謡集「小人の踊り」を刊行。 (「山梨日日新聞」) 戦前より多くの童謡を作詩する。晩年を竜王町で過ごした。 (『山北しげり童謡集』)	『山北しげり童謡集』(竜王町、1995) 童謡「ぶんぶく茶釜」(中山晋平作曲、ビクターレコード)	「山梨日日新聞」(2000.2.22、11面、顔写真あり) 『やまわらべたち』(竹内秀秋著、ふじ音楽事務所、2003、p42～43)	2014/11/27	竜王
ﾔﾏｸﾞﾁ ﾖｼｱｷ 山口　好昭	男	1941	上野原町	上野原市	『食と邑おこし』 (文芸社)	産業	クレイン共同サービス㈱常務取締役 ふるさと長寿館館長 山梨県農村休暇邑ゆうゆう案内人 上野原市議会議員	『食と邑おこし』(文芸社、2005)	『食と邑おこし』(文芸社)	2014/12/1	上野原
ﾔﾏｻﾞｷ ﾃﾙﾄﾓ 山崎　照朝	男	1947 ｜	大和村	甲州市	『無心の心』	芸術・スポーツ	第1回全日本空手道選手権大会優勝 (『無心の心』)	『無心の心』(スポーツライフ社、1980) 『山崎照朝の実戦空手』(池田書店、1984)	『無心の心』(裏表紙、顔写真あり) 『山崎照朝の実戦空手』(裏表紙、顔写真)	2012/8/21	大和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾔﾏｻﾞｷ　ﾎｳﾀﾞｲ 山崎　方代	男	1914 ｜ 1985	右左口村 （中道町）	甲府市	『山崎方代全歌集』	文学	歌人。 1972年から晩年まで鎌倉で暮らした。 1975年「短歌」昭和49年9月号掲載『めし』が第1回角川短歌愛読者賞受賞。 （『山崎方代展』） （『山梨県人物・人材リスト2013』）	『右左口』（短歌新聞社、1974） 『こおろぎ』（短歌新聞社、1980） 『青じその花』（かまくら春秋社、1981） 『首』（短歌新聞社、1981） 『迦葉』（不識書院、1985） 『山崎方代全歌集』（不識書院、1995）	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p385～386） 『山梨の文学』（山梨日日新聞社、2001、p355～） 『山崎方代展』（山梨県立文学館、1994） 『山崎方代のうた』（大下一真著、短歌新聞社、2003） 「方代研究」（山崎方代を語り継ぐ会、創刊号～） ほか	2014/11/27	県立
ﾔﾏｼﾞ　ｽｽﾑ 山地　進	男	1929 ｜	富士吉田市	富士吉田市	「山梨日日新聞」	産業	農政評論家。 内外食料経済研究会代表、山人会会長。京都工芸繊維大学繊維学部卒。1953年日本経済新聞社入社。1969年編集委員兼論説委員、1984年日経を定年退職。2006年学術文化団体・山人会会長に就任。 （『山梨県人物・人材情報リスト2007』）	『再出発する日本農業』（永田晨共著、農業図書、1962）	『山梨県人物・人材情報リスト2007』（日外アソシエーツ、2006、p343～344） 「山梨日日新聞」（2006.2.12、9面）	2014/11/25	富士吉田
ﾔﾏｼﾀ　ﾀｶｼ 山下　孝司	男	1957 ｜	竜王町	甲斐市	『山梨県人物人材 情報リスト2000』	歴史・地理	考古学研究家。 日本考古学協会会員。 （『山梨県人物人材情報リスト2000』）	『戦国武将・武田信玄』（新人物往来社、1988） 『新府城と武田勝頼』（新人物往来社、2001） 『中近世甲斐の社会と文化』（岩田書院、2005） 『新府城の歴史学』（新人物往来社、2008） ほか	『山梨県人物人材情報リスト2000』（日外アソシエーツ、2000、p395）	2012/11/4	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾔﾏﾀﾞ ｺｳｿﾞｳ 山田　耕三	男	1932 ｜	京都府	京都府	『山梨百景』 『山鳴る』	芸術	3歳のとき、甲府へ転居、現在は甲斐市在住。 1953年、第2回全国公務員レクリエーション（山梨）絵画展で特選をはじめ、受賞多数。 1985～1991年、山梨県立美術館副館長。 1991～1993年、山中湖高村美術館館長。 1996年、旧竜王町北部公園モニュメント制作。 （『山梨百景』） 1997年、第2回NHK地域放送文化賞受賞。 1998年、第1回山梨県文化賞・文化功労章受章、第12回山人会前田晁文化賞受賞。 2001年、櫛形町立春仙美術館館長。 2002年、南アルプス市制施行により同市立春仙美術館・白根桃源美術館館長。 （『山鳴る』）	『山田耕三』（山梨日日新聞社、1994） 『山梨百景』（山梨日日新聞社、1997） 『スケッチ富士の表情100』（ART・R、2006） 『春によし』（ART・R、2009） 『山鳴る』（ART・R、2013） ほか	『山梨百景』（p227～p230） 「ザ・やまなし」（山梨日日新聞社、1997年12月号、p2～3） 『山鳴る』（略歴p248～251）	2014/11/27	竜王
ﾔﾏﾀﾞ ﾀｶｲﾁ 山田　多賀市	男	1907 ｜ 1990	長野県	長野県	『終焉の記』	文学	子守奉公・大工の従弟・瓦焼屋の従弟・農家の雇人・土方・瓦焼職人・25歳で実際運動から転向、文学作家を志す（『終焉の記』） 登美（甲斐市竜地）に「耕土」の文学碑あり。 『山梨の文学第20号』	『耕土』（文化山梨社、1947） 『農民』（山梨ふるさと文庫、1987） 『雑草』（東邦出版社、1971） 『終焉の記』（東邦出版社、1974）	『終焉の記』 （東邦出版社、1974,p206） 『山梨の文学第20号』 （山梨県立文学館、2004、p35）	2014/11/27	双葉
ﾔﾏﾀﾞ ﾄｼｺ 山田　十士子	女	1943 ｜	山梨県	山梨県	『すいぎんちたのくとってんかいねい』	文学	保育士 双葉西保育園園長 （『すいぎんちたのくとってんかいねい』）	『すいぎんちたのくとってんかいねい』 （山田十士子、2009）	「山梨日日新聞」（2009.1.31.15面）	2014/11/27	双葉

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾔﾏﾃﾞﾗ ｼﾞﾝﾀﾛｳ 山寺　仁太郎	男	1919 ｜	韮崎市	韮崎市	『21世紀-山梨の100人』	歴史・地理 社会科学	郷土研究家。民俗学者。 井筒屋醤油店会長。山梨郷土研究会会員。日本山岳会会員。白鳳会会長、顧問を歴任。 (『21世紀-山梨の100人』)	『甘利山』(山梨日日新聞社、2001) 『目で見る韮崎・巨摩の100年』(郷土出版社、1990) 『五車』(五車会、1991) 『白州町誌』(白州町、1986)第4章4節	『21世紀-山梨の100人』(山梨新報社、2002、p176)	2012/11/4	韮崎
ﾔﾏﾓﾄ ｲｸｵ 山本　育夫	男	1948 ｜	山梨県	山梨県	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・スポーツ 歴史・地理	美術ジャーナリスト、詩人、造形作家。 2003年、NPO法人“つなぐ”を結成。つなぐ理事長。 県立美術館学芸員を経て、ミュージアム・マガジン「DOME」、アートマガジン「L/R」各編集長。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』)		『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p403.P409) 「MUH vol.41」(2009.10、p9)	2014/10/18	甲府
ﾔﾏﾓﾄ ｼｭｳｺﾞﾛｳ 山本　周五郎	男	1903 ｜ 1967	初狩村	大月市	『大月人物伝』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	小説家。 本名 清水三十六(さとむ) 1907年初狩村の大水害により4歳で東京に転居。 小学校卒業後、東京市木挽町の山本周五郎質店(きねや)で丁稚奉公しながら学校に通う。 関東大震災後、地方新聞記者、雑誌記者などをする。 1926年文壇出世作となる「須磨寺附近」発表。 1943年「日本婦道記」で直木賞に推されたが辞退。以後も各賞を辞退。 (『大月人物伝』、『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『須磨寺付近』(文芸春秋、1926) 『小説日本婦道記』(講談社、1943) 『樅ノ木は残った』(日本経済新聞、1954) 『雨あがる』(同光社、1956) 『赤ひげ診療譚』(文芸春秋新社、1959) 『さぶ』(新潮社、1963) ほか	『大月人物伝』(日本ステンレス工業株式会社、2008、p291～294、顔写真あり) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p464～465) 『曲軒・山本周五郎の世界』(山梨県立文学館、1998) 「山梨日日新聞」(2003.6.21、13面) 『山本周五郎の世界』(新評社、1981)	2014/11/18	大月

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾔﾏﾓﾄ ﾀｹﾊﾙ 山本　丈晴	男	1925 ｜ 2011	河口村	富士河口湖町	『僕のそばには、いつも音楽と感動と愛のときめきがあった』	芸術・スポーツ	作曲家の古賀政男に師事し、ギター演奏により古賀メロディの普及に貢献。 女優山本富士子の夫。 第48回日本レコード大賞功労賞受賞。 （『僕のそばには、いつも音楽と感動と愛のときめきがあった』）	『コードから入るギター独習』（全音楽譜出版） 『生誕百年記念ギターでつまびく古賀政男110名曲集　我が心の歌』（全音楽譜出版） 『僕のそばには、いつも音楽と感動と愛のときめきがあった』（ワン・ツー・ワン・プロダクツ、2006）	『僕のそばには、いつも音楽と感動と愛のときめきがあった』（ワン・ツー・ワン・プロダクツ、2006、奥付）	2012/8/16	富士河口湖
ﾔﾏﾓﾄ ﾁｽｷﾞ 山本　千杉	男	1929 ｜	高根町	北杜市	『逸見筋の歳時記・方言』 『日本の神話−古事記より』	歴史・地理 言語	1929年、代々神職の家に生まれる。 1948年、山梨師範学校卒業後、県内小中学校で教鞭をとり1989年退職。 高根町郷土研究会員、高根町社会教育委員、高根町文化財審議委員などを務め、現在、蔵原諏訪神社宮司。 （『逸見筋の歳時記・方言』『日本の神話−古事記より』）	『甲斐国志にみる高根町』（小宮山プリント社、1993） 『古事記に現れる「神名要覧」』（小宮山プリント社、1994） 『逸見筋の歳時記・方言』（小宮山プリント社、1997） 『高根町内神社とまつりごと』（小宮山プリント社、2007） 『日本の神々』（小宮山プリント社、2007） 『日本の神話−古事記より』（小宮山プリント社、2010） ほか	『逸見筋の歳時記・方言』（山本千杉編、小宮山プリント、1997） 『日本の神話−古事記より』（山本千杉著、小宮山プリント社、2010、著者略歴に顔写真あり）	2012/8/3	たかね
ﾔﾏﾓﾄ ﾐｶ 山本　美香	女	1967 ｜ 2012	都留市	都留市	『山本美香という生き方』	図書館・情報	都留文科大学卒業後、CS放送局の記者、デイレクターを経て1996年から独立系通信社ジャパンプレスに所属。世界各地の紛争地、米国同時多発テロ戦時下のアフガニスタン、イラク戦争等を取材、リポート。大学非常勤講師として、また講演活動等で活躍。2012年8月20日、シリア内戦の取材中、銃撃を受け殉職。ボーン・上田記念国際記者賞特別賞、都留市市民栄誉賞受賞。（『山本美香という生き方』）	『匿されしアジア』（共著、風媒社、1998） 『中継されなかったバグダット』（小学館、2003） 『ぼくの村は戦場だった。』（マガジンハウス、2006） 『戦争を取材する』（講談社、2011） 『山本美香という生き方』（日本テレビ放送網、2012）	『山本美香という生き方	2013/1/19	都留

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾕｷｴ　ﾅﾎﾐ 雪江　なほみ	女	1941 ｜	甲府市	甲府市	『山梨現代美術の軌跡』	芸術・スポーツ	工芸家、ジュエルアート作家。 九人展事務局長。 「シュエルスタンド」を考案。 甲府盆地ナイトツアーを考える会に参加。 （『山梨現代美術の軌跡』） １９９５年、JJAジュエリーコンテスト95にて、通産産業省生活産業局長賞受賞。 （「ジュエルステンドアトリエ雪江」）		『山梨現代美術の軌跡』（現代美術「こうふ展」実行委員会・甲府教育委員会、2005、p18） 「ジュエルステンドアトリエ雪江」 http://www5.nns.ne.jp/ent/jewel.stained/（2014.9.19確認）	2014/9/19	甲府
ﾕﾉｷ　ﾏﾘ 柚木　真理	女	不詳	東京都	東京都	『父さん、ぼく面倒みきれません。』	文学	大学で国文学・民俗学を学び、昔話の研究書を2冊著す。 小学校・養護学校教員、山梨県史や富士吉田市史等の編纂専門調査員（民俗編）をつとめる。 『にいちゃん、ぼく反省しきれません。』は第10回読書感想画中央コンクールの指定図書になる。 清里高原在住。 （『父さん、ぼく面倒みきれません。』）	『にいちゃん、ぼく反省しきれません。』（ポプラ社、1998） 『父さん、ぼく面倒みきれません。』（新風舎、2005）	「山梨日日新聞」（2005.2.27、13面） 柚木真理のホームページ http://ameblo.jp/hoyurican/ （2012/8/3確認）	2012/8/3	たかね
ﾖｺﾔﾏ　ｱｷｻｸ 横山　昭作	男	1927 ｜	韮崎市	韮崎市	『山梨県人物人材 情報リスト2011』	社会科学 文学	随筆家。 県内公立学校勤務。1953年から成城学園に勤務。同初等校長・幼稚園園長を歴任。NHK学校放送企画委員。日本私立小学校常任連合会常任理事。山人会理事。 俳誌「黄鐘」同人。 （『山梨県人物人材情報リスト2011』）	『四幕の島』（新生社、1983） 『遠い花火』（千代田永田書房、1988） 『花は葉に』（大成出版社 1995）	『山梨県人物人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p472）	2012/11/4	韮崎
ﾖｼｲ　ﾄｷｴ 吉井　ときゑ	女	1922 ｜ 1998	甲府市	甲府市	『開館十周年記念展Ⅰ　やまなし・女性の文学』	文学	歌人。 伊藤生更に師事。 「見たまま、感じたままをぞうさもない言葉で表現する」などの言葉を具現した。 （『開館十周年記念展Ⅰやまなし・女性の文学』）	『倶会一処』（吉井ときゑ、1993）	『開館十周年記念展Ⅰ　やまなし・女性の文学』（山梨県立文学館、1999、p49）	2012/11/4	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾖｼｵｶ ｼﾞｭﾝｻｸ 吉岡　順作	男	1864 ｜ 1944	岡部村	笛吹市	『山梨県人物・人材リスト2011』 『春日居町誌』	自然科学・医学	医師（地方病・日本住血吸虫病の研究）。 1888年石和村へ吉岡医院を開業。 1897年水腫張満の患者「杉山なか」の死体解剖を盛岩寺(清田村向町)で実施。 1910年地方病予防予報の論文を国家医学雑誌に発表。 （『郷土史にかがやく人々』、『山梨百科事典』、『春日居町誌』）		『郷土史にかがやく人々第17集』(青少年のための山梨県民会議、1989、p1～30、顔写真あり) 『山梨県人物・人材リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p472) 『春日居町誌』(春日居町、1988、p1337～1353、顔写真あり) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p498) ほか	2012/8/20	春日居
ﾖｼｶﾜ ﾕｷｵ 吉川　行雄	男	1907 ｜ 1937	大原村	大月市	『月夜の詩人　吉川行雄』	文学	童謡詩人。 14歳の時、ポリオにより足が不自由となる。 1924年「赤い鳥」等に作品が入選。 1930年北原白秋門下の雑誌「チチノキ」同人。 数多くの月の詩を残し「月夜の詩人」と呼ばれた。 （『月夜の詩人　吉川行雄』）	「郭公啼くころ」（発行所不明、1936、『月夜の詩人　吉川行雄』収録） 「ロビン」（発行所不明、1927、『月夜の詩人　吉川行雄』収録） ほか	『月夜の詩人　吉川行雄』（てらいんく、2007） 「山梨日日新聞」（2007.8.29、10面、顔写真あり） 『大月人物伝』（日本ステンレス工業株式会社、2008、p295～299、顔写真あり） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2010、p473）	2014/11/18	大月
ﾖｼｻﾞﾜ ﾔｽﾐ 吉沢　やすみ	男	1950 ｜	山梨市	山梨市	『パパとゆっちゃん』	芸術・スポーツ	漫画家 1970年『週刊少年ジャンプ』（集英社）で『ど根性ガエル』でデビュー。ベストセラーになる。 （『パパとゆっちゃん』単行本未収録作品集）	『ど根性ガエル』（集英社、1995年） ほか	「パパとゆっちゃん」（ど根性クラブ、2010.5、奥付）	2014/12/12	山梨
ﾖﾀﾞ ｼｹﾞｵ 依田　茂夫	男	1933 ｜	甲府市	甲府市	『青春グラフィティ』	文学	作家。 1983年「谺文学会」へ入会、創作活動を始める。 （『青春グラフィティ』）	『青春グラフィティ』（谺文学会、2002） 『花嫁の父』（谺文学会、2002） 『炎暑』（谺文学会、1993） ほか	『青春グラフィティ』（奥付に著者略歴あり）	2012/7/17	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾖﾈｻﾞﾜ　ﾕｷｵ 米沢　幸男	男	1932 ｜	身延町	身延町	『少年オルフェ』	文学	日本大学法学部卒業。 1962年、長編童話『少年オルフェ』で第3回講談社児童文学新人賞を受賞。 1965年、NHKで『少年オルフェ』がドラマ化される。1972年、NHKで再びドラマ化。 1976年、俳句「乳母車　花野をゆくや　蝶ふえて」で、俳人協会全国俳句大会で特選となる。 （『少年オルフェ』）	『少年オルフェ』（講談社、1981）	『少年オルフェ』（奥付）	2014/12/12	身延
ﾖﾈﾐﾂ ﾀﾂﾋﾛ 米満　達弘	男	1986 ｜	富士吉田	富士吉田	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 「広報ふじよしだ」	スポーツ	レスリング選手（フリースタイル）。韮崎工時代は全国高校グレコローマン選手権、国体グレコローマンで優勝。拓殖大学に進み、2006年全日本選手権フリースタイル66キロ級2位。2007年年全日本学生選手権で優勝。2008年世界学生選手権フリースタイル66キロ級で優勝した他、全日本選手権で初優勝。2009年、2010年世界選手権に出場。2012年ロンドン五輪フリースタイル66キロ級で金メダル獲得。同年「富士吉田市民文化スポーツ特別栄誉賞」受賞。身長169cm、リーチ184cm。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）		『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012年、p477～478） 「山梨日日新聞」（2012.8.13、21面） 「広報ふじよしだ」（2012年9月号、表紙～3p） 「MAMOR（ﾏﾓﾙ）」（2013年3月号、p10～13）	2014/11/25	富士吉田
ﾖﾈﾔﾏ　ｷﾐﾋﾛ 米山　公啓	男	1952 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材リスト2013』	自然科学・医学文学	作家、医師 医学博士 （『山梨県人物・人材リスト2013』）	『すべてがうまくいく8割行動術』（ソフトバンククリエイティブ、2006） 『頭のいい人の時間攻略法　ゆとりを生み出す脳の使い方』（日本実業出版社、2007） 『新老人論』（アスキー、2007） 『医療格差の時代』（筑摩書房、2008） 『健康偽装』（ビジネス社、2008） 『マンガ脳』（アスペクト、2008） ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p391～392） 「山梨日日新聞」（2004.8.29、5面、顔写真あり、2007.8.29、2面、顔写真あり） 米山公啓事務局 http://yoneyone.com/（2014/11/27確認）	2014/11/27	県立

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾖﾈﾔﾏ ﾎﾞｸｱﾝ 米山 朴庵	男	1864 ｜ 1928	南都留郡 境村	都留市	『都留の今昔』	芸術・スポーツ	本名 米山登 滝和亭の弟子 （『都留の今昔』）		『都留の今昔』（都留市老人クラブ連合会、1978、p87～89）	2012/8/9	都留
ﾖﾈﾔﾏ ﾏﾏｺ 米山 曼舞子	女	1935 ｜	身延町	身延町	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 『砂漠にコスモスは咲かない』	芸術・スポーツ	東京教育大学体育学部卒。 1958年、NHK「私はパック」出演。 1960年渡米後、11年間放浪。日生上人に「十牛図」を説かれ「禅トマイム」の道へ。米国各地で大学講師を務める。 1981年、セリフ入り舞台で「ボルチモア国際演劇祭」にて高い評価を得る。 帰国後「ママコ・ザ・マイムスタジオ」を設立。公演活動、後進の指導にあたる。 1990年、一時米山曼舞子に改名。 1993年、第12回芦原英子賞受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2011』『砂漠にコスモスは咲かない』）	『砂漠にコスモスは咲かない』（講談社、1977）	『砂漠にコスモスは咲かない』（奥付） 『山梨県人物・人材情報リスト2011』（日外アソシエーツ、2011、p479） 「婦人公論」（1992年1月号、p114～） 「山梨日日新聞」（2002.7.7/4面「元気甲州人」、2004.10.5/11面、2005.5.24/10面 2014.5.18/11面） 「毎日新聞」（1986.10.8夕刊、1面） 「朝日新聞」（1987.12.5、13面） 「東京新聞」（1990.2.15、16面） 「日本経済新聞」（1992.7.23、36面）	2014/12/12	身延
ﾗｯｼｭ ﾎﾟｰﾙ ポール・フレデリック・ラッシュ	男	1897 ｜ 1979	アメリカ	アメリカ	『清里の父ポール・ラッシュ伝』	歴史・地理 芸術・スポーツ	清泉寮、清里農村センターを設立し開拓支援を行う キープ協会創設者 日本アメリカンフットボール連盟創設 勲三等瑞宝賞受賞 山梨県文化功労者 （『清里の父ポール・ラッシュ伝』）		『清里の父ポール・ラッシュ伝』（ユニバース出版社、1988） 『夢かける高原清里の父ポール・ラッシュ』（キープ協会、2002） 『ポール・ラッシュ100の言葉』<清里100年プロジェクト、2003） 「ポール・ラッシュ記念センター」 http://www.keep.or.jp （2012/8/14確認）	2012/8/14	金田一

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾜｶｵ　ｲｯﾍﾟｲ 若尾　逸平	男	1820 ｜ 1913	在家塚村	南アルプス市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学 技術 産業	行商（葉たばこ）や蚕糸業に従事。 1862年若尾器機（製糸器材）開発。 1872年山梨の蚕種製造人大総代に任命される。 1893年若尾貯蓄銀行設立。 1889年甲府市長 1890年貴族院議員 1899年緑綬褒章 （『山梨百科事典』） （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）		『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p1059～1060） 『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p30,p77,p174） 『甲州百人の顔』（豆州かわら版、1983、p212～213） 『郷土史にかがやく人々　集合編①』（青少年のための山梨県民会議、1974、p155～169） 『山梨「人物」博物館』（丸山学芸図書、1992、p101～102） ほか	2014/9/19	甲府白根
ﾜｶｵ　ｼﾝｲﾁﾛｳ 若尾　真一郎	男	1942 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	芸術・スポーツ	イラストレーター。 東京工芸大学芸術学部教授、同学部長を経て、平成20年学長。 1975年国際ユーモアアートビエンナーレエンナーレ金賞受賞。 1987年日本グラフィック展年間作家賞受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『女または帰ろの歌』（若尾真一郎、1969）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p428） 「山梨日日新聞」（2004.3.7、5面、顔写真あり）	2014/9/12	甲府
ﾜｶｵ　ﾁｶｼ 若尾　親	男	1957 ｜	山梨県	山梨県	『クマタカ』	芸術・スポーツ	フリーカメラマン 日本野鳥の会会員 八ヶ岳南麓に移り住み、四季を彩る多くの鳥との出会いを求めて、全国を駆け巡る。	『カワセミ物語』(河出書房新社、2001) 『クマタカ』（平凡社、2011）		2014/11/14	ながさか
ﾜｶﾊﾞﾔｼ　ｹﾝﾒｲ 若林　賢明	男	1927 ｜	身延町	身延町	『写真集−故郷の残影』	芸術・スポーツ	写真家。山梨日日新聞社編集局退職後、フリーランスとして活躍。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『写真集−故郷の残影』（若林賢明、2010年） 『山梨の祭り(山日カラーブックス)』（若林賢明、1983年、県立図書館ほか所蔵）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012年、p441）	2014/11/14	昭和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾜｶﾊﾞﾔｼ ﾄｳｲﾁ 若林　東一	男	1912 ｜ 1943	南部町	南部町	『南部町誌』 『改訂南部町誌』 『軍神若林東一中隊長の遺徳を偲ぶ』	歴史・地理	仙台軍教導学校卒業に際し教育総監賞受賞。 陸軍予科士官学校首席、恩賜賞受賞静岡歩兵第34連隊旗手。 軍司令官により個人感状授与。 （『南部町誌』）		『改訂南部町誌　上巻』（南部町、1999、p964、顔写真あり） 『帝国軍人の最後』（伊藤正徳著、文芸春秋、1959） 『栄光よ永遠に　人間若林大尉の生涯』（山田行雄著、弘文堂、1963） 『軍神若林中隊長の遺徳を偲ぶ』（吉野一正ほか著、2008）	2012/8/14	南部
ﾜﾀﾅﾍﾞ ｱｷﾗ 渡辺　彬	男	1929 ｜ 2014	富士吉田市	富士吉田市	『私の道−山梨経済人聞き書き回顧録−』 「山梨日日新聞」	社会科学自然科学・医学	医師。 蓬莱医院院長、 東京医科大学卒。 1957年、蓬莱医院内に産婦人科を開業。 1977年、都留信用組合理事、 1988年、理事長に就任。 1994年、富士吉田商工会議所会頭。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』、『私の道−山梨経済人聞き書き回顧録−』）	『蓬莱』（渡辺彬、2006）	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p428） 『私の道－山梨経済人聞き書き回顧録－』（山梨新報社、2007、p24～33） 「山梨日日新聞」（2014.10.10、31面）	2014/11/25	富士吉田
ﾜﾀﾅﾍﾞ ｶﾝｵｳ 渡辺　寒鷗	男	1931 ｜ 2009	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	書家。書真会主宰、日本刻字協会会長。本名渡辺忠治。1955年、月刊誌「書真」創刊、主幹に。萱沼寒石から漢詩、内藤香石から篆刻の手ほどきを受ける。1997年毎日書道展文部科学大臣賞を受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）	『論書百絶』（書真会、1984） 『ちょさんぼく』（書真会、1987） 『間鴎冗語』（書真会、1988） 『壺中大夢』（書真会、1990） 『渡水看華』（書真会、1992） 『起承転々』（書真会、1994） 『寸馬豆人』（書真会、1996） 『花好月圓』（書真会、2001） 『鴎巣詩集』（鴎巣吟社、2004） 『刻字』（美術年鑑社、2007）	『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p428～429） 「山梨日日新聞」（2009.2.2、19面）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾜﾀﾅﾍﾞ ｷｲﾁ 渡辺　喜一	男	1925 ｜	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学	1950年大蔵省に入り、官房審議官、理財局長などを歴任。 1983年退官後、国際金融情報センター初代理事長に就任。 1986年、中小企業金融公庫総裁となる。 （『山梨県人物・人材情報リスト2013』）		『山梨県人物・人材情報リスト2013』（日外アソシエーツ、2012、p42）	2014/11/25	富士吉田
ﾜﾀﾅﾍﾞ ｼｮｳｿﾞｳ 渡部　省三	男	1849 ｜ 1924	南部町	南部町	『改定南部町誌』 『南部地区における明治の群像』	社会科学	甲府徽典館に学ぶ。 睦合村初代戸長。 殖産興業、睦合病院設立に力を入れる。 1921年、明治神宮において琵琶浄瑠璃を献奏。 1877年、第1回県会議員。 （『南部地区における明治の群像』）		『改定南部町誌』（南部町、1999、p396） 『南部地区における明治の群像』（渡辺修孝著、渡辺修孝、2000、p11）	2012/8/14	南部
ﾜﾀﾅﾍﾞ ｾｯﾎﾟｳ 渡辺　雪峰	男	1868 ｜ 1949	出羽庄内	山形県	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	日本画家、書家。 本名精次。 1873年、下吉田村に帰住。画を渡辺小華に、漢学を広瀬青村、書を長三洲に学んだ。 1888年、龍池会が日本美術協会と改称され、発足時より参加、審査員、幹事を歴任する。 1902年、麹町区5番町に移住、日本文人画協会を創立する。 （『富士北麓と文人たち』、『山梨百科事典』）		『富士北麓と文人たち』（内藤成雄著、ぎょうせい、1986、p26～40） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1989、p1066）、	2014/11/25	富士吉田
ﾜﾀﾅﾍﾞ ﾀﾏｴ 渡邉　玉枝	女	1938 ｜	山梨県	山梨県	『63歳のエヴェレスト』	芸術・スポーツ	都留市立都留短期大学卒業。 日本酒類販売、神奈川県勤務。 1998年読売新聞日本スポーツ賞(山岳)受賞、2002年神奈川県スポーツ賞（登山）受賞。 （『63歳のエヴェレスト』） 2012年5月、女性最高齢のエベレスト登頂記録を更新。 2012年山梨県イメージアップ大賞選出 （「山梨日日新聞」）	『63歳のエヴェレスト』(白水社、2003)	「読売新聞社」（2004.6.12） 「山梨日日新聞」(2004.6.15 10面、顔写真あり) 「山梨日日新聞」（2012.5.20、1面、23面） 「山梨日日新聞」（2012.7.11、26面）	2012/8/16	富士河口湖

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾜﾀﾅﾍﾞ ﾅｶﾞﾖｼ 渡辺　長義	男	1916 ｜ 2006	忍野村	忍野村	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 「山梨日日新聞」	歴史・地理	郷土史家。 1935年、山梨県林務部に勤務。林業試験場、富士分場長などを歴任。退職後、富士山の地質、溶岩流のほか、山梨郷土研究会に所属し富士古文献、伝説などの調査を行う。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『北富士の林業読本』（山梨県林業改良普及協会、1970） 『探求幻の富士古文献』（今日の話題社、2002）	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p433） 「山梨日日新聞」（2006.12.25、16面）	2014/11/25	富士吉田
ﾜﾀﾅﾍﾞ ﾌｻｵ 渡辺　房男	男	1944 ｜	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2007』	歴史・地理 文学	小説家。 1999年歴史文学賞受賞、世田谷文学賞（小説部門）受賞。 2001年中村星湖文学賞受賞。 （『山梨県人物・人材情報リスト2007』）	『桜田門外十万坪』（新人物往来社、1999） 『ゲルマン紙幣一億円』（講談社、2000） 『脱税許すまじ』（日本放送出版協会、2006）ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2007』（日外アソシエーツ、2006、p369） 「山梨日日新聞」（2004.6.8、10面、顔写真あり） ほか	2012/7/10	甲府
ﾜﾀﾅﾍﾞ ﾏｺﾄ （ｾｲｼｭｳ） 渡辺　信 （青洲）	男	1839 ｜ 1910	島上条村 （松島村）	甲斐市	『郷土史にかがやく人びと』第８集 『山梨百科事典』	芸術・スポーツ 社会科学	小田切五郎右衛門の三男、本名　五三郎。渡辺家の養子となる。 後に信と改名、号は青洲。 1885年青洲文庫を設置。後に「青洲文庫古版目録」を出版。 1886年市川紡績所経営、1889年市川大門村初代村長。 1907年大水害の際の青洲の功績を讃えて、青洲堤が残る。 青洲文庫は1924年東京帝国大学図書館へ譲渡された。 （『郷土史にかがやく人々』第８集）		『市川大門町誌』（市川大門町誌刊行委員会、1967、p634） 『郷土にかがやく人びと』第８集（青少年のための県民会議、1980、p1～32） 『山梨百科事典』（山梨日日新聞社、1972、p1066） 『第十回ふるさと文化人展』（市川大門町教育委員会、1986）	2009/1/20	市川三郷
ﾜﾀﾅﾍﾞ ﾐﾂﾄｼ 渡辺　光敏	男	1914 ｜ 2005	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 「山梨日日新聞」	歴史・地理	山梨師範卒。小学校校長、教育研修所長等を歴任。東南アジア民俗調査を行い、韓国国立公州師範大学校歴史教育科で、東南アジア民俗史等の講座を担当。 （『山梨県人物・人材情報リスト2004』）	『古代天皇家の渡来』（新人物往来社、1983） 『鬼・社・命と字・村』（丸沼書店、1986） 『日本語はなかった』（三一書房、1996） 『富士山信仰史』（渡辺光敏、1998） 『天皇とは』（彩流社、2002） ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』（日外アソシエーツ、2003、p436～437） 「山梨日日新聞」（2005.10.4、20面）	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など（出典）	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ﾜﾀﾅﾍﾞ ﾖｼﾏｻ 渡辺　喜正	男	1921 ｜ 2009	河口村	富士河口湖町	『遠い道』	歴史・地理	河口湖干拓土地改良区庶務理事。 （『河口湖干拓史』） 第7回日本自分史大賞受賞。 （『遠い道』）	『河口湖干拓史』(はる書房、1998) 『遠い道』(創永出版、2000)		2012/8/16	富士河口湖